

アイ・オー

Microcomputer

TV Game

Music Synthesizer

Laser Art

特集 マイクロコンピュータを使いこなそう!



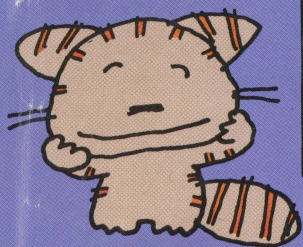
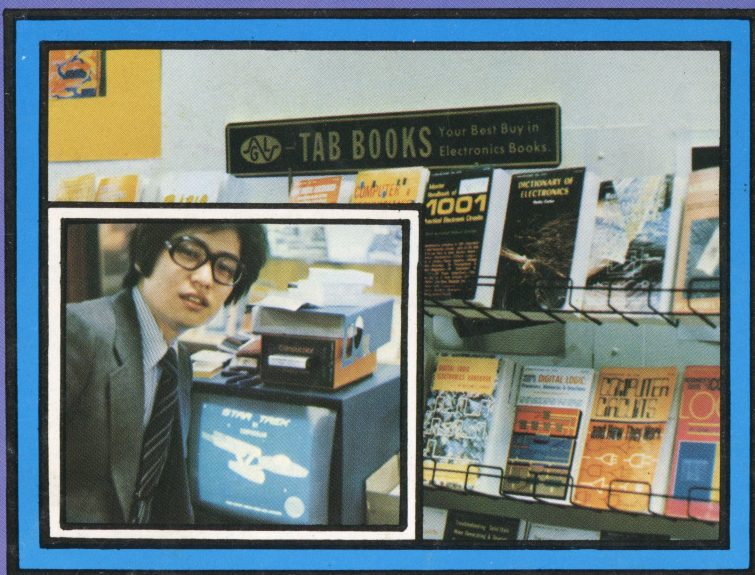
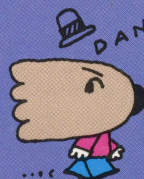
1万円で
できる

SC/MPキットの改造

好評連載 M6800誌上マイコン学習塾

ディスプレイ キャラクタ・ディスプレイの製作

シンセサイザ デジタル・シーケンサの製作



実力養成号

1977 6

月刊—300 yen

リリースバック端末・ミニコン・周辺機器続々入荷中

ミニコン系統

(I/O付システム) - 以下は一例です -

FACOM RE システム・I/O・ラインプリンター付	¥ 1,300,000
HITAC IO ASR-33・(大量入荷)	¥ * * * * *
HITAC IO II/A(OEM価格にて販売中)	¥ * * * * *
WANG 720B(磁気ディスク・IBMコンソール付)	¥ 1,350,000
MELCOM83 STANDARD フルセット	¥ 580,000
MELCOM83 DELUXE フルセット	¥ 610,000
DEC PDP8E	¥ 1,400,000
オリベッティP603(MLU付) フルセット	¥ 400,000
リコム8	¥ 500,000
リコム6(56時間使用一新品)システム	¥ 850,000
NEAC1240システム	¥ 680,000
リコ-416B・416C	¥ 250,000
FACOM230-10	¥ 1,200,000
USAC-720-10(高速PTP-PTR付131KW)	¥ 850,000
TOSBAC 1500/20フルシステム	¥ 2,500,000
HITAC 8300フルシステム	¥ 2,350,000
ザイネックス1100(NOVA+XYプロッター他)	¥ 4,500,000
OKITAC 4300 フルシステム	¥ 1,600,000

デスクトップ型

HP9100A 磁気カードプログラム・プリンター付	¥ 160,000
HITAC MINI	¥ 220,000
オリベッティP101(DELAY LINE IC)	¥ 90,000
セイコー S301	¥ 115,000
リコタイバック16B(MCT付)	¥ 120,000
オリベッティロゴス250・320	¥ 10,000

端末機系統

(他多数在庫)

テレタイプ社ASR-33 (ASCII) 新同様	¥ 350,000
オリベッティTE308-318(ASCII)	¥ 180,000
リコタイバースタンド(4種)他200・600型	¥ *
ブラシX1	¥ 85,000
ブラシX2	¥ 90,000
フォトX1 (リーダー装備数)	¥ 95,000
フォトX2	¥ 100,000
オキタイバ-6000	¥ 120,000
富士通DR7300	¥ 180,000
谷村PTS1000	¥ 100,000
NEAC-G-201 (新品同様)IBM使用	¥ 220,000
谷村SKS100	¥ 40,000
岩通ターミナル2020	¥ 130,000
サイバークムKEY TOCASSET	¥ 60,000
サイバークムCASSET TOMT	¥ 150,000
IBMO29カードパンチャー	¥ 150,000
IBMO29カードパンチャーP付	¥ 300,000
リコーターパンチャー	¥ 19,000
リコーターリーダー(ブラシ)	¥ 14,000
リコーターリーダー(フォト)	¥ 19,000
IBM I/Oタイプライター	¥ 65,000
バリパンチ(電動小型カードパンチャー)	¥ 80,000
富士通テープパンチャー(6/8bit)	¥ 21,000
富士通リーダー	¥ 18,000

マイコンコーナー

(KIT・完成品) 以下は一例です。

ALTAIR 680B (キット)	¥ 235,000
ALTAIR 680B	¥ 320,000
ALTAIR 8800A (キット)	¥ 285,000
ALTAIR 8800A	¥ 390,000
APPLE-I	¥ 300,000
BIG-ONE 90L	¥ 79,000
BIG-ONE 91L	¥ 76,800
FAIRCHILD F8S(完成品)開発用モジュール	¥ 325,000
FAIRCHILD F8(キット)	¥ 62,000
FAIRCHILD F8CMM(完成品)	¥ 64,900
INTEL SDK-80	¥ 83,000
INTEL SBC-80/10	¥ 180,000
INTEL SBC-80/20	¥ 326,000
INTERCEPT JR	¥ 140,000
INTERSIL 6100	¥ *
(CMOS FAMI SAMPLE)チップのみ	¥ 25,000
IMSAI 8080	¥ 336,000
JOLT(キット)(MOSテクノロジ)	¥ 63,000
KIM-I(完成品)(MOSテクノロジ)	¥ 119,000
MB2102 CPUボード(富士通)	¥ 110,000
MEK 6800D II(モトローラ)	¥ 98,000
MICRO 8/16-80/10	¥ 79,200
NS SC/MP	¥ 39,500
TOSHIBA TLCS-12A EX-0(キット)	¥ 90,000
TOSHIBA TLCS-12A EX-1A(完成品)	¥ 498,000
TK-80	¥ 89,500
UD990 I/O	¥ 99,000

MOSTEK Z-80 好評発売中

富士通デバイス

区分	品名	構成	構造	機能	備考	相用品	外形	価格
CPU	M B 8861	8Bit	N-ch	Processor	20ns	MC6800	Dip-40	¥ 9,000
ROM	M B 7052	256 X 4	Bipolar	P-ROM	60ns	IM5623	Dip-16	¥ 1,500
	M B 8513	256 X 8	P-ch	E-P-ROM	1,000ns	I-1702A	Dip-24	¥ 3,500
	M B 8518	1024 X 8	N-ch	E-P-ROM	450ns	I-2708	Dip-24	¥ 12,000
RAM	M B 8101	256 X 4	"	static RAM	"	I-2101	Dip-22	-
	M B 8111	256 X 4	"	"	"	I-2111	Dip-18	¥ 1,000
	M B 8102	1024 X 1	"	"	"	I-2002	Dip-16	¥ 850
	M B 8107	4096 X 1	"	Dynamic RAM	300ns	I-2107	Dip-22	¥ 2,200
	M B 8224	"	"	"	280ns	I-2104	Dip-16	¥ 2,200
	M B 8862	"	"	peripheral interface Adapter	"	MC-6820	Dip-40	¥ 4,200
	M B 8863	"	"	A-C-I-A	"	MC-6850	Dip-24	¥ 5,000
	M B 8867	"	Bipolar	clock Generator	"	-	Dip-24	¥ 3,800
	M B 8868	"	N-ch	Transmitter/Receiver	"	WP1602A	Dip-40	¥ 5,000
	M B 424	4Bit	Bipolar	Bus Driver/Receiver	8 T 26	-	Dip-16	¥ 950
	M B 425	"	"	Bus Driver Non Inverting	"	I-8216	Dip-16	¥ 950
	M B 426	"	"	Inverting	"	I-8226	Dip-16	¥ 950
	M B 427p	"	"	Clock Driver	"	SN75113	Dip-16	¥ 950
	M B 471	8Bit	"	Input/output port	"	I-8212	Dip-24	¥ 1,200

通信販売を行なっておりますので御利用下さい

◆ DOT PRINTER * 5 X 7 BIT * 75行/分 * 40キャラFIFOメモリ * 40キャラ/行 * 64文字・ASCII * パラレル入力 **¥ 150,000 (キット)**

CRT DISPLAY VT-1020/II

- ASCIIコード
- 5 X 7 DOTマトリックス
- 16行 X 32文字 X 2 ページ (増設時 6 ページ)
- テレタイプ仕様インターフェイス
- 110ボー ~ 300ボー 可変ボリューム付・PTP・PTRへの接続容易
- CLOCK内蔵
- シリアル入力 (パラレル可)
- オーディオカセットインターフェイス付 (300まで可)
- 内部編集機能付
- 各種オプション取付可
- カールコントロール (6機能)
- 家庭用 TV に接続可能です (GO HOME・バックスペース・ラインフィード・バックライン等)
- ASR-33コンパチブル (20mA カレントループ)



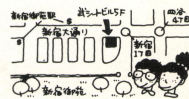
¥ 183,000 (本体価格)

ショールーム

(株)アスターインターナショナル

〒160 東京都新宿区新宿1-1-11 武シートビル 1F・5F
(新宿1丁目バス停前)

☎ 東京 03-354-2661・2662・2663 (代表)



特集 マイクロコンピュータを使いこなそう!

SC/MP

1万円のできる

SC/MPキットの改造 宮永好道20

マイコン・キーボードに接続できる

キャラクタ・ディスプレイの製作

桒山竹生28

ディスプレイ

シンセサイザ

多重録音が楽しくなる

デジタル・シーケンサの製作

平林勇次35

大 解 剖

テレビ会議室

木墨烈尚44

連載

Z80のすべて⑤ S. Holmes25

シンセサイザ・マニピレーション教室④ 原 真43

ミスターXのプログラム何でも相談室②58

M6800マイコン製作ガイド② 荻原丈夫53

ミュージック・シンセサイザのすべて⑥ 原 真62

ソフトウェア道場

シンクロを用いた

1-LINE DISPLAY 福田充利65

Letters

GIのTVゲームを4人で 馬場伸弥50

10進8桁→16進数変換 森規矩直52

●チャッタレス奥山のいいたいほうだい35

買 物
ガイド

秋葉原マップ&日本橋マップ69

I/O バザール51

NEW PRODUCTS49

丸善洋書案内/マイコン連盟ニュース68

●I/O ポート《UFOの巻》48

●らんだむ・あくせす・でくしょなり2

●工業英語講座24

広 告
目 次

アスターインターナショナル.....表2	伸光.....13
インターニックス.....3	サウスウエストテクニカル
関東バイトショップ.....4	プロダクツ ジャパン.....14
共立電子産業.....5	テクノ.....16
ロビン電子.....6	新技術開発センター.....17
アドテック.....7	若松通商.....18
アドバンストエクイップメント	キョードー.....19
リサーチ.....8~9	講談社.....42
PAX ELECTRONICA10	信越電機商会.....49
BYTESHOP SOGOH11	パナファコム.....表3
データアドバンストプロダクツ.....12	東芝.....表4

らんだむ・あくせず・でくしょなり

Randum Access Dictionary

●POS

ターミナル

最近、ちょっと大きなスーパーマーケットのレジなどでは、直接価格を打ち込まずに、商品につけられたコードナンバーだけを打ち込む所が増えてきました。

商品ナンバーを打ち込むと自動的に価格が表示され、最後に合計額が表示されますから、お客さんはそれを見てお金を払うわけです。

実はこの機械にはマイクロコンピ

ュータのLSIが組み込まれていて、一種のインテリジェントターミナルとなっており、中央のファイルに直結しているのです。そして商品ナンバーと価格の対応をつけるだけではなく、在庫の管理とか、売れ行きの統計、利益の計算などを瞬時のうちに行うのです。

このようなシステムのことをPOS (Point - Of - Sale Transaction Terminal) といい、マイクロコンピュータ応用の1分野です。さらに進んだものでは、商品コードの入力を人間にたよらずに、バーコードをラ



バーコード

ベルなどに印刷しておいて、フォトリダーの上をすべらせるだけで良いものも実用化されています。

●10進演算

コンピュータの中では2進法で計算が行なわれるということは、最近では小学生でも知っていることですが、人間の扱いなれている数は10進法を使っているのです。数を入力するとき、出力するときには変換が必要になります。しかしこのような方式だと、計算回数に比べて変換回数が多い場合（すなわち入出力が多い場合）には、かなり効率がさがってしまいます。

そこで、入力したデータを10進のままですべて計算する方式がとられることがあります（10進演算）。どのように

$$\begin{array}{r} 0100 \ 0111 = (47)_{10 \rightarrow BCD} \\ +) \ 0011 \ 0101 = (35)_{10 \rightarrow BCD} \\ \hline 0111 \ 1100 \\ \Downarrow 10 \text{進補正} \\ 1000 \overset{\curvearrowright}{0010} = (82)_{10 \rightarrow BCD} \end{array}$$

* ハーフキャリーが起っている。

10 進 演 算

やるかという、10進の1けたを2進4ビットで表現するBCD（ブシーディー；Binary Coded Decimal）と呼ばれるコードを用い、2進のときと全く同じに計算し、そのあとで10進補正を行います。（図参照）

この際に起る4ビット目から5ビット目へのキャリーをハーフキャリーといって、68や80など10進補正命令のあるマイコンには、そのためのフラグがあります。

●リングモジュ

レータとVCA

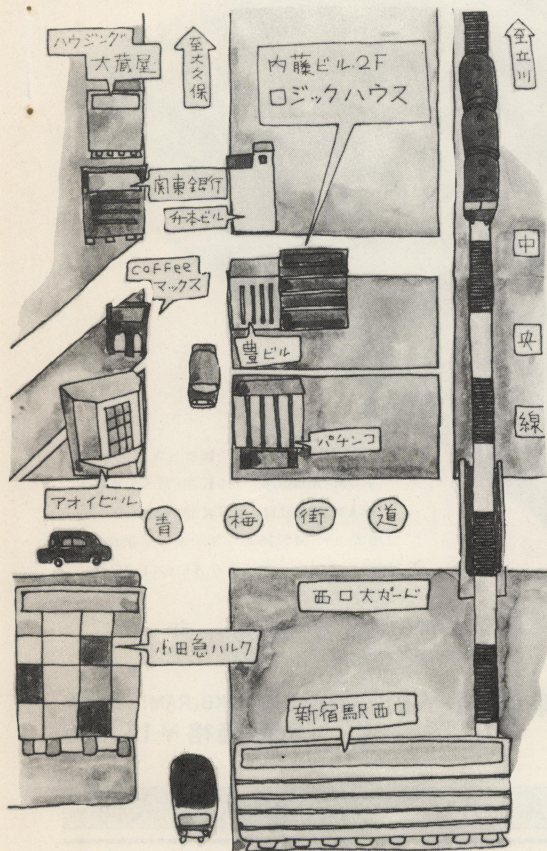
鐘の音など金属音を作るのによく使われるのがリングモジュレータと呼ばれる装置です。これはVCAと

本質的には同じ装置で、VCAが、直流的制御電圧と信号をかけあわせるのに対し、リングは交流信号同士を乗算するわけです。



リングモジュレータ

5月25日 新宿ロジックハウスへ いってみよう!



マイコン・ショップ 新宿にOPEN!

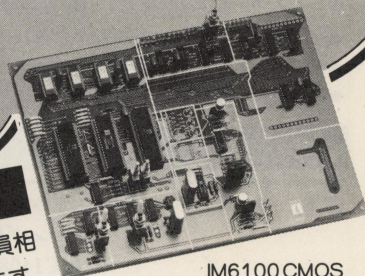
マイコンのあらゆるご質問をお待ちします。
エンジニアが皆さまからご相談に応じます。

■当日先着200名様に記念品(ICセット)を進呈!

5月25日 ~
6月30日

★日曜日も営業しております。
★営業時間: AM11:00 ~ PM7:00

オープニングセールス実施中!
インターシル社製品5% ~ 10%引き



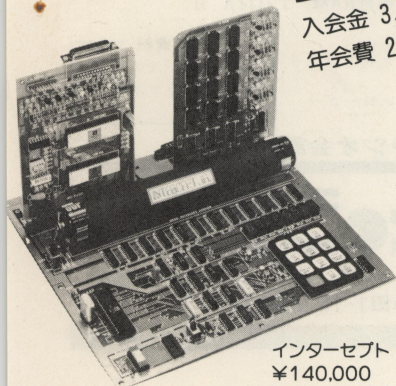
IM6100 CMOS
ワンボードマイクロコンピュータ
¥98,000

会員募集中

入会金 3,000円
年会費 2,000円

会員の特典

- ★機関誌 (Price情報 / 新製品紹介 / 会員相互の情報など) を定期的に発行いたします。
- ★全製品の会員割引が適用されます。
- ★講習が無料で受けられます。
- ★各種測定機類が無料で使用できます。
- ★各種測定機類が無料で使用できます。
- ★PROMの書き込みサービスが受けられます。
- ★ソフトウェアのサービスが受けられます。
- ★通信販売も併せてご利用いただけます★
100円切手同封の上、「価格表」をロジックハウス通信販売係宛ご請求ください。



インターセプト・ジュニア
¥140,000



インターニクス直営
マイコン・ショップ

LOGIC HOUSE

〒160 東京都新宿区西新宿7-2-8 内藤ビル2F ☎03(363)2651-2

16 Bit Microcomputer Kit

エルキット-16

パナファコム

LKIT-16

プログラムはアセンブラでダイレクトイン!

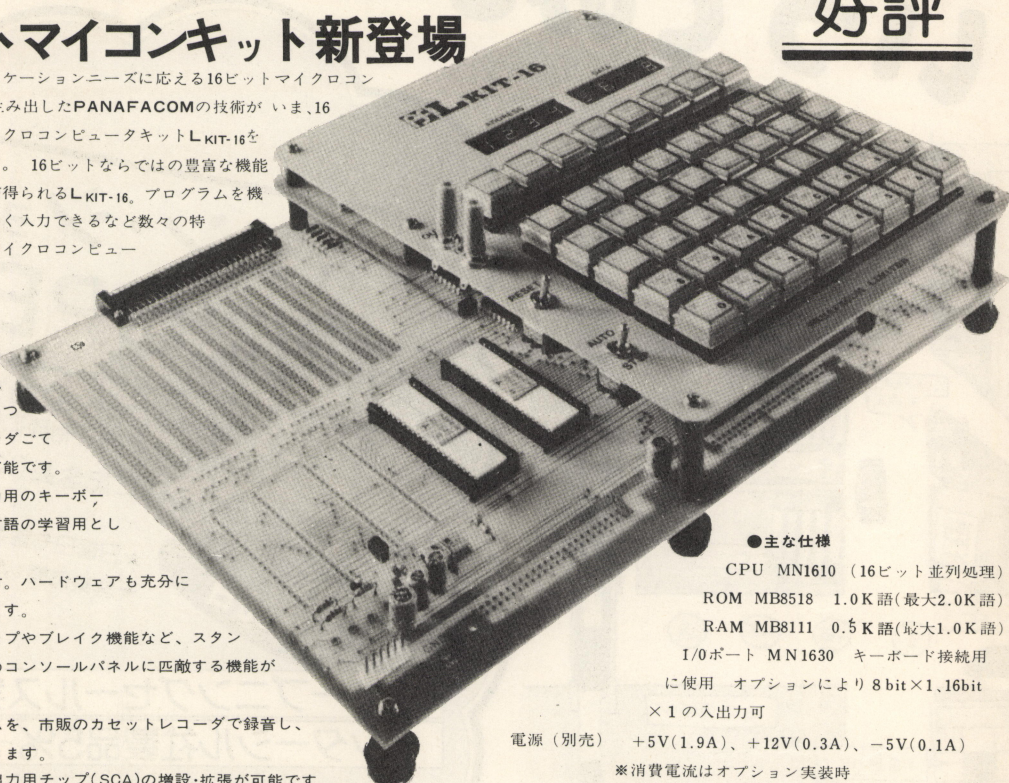
16ビットマイコンキット新登場

好評

新時代の多様なアプリケーションニーズに応える16ビットマイクロコンピュータPFL16Aを生み出したPANAFACOMの技術がいま、16ビットで初めてのマイクロコンピュータキットLKIT-16を皆さまにお届けします。16ビットならではの豊富な機能とすぐれた学習効果が得られるLKIT-16。プログラムを機械語に変換することなく入力できるなど数々の特長をそなえた本格的マイクロコンピュータキットです。

LKIT-16は

- プリント配線ずみの回路からLSIまで、すべての部品をひとつに完全バック。ハンダごてさえあれば組立て可能です。
- 簡易アセンブラ入力用のキーボード付。アセンブラ言語の学習用としても最適です。
- 詳細なマニュアル付。ハードウェアも十分に理解していただけます。
- デバッグ時のストップやブレイク機能など、スタンダードなシステムのコンソールパネルに匹敵する機能があります。
- 開発したプログラムを、市販のカセットレコーダで録音し、保管することができます。
- PROM、RAM、入出力用チップ(SCA)の増設・拡張が可能です。
- ユーザ用インタフェースを組み入れるためのスペースを充分用意しました。
- ユーザプログラムで割込みレベルを設定すれば多重処理が可能となります。
- インターバルタイマーを内蔵。プログラムによるタイムカウントは不要です。



●主な仕様

CPU MN1610 (16ビット並列処理)
ROM MB8518 1.0K語(最大2.0K語)
RAM MB8111 0.5K語(最大1.0K語)
I/Oポート MN1630 キーボード接続用
に使用 オプションにより8bit×1,16bit
×1の入出力可

電源(別売) +5V(1.9A)、+12V(0.3A)、-5V(0.1A)

※消費電流はオプション実装時

本体価格 ¥98,000 (ROM、2KB、RAM1KB実装)
電源価格 ¥17,000

新発売 12ビットマイコンキット 東芝TLCS12A EX-5 ¥77,000 好評入荷

■モトローラー C-MOS MC14000~14500
スイッチング電源 MC3420
D/A MC1408L・MC3408L
3½D A/D MC14433

■TTL 74LSシリーズ

■東芝 C²-MOSシリーズ LED

■マイクロコンピュータKIT

- ・モトローラー: M6800 ・モステック: F-8 ・パナファコム: LKIT-16 ・東芝: TLCS12A EX-0、EX-10(完成品)
- EX-10コントロールパネル・モステック/ロジー: KIM-1(完成品)
- ・インテル: 各種 ・NEC: TK-80

※マイコンキット ¥1,000円 現金書留でお願い致します。

■各種電源……………ナショナル、ボルゲン、TDK

■エブレ……………基板、ラッピングツール

■KOMOS……………ラックシステム

■マイクロプロセッサLSI、メモリー、周辺回路用各社

モトローラ	6800
モステック	Z-80、F-8、1K、4K、16K、RAM
パナファコム	L-16
富士通	MB8861 1K、4K、RAM、1K、8K、EPROM
東芝	T3190、1K不揮発RAM、T3444A、B
インテル	8080

■T&B……………コネクタ、フラットケーブル
■ナショナル…放電プリンター
デジタルカセットレコーダー
フロッピーデスク

各社資料

モトローラ、モステック
東芝、パナファコム
インテル

秋葉原駅前 ラジオ会館4F

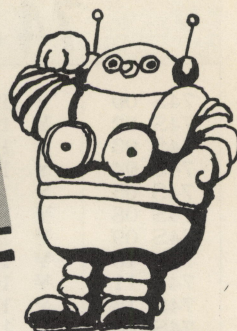
関東Byteショップ

(木曜日定休)

〒101 東京都千代田区外神田1-15-16 ☎03(253)5264~5



マイコンは 共立電子 です



広告掲載記念! 6月中 **Z80(MOSTEK)大特価販売!!**

●Z80マイクロプロセッサ

MK3880N(CPU) ... ¥23,000

MK3881N(PIO) ¥8,000

MK3882N(CTC) ¥8,000

●Z80ローコストキット

MK3880N×1

MK3881N×1

MK3882N×1

2102(450ns)×8

Z80マニュアル×1

特価

¥45,000

★マイクロコンピュータ各社キット

NEC TK-80 ¥88,000

パナファコム LKIT-16 ¥98,000

モトローラ MEK6800DII ¥97,000

インテル SDK-80 ¥83,000

★モトローラ

MC6800P 8Bit CPU ¥9,000

MCM6810AP 128×8 Static RAM 450ns ¥2,200

MCM6820L PIA ¥5,800

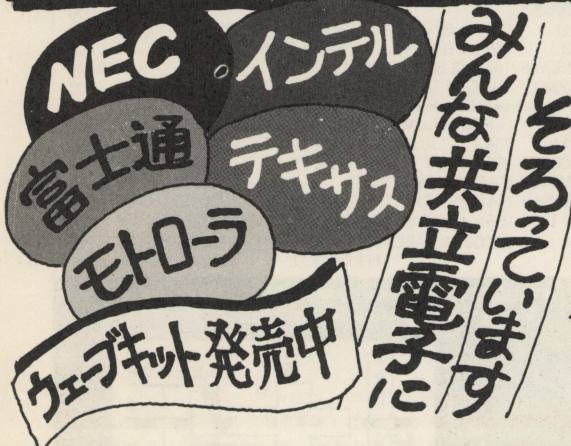
MCM6830L-7 TK×8マスクROM(MIKBUG) ¥6,800

MCM6850L ACIA ¥5,800

MC6860 0-600bps MODEM ¥7,500

MC6871B クロックジェネレータ ¥7,000

その他各種品揃え



その他、C-MOS、TTL、レギュレータ、PLL、A/D
コンバータ、BBD、オペアンプ、LED、DIP-SW、トラ
ンジスタ、ダイオードなど。ぜひ一度ご来店下さい!

共立電子産業I/O係

〒556 大阪市浪速区日本橋筋5丁目3の15

TEL 06(631) 5963

I/O誌扱いの商品は 合計金額 3,000円以上送料無料!!
3,000円以下は送料150円加算して下さい。1,000円未満
は切手可。■ご注文は、住所、氏名、商品名をハッキリ書
いて商品価格+送料の合計金額を「現金書留」、「定額小為替」、
「郵便為替」もしくは、「郵便振替」(口座番号: 大阪312711)にてお申し込み下
さい。

※(テンワがあればテンワ番号も書いて下さい。便利です。)

営業時間 AM10:00~PM7:00 定休日 毎週水曜日

74Sシリーズ入荷発売中!!

74S 00	¥ 120	74S 85	¥1,295	74S174	¥1,090	74S274	¥5,315
74S 02	¥ 120	74S 86	¥ 235	74S175	¥ 925	74S275	¥3,170
74S 03	¥ 120	74S112	¥ 290	74S181	¥2,465	74S280	¥1,100
74S 04	¥ 160	74S113	¥ 290	74S182	¥ 665	74S281	¥2,650
74S 05	¥ 160	74S114	¥ 290	74S188	¥1,880	74S283	¥1,165
74S 08	¥ 135	74S124	¥ 530	74S189	¥ 970	74S287	¥6,210
74S 09	¥ 135	74S132	¥ 625	74S194	¥ 780	74S288	¥
74S 10	¥ 125	74S133	¥ 125	74S195	¥ 780	74S289	¥ 970
74S 11	¥ 125	74S134	¥ 160	74S196	¥ 965	74S299	¥2,285
74S 15	¥ 125	74S135	¥ 380	74S197	¥ 965	74S301	¥3,050
74S 20	¥ 125	74S138	¥ 745	74S200	¥3,375	74S370	¥
74S 22	¥ 125	74S139	¥ 745	74S201	¥3,045	74S371	¥
74S 30	¥ 125	74S140	¥ 160	74S226	¥2,660	74S373	¥2,090
74S 32	¥ 175	74S151	¥ 745	74S240	¥1,985	74S374	¥2,090
74S 37	¥ 250	74S153	¥ 745	74S241	¥1,985	74S381	¥1,950
74S 38	¥ 250	74S157	¥ 665	74S251	¥ 745	74S412	¥
74S 40	¥ 125	74S158	¥ 665	74S257	¥ 615	74S470	¥
74S 51	¥ 125	74S162	¥ 895	74S258	¥ 665	74S471	¥
74S 64	¥ 125	74S163	¥ 895	74S260	¥ 125	74S472	¥
74S 65	¥ 125	74S168	¥1,280	74S270	¥	74S473	¥
74S 74	¥ 250	74S169	¥1,280	74S271	¥	74S482	¥

1K~4K バイト メモリ キットがさらにふえました。

部 品 表 8T26×2ケ 74LS04×2ケ 74LS42×1ケ
74LS139×1ケ 2102 (500ns, 400ns)
オールICソケット付 (250ns)
(1KバイトRAM 8ケ, 2KバイトRAM 16ケ,
3KバイトRAM 24ケ, 4KバイトRAM 32ケ使用)

	1Kバイト	2Kバイト	3Kバイト	4Kバイト
500ns	¥10,200	¥16,750	¥23,300	¥29,800
400ns	¥10,400	¥17,200	¥24,000	¥30,800
250ns	¥12,600	¥21,550	¥30,500	¥39,400

マイクロコンピュータ 大巾値下にて特売中!!

MC6800	8 BIT CPU	¥ 9,300	8224	CLOCK GENERATOR	¥ 2,100
MC6810	128×8 BIT, STATIC RAM	¥ 2,400	8216	QUAD NON-INVERTING BUS DRIVER	¥ 1,400
MC6820	PIA	¥ 5,750	8226	QUAD INVERTING BUS DRIVER	¥ 1,100
MC6830	1024×1 ROM	¥ 6,800	8225	PROGRAMMABLE I/O PORT	¥ 4,200
MC6850	ACIA	¥ 5,750	9368	7-SEGMENT DECODER DRIVER LATCH	¥ 600
MC6860	0-600 PO MODEM	¥ 7,900	2102-1	1024×1-BIT STATIC RAM FAMILY(500ns)	¥ 700
MC6871	CLOCK GENERATOR	¥ 7,000	2102-A	" (400ns)	¥ 800
8726	SCHOTTKY 3-STATE QUAD BUS DRIVER/RECEIVER	¥ 1,150	2102-A2	" (250ns)	¥ 1,050
AM2901	4 BIT SHCE CPU(105ns)	¥10,500	21111	256×4-BIT STATICRAM FAMILY(18PIN)	¥ 1,050
AM2902	CARRY LOOK AHEAD GENERATOR	¥ 1,800	2112	256×4-BIT STATICRAM FAMILY(16PIN)	¥ 1,050
AM9318	8-IN PRIORITY ENCODER	¥ 1,700	TMS2708	1024×8-BIT P. ROM	¥19,000
AM2907	I/O CONTROL LSI BUS TRANSCEIVER	¥ 3,900	TC5001C	4-DIGIT DECODER COUNTER	¥ 2,500
AM2909	4 BIT SLICE (シーケンサー)	¥ 5,200	C4003	10-BIT SERIAL IN/PARALLEL OUT SERIAL-OUT SHIFT RESISTER	¥ 500
AM9309	4 INPUT MULTI-PRECSER	¥ 680	1702A	256×1 P.ROM	¥ 3,500
AM2918	4 BIT RESISTER	¥ 1,900	74S200⑧	256×1-BIT RAM 3-STATE OUT	¥ 1,800
Z80	8 BIT CPU	¥25,000	FCM7001	CALENDER TIMER	¥ 1,960
8080A	8 BIT CPU	¥ 6,500	FCM7010	CALENDER TIMER ALERM W./SNUSE	¥ 2,500
8212	8 BIT I/O PORT	¥ 1,300	2101-1	256×4-BIT STATIC RAM FAMILY(22PIN)	¥ 1,100
8228	SYSTEM CONTROLLER	¥ 3,300	8251	PROGRAMMABLE COMMUNICATION INTERFACE	¥ 4,200
			8255	" PERIPHERAL	¥ 4,200

★ご注文は現金書留・為替にて、住所・氏名・品名・個数・㊞番号をはっきり書いてお願い致します。

◎送料：5,000円以下→200円/5,000円以上→350円

★多数お買い上げの方には、別途見積り致します。

代引も致します。地方業者、ユーザー、メーカー大歓迎!

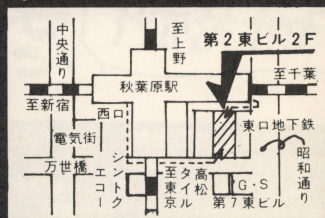
ロビン電子産業(株) I/O 係

(旧学教電子(株))

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14 第二東ビル213号室

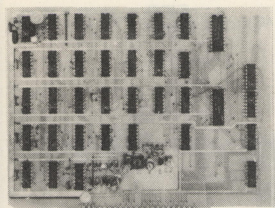
TEL.(255)6028番(代表) 営業時間/9:30~19:00 休日/日曜日

●当店はビル2階のため来店の際は第2あずまビル(10階建)と聞いてください。(東口及び地下鉄の方、駅より50mです)



TVD-01 大巾値下げ！完成品 ¥28,000(〒500)

(詳細解説書, 各種ソフトウェア付)



(注) VHFモジュレータ部は自作して
載きます(パーツ, 説明書付)



■キットの販売は中止致しましたので御了承下さい■

《仕様》

メモリ: 256×8ビット, アドレス: A₀~A₇(オプションA₈~A₁₆)
DMA方式: +5V 0.7A 基板サイズ: 200×150mm
エボキシガラス全スルーホール, コネクタ付.
64(ヨコ)×32(タテ)ドット (又は改造で32×32)
で文字, 絵, グラフ等を家庭用TVにディスプレイ.

○御要望にお答えし, 基板のみの販売も致します。

TVD-01基板詳細組立説明書付1枚 ¥10,000(〒300) (但しソフトウェアはつきません)

基板のみお買い上げになり自作された方で動作しない場合は調整, 修理もお引受け致します。1件 ¥10,000 (〒共)

TVDシリーズ第2弾 TVD-02近日発売！

- ・ 32桁×16行(512字) キャラクターディスプレイ
- ・ 入力7ビットASCII又はJIS
- ・ 英数字, カナ文字付. 128種の文字
- ・ ビデオRAM形式で512バイト(450NS)のRAMとして使用(Read/Write可)
- ・ 家庭用TVのアンテナ端子に接続するだけ.
- ・ どのマイクロコンにも接続可

メモリ: 512×8ビット, アドレス: A₀~A₈,

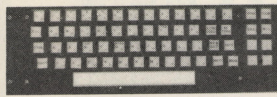
データ: D₀~D₆, CS, R/W

完成品 ¥37,000(〒500)

(注, VHFモジュレータ部, 12V昇圧回路はキットで付属)

キャラクタゼネレータはMCM6573タイプ

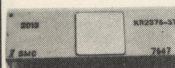
好評発売中！61キーボードKB-02



単体キー1個

- 自作用CRTディスプレイ用に!
- TVD-02と組合せ!
- ファンクションキー8個付!
- チャタリング3ms以下
- 軽いキータッチ ○カナ文字付

¥15,000(〒500)



○エンコーダLSI 近日発売!
ASCII 8ビット出力, ストローブ, バリディ出力付
このLSI 1個でキーボードエンコーダはOK!

■SC/MPキット ¥35,000(〒共)
(オリジナル翻訳, カセットインターフェース付)

■TTYコンパチブルキーボードディスプレイ
KBD-01 完成品 ¥45,000(〒800)

■SC/MPデベロップメントシステム
¥76,500 (〒1,000)

近日発売! SC/MP用 BASIC(ROM) NIBL

■TK-80 ¥88,500(〒1,000)
オーディオカセットインターフェースパーツキットサービス

■TK-80+電源パーツキット ¥93,000(〒1,000)
(電源5V, 1A×3, 12V, 0.5Aオーディオカセットインターフェース付)
μPD454D ¥5,000・μPD5101CE ¥4,000・μPD2101A-4 ¥1,400

■MEK6800DII ¥99,700 (〒サービス)

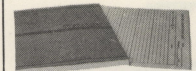
■MEK6800DII+電源パーツキット ¥103,000(〒共)



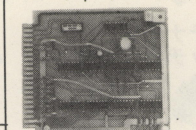
COMKIT0801



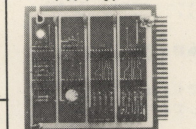
キーボード



ユーザースマニアル
コーディングシート



INT-01



INT-02

・COMKIT0801 完全キット ¥49,000(〒1,000)

・専用キーボードキット ¥21,000(〒800)

・EXM-2K 主記憶2Kバイト拡張キット
¥17,000(〒500)

・TR-01紙テープリーダー インターフェースINT-01付
¥18,000(〒1,500)

TR-01CN専用コネクタ ¥1,500

・TP-01紙テープパンチャーインターフェースINT-02付
¥24,500(〒2,000)

TP-01CN専用コネクタ ¥2,300

・EXP-56基板延長キット ¥2,500(〒500)

・シグナルデバイダキット ¥2,200(〒500)

・8単位紙テープ ¥1,000(〒300)

・ユーザースマニアル ¥3,000(〒300)

・コーディングシート ¥150(〒140)

・0801 IOP 16pI/Oプラグ ¥500(〒140)

・0801 IOS 16pI/Oソケット ¥300(〒140)

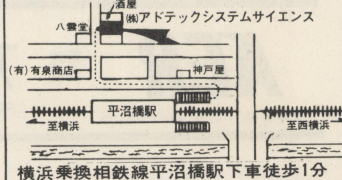
・CGI-01 キャラクタゼネレータ インターフ
エース (近日発売)

御注文は現金書留, 振替(横浜1431), 為替, 又は銀行送金(第一勧銀横浜西口支店・当座0109194)をお願いします。
尚少額(2,000円以下)は切手にても可(但し100円以下の切手)。

株式会社 アドテック システム サイエンス

〒220 横浜市西区平沼2-3-17

TEL 045(324)1290



新発表

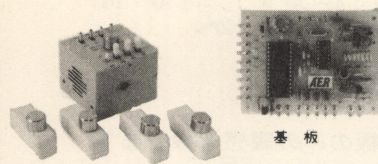


COLOUR TV GAME KIT の最高峰!

お詫び：先月号広告中AER-7600VとAER-7600の写像是入れ違いにつきお詫びして、訂正致します。

MODEL **AER-7600V**

MODEL **AER-7600**

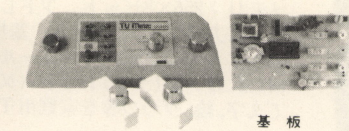


基板

完全キット価格 ¥17,000 千500
ゲーム基板キット価格 ¥9,800 千350
電源部基板キット価格 ¥2,000 千350

●完全キット仕様
カラーゲーム/GAME LSI モステクノロジ社 MPS-7600-001 / 操作ツマミ：2又は4ピースセパレート方式/ケース：樹脂成型品(色ブルー又は黒) / 電源：5Vバッテリーボックス内蔵、ACアダプタ使用可/ライフル銃使用可能(DINコネクタ一装着済)/アンテナ切替スイッチボックス付/本体寸法：14×48×7(mm) / 組立説明書付 / 音声変調回路付(ゲーム音はTVのSPから出る)

分売：LSI MPS-7600-001 → ¥6,000 千200、基板のみ → ¥1,500 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥1,000 千200、組立調整済基板 → ¥14,000 千350



基板

音声変調付
完全キット価格 ¥18,500 千500
ゲーム基板キット価格 ¥14,000 千350

●完全キット仕様
カラーゲーム/GAME LSI モステクノロジ社 MPS-7600-001 / 操作ツマミ：2又は4ピースセパレート方式/ケース：樹脂成型品(色ブルー又は黒) / 電源：5Vバッテリーボックス内蔵、ACアダプタ使用可/ライフル銃使用可能(DINコネクタ一装着済)/アンテナ切替スイッチボックス付/本体寸法：14×48×7(mm) / 組立説明書付 / 音声変調回路付(ゲーム音はTVのSPから出る)

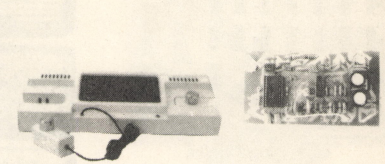
分売：LSI MPS-7600-001 → ¥6,000 千200、基板のみ → ¥2,000 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥2,000 千350、組立調整済基板 → ¥17,000 千350、RFモジュレーター → ¥2,400 千200

COLOUR TV GAME KITは従来の機種もございす
完全キットCT7600F ¥18,000 千500
(AC100V式電源、ケース、周辺パーツ一式含む)
基板キットCT7600A ¥9,800 千350



COLOUR TV GAME KIT

MODEL **AER-57100**



完全キット価格 ¥13,000 千500
ゲーム基板キット価格 ¥8,800 千350
電源部基板キット価格 ¥2,000 千350

●完全キット仕様
カラーゲーム/GAME LSI NS MM57100 / 操作ツマミ：2ピースセパレート式、本体との親着可能/ケース：樹脂成型品(色：ホワイト) / 電源：AC 100V式・レギュレーターユニット内蔵 / 音声はTVのSPから出る / アンテナ切替スイッチボックス付 / 本体寸法：15×40×6(mm) / 組立説明書付

分売：LSI MM57100、MM57104、LM1889 → ¥4,900 千200、基板のみ → ¥1,500 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥500 千50、組立調整済基板 → ¥12,500 千350

NEW COLOUR TV GAME KIT

日本初上陸 MODEL **AER-1026**



基板

ジョイスティックによりパドル(ラケット)の斜め動作が可能 /

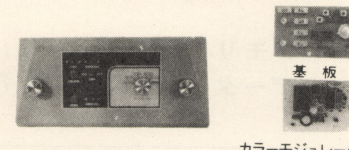
完全キット価格 ¥19,500 千500
ゲーム基板キット価格 ¥15,000 千350
電源部基板キット価格 ¥2,000 千350

●完全キット仕様
カラーゲーム/GAME LSI Syneretik SY-1026 / 操作ツマミ：2ピースセパレート式、ジョイスティック/ケース：金属ケースに焼付塗装(銀色オレンジ) / 電源：AC 100V式・レギュレーターユニット内蔵 / 音声変調回路付(ゲーム音はTVのSPから出る) / アンテナ切替スイッチボックス付 / 本体寸法：20×20×7(mm) / 組立説明書付

分売：LSI SY1026 → ¥9,000 千200、基板のみ → ¥2,000 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥2,000 千200、組立調整済基板 → ¥18,000 千350

NEW COLOUR TV GAME KIT

MODEL **AER-8500C**



基板

カラーモジュレーター

新開発カラーモジュレーター搭載によるフルカラー

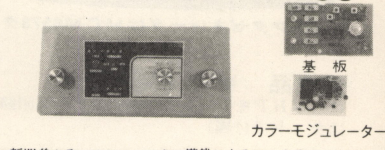
完全キット価格 ¥14,500 千500
ゲーム基板キット価格 ¥8,000 千350
カラーモジュレーター基板キット価格 ¥3,500 千300

●完全キット仕様
カラーゲーム(カラーモジュレーターによるフルカラー化)/GAME LSI GI AY-3-8500-1 / ケース：樹脂成型品(色ブルー又は黒) / 電源：7.5Vバッテリーボックス内蔵、ACアダプタ使用可/ライフル銃使用可能(DINコネクタ一装着済)/アンテナ切替スイッチボックス付 / 本体寸法：14×48×7(mm) / 組立説明書付 / 音声変調回路付(ゲーム音はTVのSPから出る)

分売：LSI AY-3-8500-1 → ¥2,400 千200、基板のみ → ¥1,500 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥1,000 千200、組立調整済ゲーム基板 → ¥11,000 千350、組立調整済カラーモジュレーター → ¥6,500 千300

NEW COLOUR TV GAME KIT

MODEL **AER-8550C**



基板

カラーモジュレーター

新開発カラーモジュレーター搭載によるフルカラー

ジョイスティックによりパドルの水平・垂直動作が可能 /
完全キット価格 ¥18,500 千500
ゲーム基板キット価格 ¥12,000 千350
カラーモジュレーター基板キット価格 ¥3,500 千300

●完全キット仕様
カラーゲーム(カラーモジュレーターによるフルカラー化)/GAME LSI GI AY-3-8550-1 / ケース：樹脂成型品(色ブルー又は黒) / 電源：7.5Vバッテリーボックス内蔵、ACアダプタ使用可/ライフル銃使用可能(DINコネクタ一装着済)/アンテナ切替スイッチボックス付 / 本体寸法：14×48×7(mm) / 組立説明書付 / 音声変調回路付(ゲーム音はTVのSPから出る)

分売：LSI AY-3-8550-1 → ¥8,000 千200、基板のみ → ¥2,000 千200、3.58MHz X.TAL → ¥800 千100、キット組立説明書 → ¥2,000 千200、組立調整済ゲーム基板 → ¥15,000 千350、組立調整済カラーモジュレーター → ¥6,500 千300

●ライフル銃

COLOUR TV GAMEに完全適合
する日本で唯一のライフル銃
完成品 ¥9,800 千1,000 COLT-45
キット ¥7,000 千1,000

(他にGI LSI用ライフル銃もあります。TM-05
価格 外観はMOS用と同じです)

*銃身は2種類ありますので御指定下さい。

●ミツミ電機製

RFモジュレーター

VHF用

¥2,000

千200

UHF用

¥4,000

千200

*御注文は住所・氏名・電話番号を明記して現金書留、為替又は銀行振込にてお願い致します。

*当社のキットは全国のパーツ販売店、半導体販売店等でもお求めになれます。

*完成品・キット・素子(LSI) 関連部品の業者即も致しております。お問合せ下さい。

*直接販売も致しますのでお近くの方、お急ぎの方は是非当社ショールームまでおい下さい。

●デジタルテスター MODEL AER-7103, 7103A

AER-7103

表示部7セグメントLED3桁
完全キット(基板、C-R類、TR、IC、LSI、説明書付)
ケース無し ¥14,500 千500

AER-7103A

表示部7セグメントLED4桁
完全キット(基板、C-R類、TR、IC、LSI、説明書付)
ケース無し ¥16,500 千500

LSI

ICL-7103 ¥4,500 千200 3桁用用LSI
ICL-8052 ¥4,400 千200
ICL-7103A ¥5,000 千200 4桁用用LSI
ICL-8052A ¥4,500 千200

●RFモジュレーター付カラー付加ユニット



キット ¥5,000 千300
完成品 ¥8,000 千300

モノクロTV GAMEの映像信号あるいは
マイク CPUからのキャラクタージェネ
レーター出力を入力するのみで色付加され
VHF 1ch又は2chに変調されたRF信号が
出力されカラーTVのANT.に接ぐのみでカ
ラーディスプレイが行えます。



株式会社

アドバンス・エクイップメント・リサーチ

I/O係

営業時間 AM10:00~PM6:00

〒182 東京都調布市小島町1-5-1

TEL 0424-85-7834(代)

マイクロコンピュータキットの超新星遂に登場!!

——現在地球上で求め得る最も価値あるキットです。——

MK-80A

(TK-80 コンパチブル機能)



■主な仕様
CPU iAm9080A(インテル社製8080A完全コンパチブル)
PROM 454D 0.75Kバイト(最大1Kバイトボード上)
RAM 9101 0.5Kバイト(最大1Kバイトボード上)
信号 データバス(8) TTL 入力/出力
アドレスバス(16) MOS出力(レベルはTTL)
I/O端子(24) 8ビット×3ポート
電源 +5V +12V
消費電流 0.9A以下 0.15A以下

定価 ¥89,900 千1,000 (マニュアル共)

¥68,000

MK-80A 追加ICキット

PROM 454D×1 } ¥9,000 (千共)
RAM 9101×4 }

キーボード、7セグメントLEDディスプレイ付シングルボードマイクロコンピュータキット

■MK-80Aの組立調整済の完成品もございます。
.....¥88,000 千1,000
■PROM454Dの書き込みサービスも行っております。お問合せ下さい。
■当社では、ソフトウェアの開発も承っております。
■マニュアルのみも販売致します。[詳細同路図付]
.....¥3,000 千共

●amd LOW POWER SCHOTTKY TTL

Am74LS138	One-of-Eight Decoder Demultiplexer.....	¥ 370
Am74LS139	Dual One-of-Four Decoder Demultiplexer.....	¥ 370
Am74LS151	Eight-Input Multiplexer.....	¥ 330
Am74LS153	Dual Four-Input Multiplexer.....	¥ 330
Am74LS157	Quad Two-Input Multiplexer;Non-Inverting.....	¥ 330
Am74LS158	Quad Two-Input Multiplexer;Inverting.....	¥ 350
Am74LS160	Synchronous BCD Decade Counter, Asynchronous Clear.....	¥ 550
Am74LS161	Synchronous Four-Bit Binary Counter, Asynchronous Clear.....	¥ 550
Am74LS162	Synchronous BCD Decade Counter, Synchronous Clear.....	¥ 550
Am74LS164	8-Bit Serial-In, Parallel Out Shift Register.....	¥ 450
Am74LS174	Six-Bit Register with Common Clear.....	¥ 380
Am74LS175	Quad Register with Common Clear.....	¥ 450
Am74LS181	Four-Bit ALU Function Generator.....	¥ 1,000
Am74LS190	Synchronous BCD Decade Up-Down Counter;Single Clock.....	¥ 600
Am74LS191	Synchronous Four-Bit Binary Up-Down Counter;Single Clock.....	¥ 600
Am74LS192	Decimal Up Down Counter.....	¥ 600
Am74LS193	Hexadecimal Up/Down Counter.....	¥ 600
Am74LS194A	Four-Bit Register;Shift Right, Left or Parallel Load.....	¥ 450
Am74LS195A	Four-Bit Register;Shift Right or Parallel Load.....	¥ 390
Am74LS251	Three-State Eight-Input Multiplexer.....	¥ 380
Am74LS253	Three-State Dual Four-Input Multiplexer.....	¥ 380
Am74LS257	Three-State Quad Two-Input Multiplexer;Non-Inverting.....	¥ 400
Am74LS258	Three-State Quad Two-Input Multiplexer;Inverting.....	¥ 380
Am74LS299	8-Bit Universal Shift/Storage Register.....	¥ 1,800
Am8T26	Quad Three-State Bus Transceiver.....	¥ 900

●Am9080A System Circuits

Am9080ADC	8bit CPU.....	¥ 5,000
Am9101BPC	256×4bit Static RAM 400ns.....	¥ 1,100
Am9102BPC	1024×1bit Static RAM 400ns.....	¥ 650
Am9111BPC	256×4bit Static RAM 400ns.....	¥ 1,100
Am9112BPC	256×4bit Static RAM 400ns.....	¥ 1,100
Am1702ADC	256×8bit EPROM.....	¥ 3,200
Am2708	1K×8bit EPROM.....	¥21,000
P8212	8bit I/O Port.....	¥ 1,100
P8216	Quad Non-Inverting Bus Driver.....	¥ 900
P8226	Quad Inverting Bus Driver.....	¥ 900
P8228/P8223	System Controller.....	¥ 2,600
Am8224	CLOCK Generator and Driver.....	¥ 2,400
Am9551DC	Programmable Communication Interface.....	¥ 4,200
Am9555DC	Programmable Peripheral Interface.....	¥ 4,200
Am3341	64×4 FIFO.....	¥ 2,200
XTAL	18,432MHz.....	¥ 1,000

●amd DATA BOOK

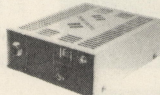
MOS/LSI Data Book.....	¥ 2,500 千300
Schottky And Low-Power Schottky.....	¥ 3,000 千400

■御注文は下記アドバンスト・エキイップメント・リサーチへお申込み下さい。
■送料は個数にかかわらず御注文1回につき一律200円加算して下さい。

同時新発売

MK-80A専用電源
POWERFUL80

定価¥22,000を
特価¥15,000
(千1,000)



■マイクロコンピュータ用に特別に設計されたコンパクトで高性能な電源です。
■+5V, +12Vの2電源が組込まれています。
■TK-80の電源としても完全適合します。

ソフトウェア開発情報

今、アメリカで爆発的人气!
TINY BASIC
近日発売。御期待下さい。

*御注文、御問合せは下記の販売元で承っております。(御注文は現金書留、銀行振込みでお願い致します。)
*MK-80A, POWERFUL-80の業者卸しの取扱いも致します。販売代理店も併せて募集中!

製造元 株式会社 インターナショナル・サイエンティフィック I/O係 東京都八王子市小比企町2957-9 千193 ☎(0426)25-7941(代)
販売元 株式会社 アドバンスト・エキイップメント・リサーチ I/O係 東京都調布市小島町1-5-1 千182 ☎(0424)85-7834(代)

1 ボード・キャラクタ・ディスプレイ VISPAX

OEM、ホビー用に最適。あなたのマイコンにぜひ1台！
ライトペンを使うとテレビキーボード！

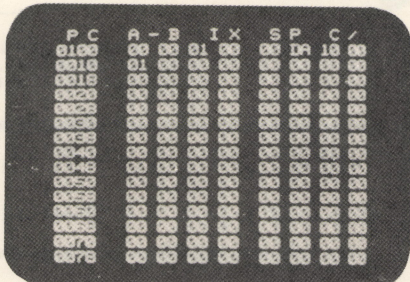
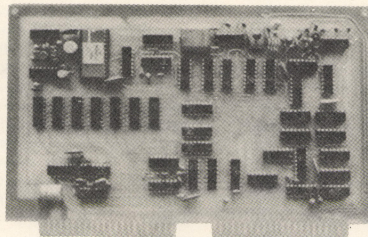
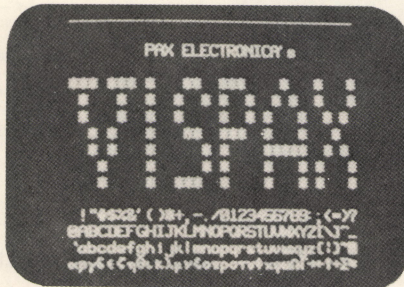
●VISPAXはPAXエレクトロニカが開発した一連のOEM・ホビー用パーソナルコンピュータシステムのパーツとしてのモジュールですが、I/Oの仕様はKIM、TK80、MEK6800DIIにデータ線8本+GNDでインターフェイスし、独立して機能します。また、NOVA、HITAC10シリーズ、FACOMズでも使用可能です。

PAXサイズのモジュール
145mm×228mmのPAXサイズのボードはKELの22ピン標準カードを2枚並べたサイズです。合計88ピン。このPAXサイズはファミリーで同一で、PAXの標準品です。CPUモジュール、16KバイトRAMモジュール、IBMセレクトリックI/Oモジュールなど、すべてこのサイズで発売予定。

クイック・インターフェイス
VISPAXのシステムへのアセンブルは8ビットの出力ポートに接続するだけ。PIAでも、TTLのラッチでも、ランダムロジックの回路でも動作します。入力ポートは8ビットが2つ。これでライトペンが使えます。

テレビキーボード
ライトペンを使用するとCRTの画面がキーボードになります。ライトペンレジスターのデータをソフトウェアで処理して、さらに高度なグラフィック・アートも楽しめます。ライトペンベースのモニタプログラムを使用すると、デバッグが楽です。

ソフトウェアサポート
M6800を中心とした強力なソフトウェアをVISPAXベースでサポートします。ライトペンモニタ、ライトペンアセンブラー、ライトペンBASIC(開発中)などのソフトウェアは、CPUモジュールと同時にカセットで発売。ライトペンモニターによるレジスター・メモリーマップ



¥ 88,000

ライトペン オプションキット
¥ 2,000

■ VISPAX 仕様

- 8 bitの出力ポートのみによるインターフェイス
- 文字数128文字(7×9ドット)
"ASCII"+カナ文字"ASCII+ギリシャ文字"の2種類
- 1ページ32文字×16行:512文字表示
メモリ2ページで実質1024文字表示可能
- 8種のコマンド(ホーム、スキップポイント、バックポイント、ページA、ページB、インタラプトフラグクリア、グラフィックモード、キャラクタライトモード)
- ビデオ出力、RF出力(VHF、2ch、3ch)
- ライトペンコントロール回路(レジスタ、インタラプトフラグ)付
- 5V単一電源、1.2A 標準22Pコネクタ
- 制御用ソフトウェアのフローチャート付

- PROM書込み SN74S472(512×8) ¥10,000(7日後)
SN74S471(256×8) ¥6,000(7日後)
リストはアドレス、データ共16進で書いてください。

- 当社新宿事務所にて、デモンストレーションを行っております。
- 大学研究室には、指定の様式で納入いたします。

PAX ELECTRONICS

パックス エレクトロニカ
〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル602
TEL 03(370)2751

Complete Control.



研究・開発・家庭用システム

IMSAI 148

Complete Control System

Intel developed the world's first single chip microcomputer. IMSAI has built the system to put it to work. Instantly!

Presenting the IMSAI Single Board Control Computer. A complete program-mable computer and hardware control system on an 8½" x 10" board.

Just plug in the power source (a 5V power supply or a 6V battery will do), and you can be controlling your home environment today!

The Board That Implements It Instantly

There's a 24 pad hexadecimal keyboard and 9-digit LED hex display already on board. So you can start controlling the coffeepot and the sprinklers the minute you get the IMSAI home. Without adding anything but the connecting wires.

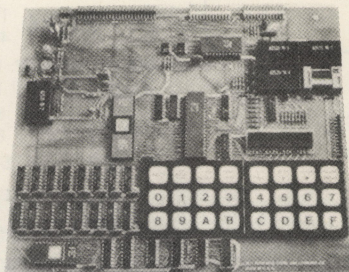
You can run almost any peripheral available. Not to mention the kids' electric train. The IMSAI Control Computer is

RS232 compatible. There are 12 quasi-bidirectional I/O lines with handshaking, and 14 more regular I/O lines. 5 heavy duty relays, and Teletype and audio cassette interfaces. All on one board.

There's already an extra 1K of RAM on board, plus sockets for another 1K of RAM and 2K of ROM/EROM. Still need more memory? The IMSAI 8048 allows expansion up to 64K of RAM off board.

Ultimately, the only limit to this system is your imagination.

Now, that's control.



IMSAI®

IMSAI Manufacturing Corporation

予約受付中!

IMSAI日本代理店

BYTE SHOP™
the affordable computer store

株/バイトショップアソシー

〒101・東京都千代田区外神田1-5-9・東和ビル4F
TEL 03(255)1984

販売代理店募集中!!

□完全なシステム

インテルが世界で初めて作った1チップのマイクロコンピュータ8048をIMSAIは1ボードのホームコンピュータにしました。プログラムで多くの機械を直接動かすことができます。5Vの単一電源で単一電池4本(6V)をつなぐだけ。たったそれだけで家庭のテレビやラジオ、ステレオ、テーブデッキなどをコンピュータで動かすことができます。(100V 3A)。

□コントロールのためのコンピュータ

インテルはマイクロコンピュータ8048/8748の1つのチップにシステムを完全にコントロールすることができる機能を持たせる設計をしました。必要なものがみんな1チップの中にはっています。(CPU, RAM, 1KRAM/EROM, I/O タイマー, カウンター, 割り込みなど。)

□インスタント・コンピュータ

ボードには16進入力の24個のキーボード、9セグの7セグメントディスプレイが付いていて、完成したらすぐに使い始めることができます。テレタイプにも可能。■付けるものは、このボードと動かすものとをむすぶコードだけ。

インターフェイスは、TTY コンパチブル、12本のハンドシェイクモードのI/O線、14本のI/O線 100V 3A 接点のリレー出力5本、これらすべてが1枚のボードの上にのっています。メモリーは1Kバイト用にソケットが付いています。ただICを差し込むだけでメモリーは2Kに拡張できます。メモリーは外部に合計64Kまで付加できます。今までのキットと違って何にでも使えるインスタント・ホームコンピュータです。

■8048 CPUを組み込む家庭電気製品の開発ツールとしてこのシステムは大きな力を発揮します。

TTL コンパチブルの14本のI/O線と5コのリレーでシステム構成が飛躍的に容易になりました。

新大阪

マイコン専門店

テクニカルサービスショップ

取扱商品 日電、NS、東芝、MOTOROLA、三菱、TI、シャープ、松下、富士通

データプロ オリジナルキット

アルファニューメリックプリンタ

ASCⅡコードパラレル入力

AC100V ケース付

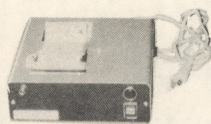
キャラゼネ内蔵

放電タイプ

¥59,800

感電タイプ

¥63,800



CRTディスプレイ

R F付(アンテナ接続) 5V単一電源動作

英数・カタカナ全128文字種(MCM6573P使用)

カーリル付制御コマンド有 32文字×16行×2ページ

完全キット構成 ¥49,800

電源ケースなし ¥42,000

データ・プロ・オリジナルキットは、I/Fが容易 PIA(6820)や8255, 8212, 等と直結!!

つまりTK-80やMEK-6800DⅡ等ともそのまま接続可能です。

アセンブル品もあります。

RAM	2102	450 ns	¥950	1000 ns	¥840
	2101	450 ns	¥1,200		
	5101	650 ns	¥4,800		

話題のチビコンいよいよ発売

拡張性には全く問題なし、CPUは6800, 8080, SC/MP、そして Z-80 なんでもお好きなものをどうぞ。メモリ、I/Oは、ボードを買って組立てればあとはマザーボードに自由に差し込んで下さい。途中で他のCPUに変更した場合でも、今までのメモリ、I/Oがそのまま使えます。これからは、チビコンの時代です。

KIT PRICE 価格例

6800, 8080 CPUボード ¥19,800

2102 1KB実装メモリボード ¥16,800

2KB実装メモリボード ¥23,600

ユーザズマニュアル 一部 2,000円

Kit

TK-80 ¥88,500

MEK-6800DⅡ ¥99,700

L-Kit16 ¥98,000

キットの分割払いもできます。

詳しくは、当社でお尋ね下さい。

無料サービス

工作指導
作業場提供
工具、測定器の使用
クラブ活動後援

キャラクタ ゼネレータMCM6573AP	¥6,800
キーボード用 キースイッチ	¥60
クリア・キャップ	¥10
TMS-6011(UART)	¥2,800
P-ROM 1702A	¥4,700
454D	¥4,500

お買い上げの方P-ROM WRITER 開放中。

御自由に書込んで下さい。(無料)

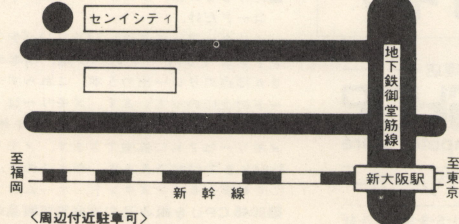
バスドライバ 8T26 } 相当品 ¥ 800
8216 }

6800用クロック 6871A, B 在庫有ります ¥6,820

マイクロコンピュータのシステム・ハウスとしてあらゆる開発に研鑽しております当社で、この度、販売事業部を設け、マイクロコンピュータ及びデジタル関係の半導体集積回路を専門に販売することになりました。弊社スタッフ一同は皆様方のアドバイザーとしてこれからも一層の努力と技術の向上を目指し頑張りたいと思います。プロ、アマを問わず、マイコン応用製品の開発、システム開発から部品規格に至るまで、どのような御相談でもお応え出来るよう万全を期してお待ち致しております。

ピアネーズ2F

至千里中央



〈周辺付近駐車可〉



データプロ

データアドバンスプロダクツ株式会社

販売事業部

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-201 〒532

TEL 06-395-1571 (代表)

- 営業時間10:00~19:00(日曜祭日定休)
- カタログ送付はいたしません。

シンセサイザを作ろう！

MUSIC SYNTHESIZER 完全キット [SK-301]

●44 KEY / 最高級プロ用 / キーボード付 ￥45,500
《荷造り送料》 ￥3,000

①キーボード部 (完成品)

- 44 KEY 最高級キーボード ￥23,500
- 高級木製ケース
- 56 PIN JACK付完成品

②SYNTHESIZER部

- キーボード コントローラ
- S/H, P.W., ノイズソース ￥22,000
- VCO×2, AR, ADSR,
- VCA, VCF, 電源等
- WAVE, LIT同等品

③キーボード部のみの販売

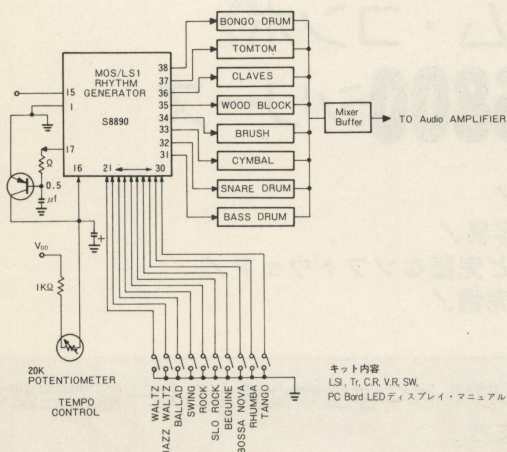
●すでにSYNTHESIZER部をお持ちの方にキーボード部のみの別売も致します。



RHYTHM GENERATOR完全キット

[SK-302] ￥13,800 (送料共)

- 10リズム ●7楽器
- 演奏リズム表示 (LED 7セグメント表示)
- 1チップLSI使用
- +12V 1電源

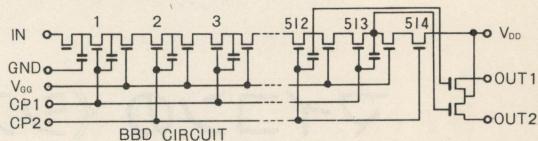


キット内容
LSI, Tr, CR, VR, SW,
PC Bord LEDディスプレイ・マニュアル一式

Super Echo Controller

[SK-303] ￥9,800(送料¥200)

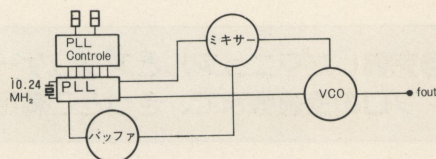
- BBD (バケツ・リレー素子)を使用。
- クロック周波数を変えることにより、残響時、時を電子的に広範囲に変えれます。



PLL SYNTHESIZER GENERATOR

[SK-304] ￥14,800 (送料共)

- 16CH オートスキャンニング
- チャンネルは2桁LEDディスプレイ表示
- 全チャンネルを水晶発振子の精度、安定度を保ちます。



伸 光 (株)通販部

大阪市淀川区西中島3-23-14 703号
☎ (06) 303-6224 <代>

SWTPC



マイコンの《システム・コンポ》 **SWTPC 6800**シリーズ

- 大量生産でお求め安い価格を実現！
- 豊富な周辺装置でシステム構成が容易！
- エディタ、アセンブラ、BASICなど完璧なソフトウェア！
- BASICによるアプリケーションも完備！

◎完備したマニュアルとアプリケーション・ソフトは中学生や女性から第一線で活躍するプロの技術者まで、きつとご満足いただけます。

◎この機会に米国でトップ・クラスの実績を誇るSWTPCの製品をぜひ一度、お試しください。

米国でトップ・クラスの実績を誇る

サウスウエスト テクニカルプロダクツ

日本に登場!

ハードウェア構成

MP-68 マイコンシステムキット ¥198,000

最大32Kバイトまでメモリ拡張可
8 I/O インターフェース組込み可
次の各ボードキットより構成されている

● **MP-A CPUボードキット** ¥89,000

MPC (セントラルプロセッサ), ROM (ミニオペレーティング用),
RAM (スクラッチパッドメモリ用), クロックオシレーター, クロック
ドライバー, データバスバッファ, コネクタ, CPUボード等を含む。

● **MP-B マザーボードキット** ¥25,000

CPUボード1枚+メモリボード4枚+将来拡張用ボード2枚および
最大8枚のI/O インターフェースボードが組込まれるマザーボード
キット (コネクタ付)。

● **MP-C TTYインタフェースボードキット** ¥25,000

RS-232C, 20mAカレントループに準拠したインタフェース (イン
タフェースボード, コネクタ付)。

● **MP-M メモリボードキット** ¥39,000

2Kバイト付メモリ
レギュレタ, メモリボード, コネクタ付
(合計4Kバイトまで拡張可)

● **MP-MX 2Kバイトメモリ** ¥21,000

10A, 25Aのダイオード, 91,000 μ Fのコンデンサ, 電源ボード

● **MP-P 電源 (16Kバイトまで供給可)** ¥21,000

● **MP-F シャシ及びカバー** ¥18,000

8KバイトRAMメモリ (MP-8M) 近日発売予定

PR-40 ドットプリンタキット ¥153,000

● ASC IIコード, 64種類

● 75行/行 40字/行

● 75行/分 (60MHz)

● 5 \times 7ドットマトリックス

● サイズ (250W \times 220H \times 270D)

● TTLコンパチブルインタフェース

● フリクションフィード式

● ロールペーパー用 (9.84cm)

● リボン付

● 電源付

(注) MP-68に接続する場合, MP-Lパラレルインタフ
ェースボード1枚をMP-Bマザーボードに組込む必要がある。

MP-Lパラレルインタフェースボードキット ¥19,800

CT-64 CRTターミナルキット ¥195,000

● キャラクタジェネレーション (含むキャラクタバッファメモリ)

7 \times 9ドットマトリックス

64字/行または32字 \times 16行/ページ

バッファメモリ2ページ分

● キーボード

英数字キーボード付 (56種類)

AS IIエンコーダ付

● コントロール機能

カーソルコントロール

スクローリング可能

プリンキング機能付

リバース機能付

● その他

シリアルインタフェース付

電源付 110BPS, 1200BPS

TTLコンパチブル

シャシ及びカバー付

なお、ミニフロッピーディスクは、近日発売の予定

CT-VM ビデオモニター (組立済) ¥107,000

● 9インチ

(国産化計画中)

● ソリッドステート

● ケース付

GT-61 グラフィックディスプレイキット ¥59,000

● グラフィックパターンバッファリングメモリ 6144ビット

● これにより色々な面白いパターンを画面に表示し楽しめます。

(注) MP-68と併用の場合は, MP-Lパラレルインタフ
ェースが1枚及び電源が必要です。

PPG-J ジョイスティックキット ¥24,000

● ディシタイザ

● 360度転回によりグラフィックディスプレイの前後左右操作を自
在に行ない楽しめます。

AC-30 オーディオカセットインタフェースキット ¥48,000

● デュアルカセットドライブ付

● カンサスシテースタンドードインタフェースボード

● 電源付

● シャシおよびケース付

ソフトウェア構成

システムソフトウェア (カセットテープにて供給)

1) ミニOS MP-68のROMに組み込み

2) 4K BASIC ¥8,000
(ユーザズエリアとして4Kバイト以上あることが望ましい)

3) 8K BASIC ¥12,000
(ユーザズエリアとして8Kバイト以上あることが望ましい)

4) Editor/Assembler ¥12,000

アプリケーションソフトウェア

1) 本 (英語版), "101 BASIC COMPUTER GAME" ¥5,000

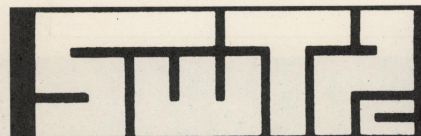
例: ゴルフ, 野球, フットボール, バスケットボール, ビンゴ,
スヌーピー等面白いゲームが101種類あります。

2) カセットテープ

GAMI (ブラックジャックゲーム他1ゲーム: 要6Kバイトメモリ) ¥3,300

ANIM (子供用動物ゲーム: 要2Kバイトメモリ) ¥3,300

RACE (宇宙船ゲーム: 要4Kバイトメモリ) ¥3,300



サウスウエスト テクニカルプロダクツジャパン(株)

〒150 東京都渋谷区宇田川町2-1 渋谷ホームズ518号

☎ (03) 476-0750

● 4ヶ月入門コース ¥28,000 (1名)他。詳細はマイテック ☎ (03) 661-3366

お問合せください。



好評テクノ・ブックス

全国書店で発売中

★わかりやすく大好評
第四版増刷出来

杉田稔・杉田耕造著 B5判222頁 定価二、八〇〇円

実用マイクロコンピュータ

マイクロコンピュータ実用化シリーズ②

話題のベストセラー

マイクロコンピュータを組み立てることは出来ても、実際にラインを結びつけて動かすためにはメカとエレクトロニクスの実際的な智慧がどうしても必要です。この両分野に精通している著者が実験と試作で確認しながら書き上げた実用の指針!!

日本図書館協会選定図書

4月10日発売

法人日本技術士会
社団法人 青年技術士懇談会編

技術士本試験
答案・講評集

A5判271頁 定価二、三〇〇円

日本図書館協会選定図書

着想メカニズム設計

和田忠大著 B5判256頁 定価二、八〇〇円

日本図書館協会選定図書

機械のイラスト

大西 清著 B5判142頁 定価二、三〇〇円

日本図書館協会選定図書

接着技術マニュアル

塚田邦夫著 B5判340頁 定価三、八〇〇円

新簡略製図法

中條鐘一著 B5判258頁 定価二、八〇〇円

待望の編集成る!!

マイクロコンピュータ活用辞典

技術士堀部 潔・技術士鈴木将成著

B6判約250頁

予価一、八〇〇円

技術の情報誌が誕生!!

4月より毎月10日発行

月刊

技術雑誌 記事索引

編集者 上原 護 雄

B5判・約100頁・月 ¥3,000(送料200円)
年間購読・年 ¥36,000(送料込)

本誌の利用のしかた

1. 雑誌3冊分の費用で約400誌以上の内容を毎月チェックし、把握できます。
2. 分類は、企業ニーズにしたがって、大分類15項目 小分類108項目を設定し、利用しやすくしています。
3. 索引の中から必要な雑誌と論文を効率的に選択できます。
4. 新製品の手がかりとして、他分野の技術動向が一目でわかります。

企業が常時利用している雑誌を中心に、市販一般誌約350企業内情報誌約80、官庁大学誌約30を対象に、平均1カ月の時差で分類し速報します。

※お申込み、お問合せは当社迄ご連絡下さい。

独学のための通信講座 6ヶ月コース (期間6月28日～52年12月)

マイクロコンピュータ技術スクール

(自作と応用)

いままでにないユニークな内容で技術者なら誰でもわかる構成
実際に活用できるようになるアプリケーションに重点をおく研修

昭和52年6月開講 講師 杉田 稔氏
第6回生募集ご案内 (杉田技術研究所・所長)

この通信講座の修得方法

1. 最初1回目のテキストと一諸に講師著「実用マイクロコンピュータ」
¥2,800を無料で提供し、基礎的知識を修得していただきます。
2. 開講時にテキストを一括して配布します。テキストの最後に質問用紙
が添付されており、受講者は随時質問を講師に提出し、適当な時期に
解答が得られます。
3. テキスト学習だけでなく、添削による指導(2回)、全カリキュラム終
了後のスクーリング(1日)を実施します。
4. 毎月のテキストに設問があり、その模範答案が次のテキストに発表
されております。

第1回テキスト	●デジタルと2進数●ハンダ付けと配線方法●各素子の扱い方●TTL とトランジスタ●マイクロコンピュータとは●電源について●回路図の 見方●基礎回路の実験方法●マイクロコンピュータ自作に必要なもの ●マイクロコンピュータ自作の注意●マイクロコンピュータはどこなと ころに使うか●テスターの使い方
第2回テキスト	●TTLの使い方●マイクロコンピュータとインターフェースの解説●マ イクロコンピュータの入力、出力に役立つ各種実用回路の解説、実験、 製作、フリップフロップ、メモリ、シフトレジスタ、カウンタ、ラッチ ディスプレイ、その他 ●TTLの実験方法●C-MOSの使い方、実験方法●オシロスコープの使い方
第3回テキスト	●マイクロコンピュータの構成●電源部分の自作、その他●マイクロコ ンピュータの動作解説●マイクロコンピュータ用各素子●デバイズの解 説、使い方
第4回テキスト	●マイクロコンピュータの自作計画●マイクロコンピュータの自作方法 ●マイクロコンピュータの全回路図の解説●自作上の要点●自作時の部 分的計測方法
第5回テキスト	●命令について●命令の解説●基本的プログラムの解説●簡易プログ ラムで自作コンピュータを動作させてみる方法●簡易プログラム各種解説
第6回テキスト	●コンピュータの入力技術●機械、装置、その他との入力方法●入力イン ターフェースの回路●コンピュータ応用の各種技術●コンピュータの出力 技術●機械、装置、自動化、その他への出力インターフェース●出力 インターフェース回路 スクーリング1日(実演、展示をまじえながら自作と応用の要点を指導)

※マイクロコンピュータ自作用キットを販売します(詳細は受講者に連絡)

主催 / 新技術開発センター

東京都新宿区三光町1 花園ビル(伊勢丹新館前)
電話 東京 (03)209-9661 (代) 〒160

お知らせ

ユニークな情報誌誕生!

4月号より毎月10日発行

企業ニーズ中心に厳選した400誌を平均
一カ月の時差スピードで

編集者・技術士 上原 護 雄

月刊 技術雑誌記事索引

B5判・毎月10日発行・購読料年間¥36,000

各月約100頁・年間購読者に美装バイندرを贈呈

企業ニーズを選定の基準にすえ、厳選した約400誌から、広告
コラムを除く全論文を一度分解して内容別、ニーズ別に分類し
、対象400誌中のすべての関連記事が一目でわかる仕組み
になっています。

お申込み・お問合せは

〒160 東京都新宿区三光町1 花園ビル
電話東京 (03)209-9661

新技術開発センター

受 講 要 項

期 間 昭和52年6月28日～52年12月

受講料 1名につき 38,000円
3名以上 35,000円
5名以上 32,000円
10名以上 29,000円

※受講料の中には、「実用マイクロコンピュータ」講師著
(¥2,800)テキスト6冊、添削、スクーリングなど
すべての費用を含みます。

下記申込書をお送りください。

受講料は、現金書留、銀行振込

着次第、領収書、受講証をお送りします。

住友・新宿(当)
三菱・新宿(普)
富士・新宿(普)
三和・新宿(普)

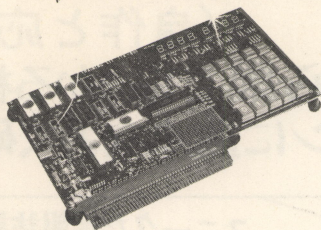
第6回 受講申込書 1/05

会社(工場)名、個人の場合は個人名		電 話	
所 在 地			
申込担当課		申込者	
所 属	氏 名	所 属	氏 名

秋葉原駅前
ラジオ会館4階

マイクログコンピュータ

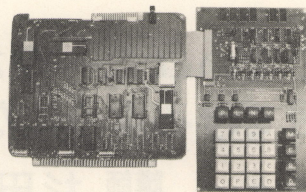
NEC TK-80 ¥88,500 1,000
μCOMトレーニングキット



■オプション

- CRTディスプレイ完成品……………¥33,500 1,000
- CRTディスプレイ 部品一式……………¥12,600 200
- CRTディスプレイ用 ユニバーサル基板
2枚 ¥2,400 350
- カセットインターフェイス 部品一式 ¥900 140
- 定電圧電源部 (+5V 1.5A、+12V 1A) 一式
(放熱板、その他パーツ)……………¥6,500 1,000
- μPD454D……………¥7,000
- μPD5101……………¥4,500

モトローラ MEK6800D II
トレーニングキット ¥99,700 1,000



■9チップ構成

- MC6800 (MPU) ×1
- MCM6810 (1K RAM) ×3
- MC6820 (PIA) ×2
- MC6850 (ACIA) ×1
- MC6871 (CLOCK) ×1
- MCM6830 (J-BUG) ×1

■特長

- システムの拡張が容易 直列及び並列のインタフェース機能 ●単1 5V電源
- 16本のI/Oラインと4本制御ライン ●"J-BUG"モニタ
- 1つの命令をトレースする ●5つのブレークポイントを設定できる ●レジスタ内容を表示及びチェンジする ●カセットテープの内容をメモリへロードする ●メモリ内容を表示及びチェンジする ●ユーザー・プログラムを実行する

■専用定電圧電源……………¥9,900 1,000

■拡張性(オプション) MCM6810(128×8RAM) ×2……………@ ¥2,200…¥4,400
MC8T96(アドレスバッファ) ×3……………@ ¥900…¥2,700
MC8T26(2方向性バッファ) ×2……………@ ¥1,200…¥2,400
専用コネクタ……………86P……………¥2,500

CPU	
μPD751D……………(μCOM-4)4-Bit CPU……………	¥19,000
Z-80……………	¥32,000
μPD8080A……………(μCOM-8)8-Bit CPU……………	¥9,800
ROM	
μPD454D……………256W×8 P-ROM……………	¥7,000
P-1702-6……………	¥3,950
74S188A……………P-ROM……………	¥1,770
RAM	
μPD402D……………256W×1スタティックRAM……………	¥3,700
μPD404D……………1024W×1ダイナミックRAM……………	¥3,600
μPD411D-1……………4096W×1……………	¥7,000
μPD412C……………256W×4スタティックRAM……………	¥2,000
μPD2101C……………256W×4……………	¥1,500
μPD2102AL-4……………1024W×1Bit フルデコード 1024Bit スタティックRAM450n/s……………	¥1,000
F2102-(1)……………1024Bit スタティックRAM350n/s……………	¥1,300
μPD5101CE……………256W×フルデコード1024Bit スタティックRAM……………	¥4,500
1101……………(マイクロシステム社)……………	¥350

■入出力インタフェース

μPD752C……………入力4Bit 出力4Bit I/Oポート……………	¥1,200
μPD752D……………入力4Bit 出力4Bit I/Oポート……………	¥4,300
μPD754C……………入力8Bit ラッチ……………	¥2,200
μPD754D……………入力8Bit ラッチ……………	¥4,600
μPB8212D……………8Bit I/Oポート……………	¥1,700
μPB8216D……………4Bit 双方向バスドライバ……………	¥2,200

■メモリ周辺回路

μPB243D……………2回路クロックドライバ……………	¥2,500
------------------------------	--------

■周辺制御装置

μPD369……………Asynchronous Receiver/トラ ンスミッター……………	¥3,700
μPD757C……………キーボードディスプレイコントローラ……………	¥5,200
μPD758C……………プリンターコントローラPRC……………	¥3,300
μPD714D……………カセットMTインタフェース……………	¥12,400
μPD371D……………カセットMTコントローラ……………	¥38,000
μPD372D……………フレキシブルディスクコントローラ……………	¥38,000

■その他

μPB8224……………2相クロックジェネレータドライバ……………	¥3,600
μPB8228……………システムコントローラ……………	¥5,600
μPD472D……………5120Bit(1024W×5Bit)Read Only Memory……………	¥10,000

μPD473D-01……………Rowoutput Character Generator……………	¥10,000
μPD473D-02……………"……………	¥10,000
μPD474D-01……………Column Output Character Generator……………	¥10,000
μPD474D-02……………"……………	¥10,000
μPD8255……………	¥6,000
ナショセミ DM81LS95N 8Bit バッファ……………	¥700
" DM81LS96N……………	¥700
" DM81LS97N……………	¥700
" DM81LS98N……………	¥700
モステック MK4096……………4096×1Bit ダイナミ ックRAM……………	¥1,200
μPB8214……………8080A用インタラプタコントローラ……………	¥4,500
シグネティックス社 キャラクタージェネレータ……………	
2513……………英文字 64文字……………	¥5,300
" カナ文字 64文字……………	¥5,300

キーボード KBR-014……………	¥55,000 2,000
フルキーボード・キー数: 63キー (MAX 72キー) 英数、カナ、モード外部制御可能 JIS-6220	
KBR-015……………	¥61,500 2,000
テンキー付フルキーボード・キー数: 74キー (MAX 91キー)・英数、カナ、モード外部制御可能 JIS-6220 8単位符号 大数バリエーション	

■作るコンピュータ μCOM-4

μPD751D×1……………28Pソケット付	
μPD2102×4……………14Pソケット付	
C-MOS4001×1……………14Pソケット付	
C-MOS4011×1……………14Pソケット付	
C-MOS4016×2……………14Pソケット付	
C-MOS4028×1……………16Pソケット付	
C-MOS4042×1……………16Pソケット付	
C-MOS4050×1……………16Pソケット付	
C-MOS4076×1……………16Pソケット付	
発光ダイオード×6……………ホルダー付	
μA78L12×1・IS1588×2 μA7805×1	
IN60×2 ノイズフィルター×1 10D-1×4	
ユニバーサル基板 (NEC・紙エポキシ) (22Wコネクタ付) ×1	
上記μCOM-4部品一式を ¥21,000 1,500	

モトローラ μCOM μCOM用LSI	
MC6800……………8Bit パラレル処理プロセッサ……………	¥7,250
MCM6802……………CPU+CLOCK+RAM……………	¥15,000

MC6820L……………16Bit(8Bit×2)パラレル・ インタフェース(PIA)……………	¥4,250
MC6850……………同期式・シリアル・インタ フェース(ACIA)……………	¥4,250
MC6852……………同期式・シリアル・インタフェ ース(SSDA)……………	¥6,120
MC6860……………0-600ボート・モデム……………	¥6,120
MC6862……………1200/2400ボート・DPSK変調器……………	¥6,120
MC6871A-B……………クロックジェネレータ……………	¥7,200
MCM6810A P128×8Bit RAM……………	¥1,800
MCM6830A 1024×8Bit・マスキングROM……………	¥6,700
MC4044……………クロック同期PLLキット……………	¥1,100
MC4024……………	¥1,100
MC8503……………CRCチェック・エラー/ディテクタ用 ユニバーサル多項式ジェネレータ4Bit……………	¥4,300
MC8504……………(8Bit)……………	¥3,300
MC8506……………多項式ジェネレータ(16Bit)……………	¥6,200
メモリ	
TMS2708……………	¥12,000
MCM6604……………4096×1Bit 16ピンRAM……………	¥2,500
MCM6605A……………4096×1Bit・22ピンRAM……………	¥3,500

■インタフェース用LSI

MPQ6842……………MPU・クロックバッファ……………	¥1,600
MC8T26……………バスドライバ……………	¥1,200
MC8T96P……………バスドライバ……………	¥900
MC1488……………ラインドライバ……………	¥1,400
MC1489……………ラインレシーバ……………	¥1,400
MC3459……………メモリ・アドレスドライバ……………	¥1,500
MC3460……………メモリ・クロックドライバ……………	¥1,700

■モトローラ技術資料

M-6800 MPU Application Manual……………	¥6,000 500
M-6800 MPU Programming Manual……………	¥3,000 300
M-6800 マイクロコンピュータマニュアル……………	¥2,500 300
C-MOS データブック……………	¥1,000 300

■ナショセミ・低価格8Bitマイクロプロセッサ

SC/MPキット……………	¥35,000 1,000
東芝マイクロコンピュータ	
TLCS-12A-EX-O……………	¥99,000 1,300
ワンボードマイクロコンピュータ	
TLCS-12A-EX-12/10……………	¥185,000 1,000
TLCS-12Aコントロールパネル(オプション)……………	¥178,000 1,000

SDK-80……………	¥83,000 1,000
-------------	---------------

若松通商

※指定以外の送料200円
超過分は返金致します
I/O係

本店・通販部 211 神奈川県川崎市中原区小杉陣屋町1-547-80
☎ 044 (722)0948
秋葉原店 101 東京都千代田区外神田1-15-16
秋葉原ラジオ会館4階 ☎ 03 (255)5064

マイコンを作る。

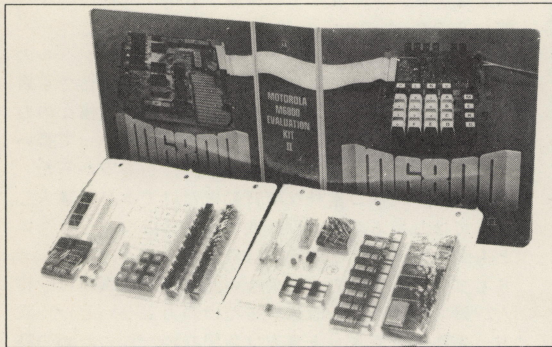
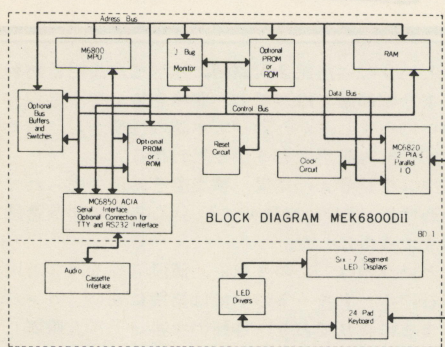
●入門者からプロまで使える。
強力なファームウェアと容易な拡張性

M6800エバリュエーション・セット

MEK6800DIIA

ボード状完成品

■MEK6800DIIブロック図



■価格

MC6800L(MPU)	¥8,600
MCM6810AP(1K RAM)	¥1,800
MC6820L(PIA)	¥4,250
MCM6830L(M-BUG)	¥5,000
MC6850L(ACIA)	¥4,250
MC6871B(CLOCK-GEN)	¥7,000
MC8T26P(BUS DRIVER)	¥1,200
MC8T96P(ADDR-BUFFER)	¥900

その他プラスチック
パッケージも在庫あ
ります。価格はお問
合せください。

MC14433(AD CON) 3½DVM	¥3,550
MC1408L-6	¥3,950
7 (DA-CON 8bit)	¥4,950
8	¥5,950

即納 可能です。

¥99,700

■ファームウェア

“J-BUG” モニタの機能はユーザーが16進のキーボードとディスプレイモジュールを使って、M6800マイクロコンピュータをコントロールし、通信することを可能にします。
システム・キーボードは、24キーで、次の機能を備えています。

1. メモリ内容をカセットへ入れる
2. カセット内容をメモリへ入れる
3. 1つの命令をトレースする
4. 5つのブレークポイントを設定できる
5. メモリ内容を表示及びチェンジする
6. レジスタ内容を表示及びチェンジする
7. ユーザープログラムを実行する
8. ブレークポイントから進行する
9. ユーザープログラムからアポートする
10. 相対オフセットを計算する
11. 16進ナンバ・エントリ

このキットは、モトローラMinibug II又はIIIモニタROMを
 (“J-BUG” の代りとして) 装着することも可能です。

この場合には、TTYターミナル等の直列非同期の端末を用
いて、“J-BUG”と同様にモニタやデバッグ等の動作を行うこ
とができます。

■拡張性 (オプション)

このキットは、システムの拡張を容易にするためデバイスを
追加できます。

MCM6810 (128×8 RAM)×2	+	MCM68316E (2K×8ROM)
MC8T96(アドレス・バッファ)×3		MCM68708 (1K×8AROM)
MC8T26(二方向性バッファ)×2		MCM68308 (1K×8ROM)
		HA7640 (512×8PROM)

以上のうち、いずれか2個

オプションのバッファを装着することにより、このキットは
エキササイズ用I/O及び諸々のメモリモジュールをこのキットに
組合せて使うことができます。ワイヤラップ・エリアもバッフ
用にて用意されています。16ピンDIPパッケージも20個まで装
着できます。

スイッチングレギュレータ用コント
ールリニアIC MC3420P ¥2,500

NEC TK-80, 東芝TLC5-12A
EX-0の在庫もございます。

株式会社 モトローラ

《技術的なお問合せは
モトローラ・セミコンダクタース社へ》

■森ビル営業所
■東京ラジオデ
パート営業所

社 101 東京都千代田区外神田1-9-9(内田ビル3F)
経理・通販 03(253)9531
101 東京都千代田区外神田1-10-11(森ビル1F)
03(255)1751(代表) 03(255)1753(集積回路)
101 東京都千代田区外神田1-10-11(東京ラジオデパート1F)
03(255)1752(東芝半導体)

1万円でする

SC/MPキット
改造ものがたり

SC/MPマニア 宮永 好道



昨今マイコンブームは益々熱気を帯び、I/O も月ごとに発展し、まずは御同慶の至り。

と、ここまではよいのだが、どうも氣にくぬ事がひとつある。それはマイコン関係の記事、電子○○、××技術(○○と××は何でもいい、書店で適当なのをヒョイとつかまえると、必ずマイコンの記事は見付かる筈)何を見ても、いわく8080、いわく6800、まさにマイコンはこの2品種しかない、といわぬばかり。

ナニ? 「Z-80というのもある。」だと? 何を云うか。あんなもんはパチンコ屋の新装開店と同じで、表がニギヤカになっているだけ、中味は昨日と殆んど同じなのだ、だから80なのだ、判ったか素人メ!

ヘソ曲りを誇りと考えている当方としては、あまりのアホらしさに、もうマイコンなんて止めようかと、思いつけていた頃(昨年です実は)に「遅くなりまして。」とソロソロ出て来たのが、ここに取り上げるマイコン界の風雲児、SC/MP というシロモノ、いろいろとイチリ廻している内に、相性がいいのか完全にイカレてしまった。何しろ名前からしてイーネ(意味の判らん人は辞書を引け、SCAMP で見ろんだよ。)まず日本のメーカーなら、太陽が西から昇るのを見てもこんなネーミングはするまい。

「スキヤンわ、スキヤわー。」と熱病のようにウナッテいるのを聞いた、I/Oの編集長、同情して(かどうかは不明だが)「SC/MP に関して何か書け。」と仰る。二つ返事で引き受けたものの、はたと困った。

というのは前記2大銘柄に比べて、まだまだ新人、あまり細部論を述べても、興味を持って下さる方も少ないだろうし、かと云って本誌の性格から、あまり基本的な解説記事もどうかと思われる。

ウンウン考えた結果、秋葉原その他で売られているいわゆる「SC/MP キット」なるものの改造法を御紹介する事にした。

というのは、このキット、値段も安く(3万円台、各社のボードキットの中では格段に安い。)コンパクトにまとめられており、各種のマニュアルも附属しており、なかなかよく出来ているのだが、おしい事にアメリカ産の常、テレタイプに接続する事が大前提になっているのだ。

そんな事は先刻承知の上で入手されたハイレベルの方、またはテレタイプなぞ、金さえ出せば何台でも買えるだろうという、大ブルジョワ級の方は結構なのだが(多分そんなお方はI/O など読ままいと思って書いている、もしいたらゴメンなさい。)「一番安かった」という、単純かつ素朴な購買動機だけで本品を購入し、組立てはしたものの、I/O 共になしではウンともスンとも云わず(I/O というのは貴重なのだ!!)、ガッカリして「安物買いのゼニ失ない。」という教訓だけを得た、銭もなければ、改造するだけの力もないという貴方(失礼、でもキット貴方は色男なのだ)のための特別記事なのである。

さて前口上はこれ位にして本文に入ろう。INPUT はスナップスイッチ(アドレス、データー指定共)とし、OUTPUT はLEDという、お定まりのミニコン型仕様とする。

キット以外に準備する部品は表1の通りである。もともととの構成は(ブロックで示す)図1のようにTTY接続となっている。これに若干のICを付け加えて図2のようにすると、これで出来上り、あとはスイッチをパチパチやってプログラムの研究を始めなはれ。根をつめてガンバレや、サイナラ。

いくら何でも、これでは本文が短かすぎる、長い前置に対して釣合がとれぬ、そこで若干の蛇足を加える(ナヌ、お前の記事など全部蛇足だ、ですと、ギョエーばれたか!!)キットに付属するROM(5124)は使わない。キットによってはPROM(5024Q)というのがついているのもある。これから購入するのなら後者の方が、あとで他に流用出来て便利である。しかし、いずれにしても今回の基本的マイコン(?)では使わない、そこでこれはソケットから外して、タンスの一番奥に大事にしまっておく(将来、貴方が金持ちになっ

て、テレタイプを買う時に役立つのだ。)すると当然の事ながらこのチップに関する接続は勝手に『断』となる。

従ってこの辺は全く加工の必要はない。キット基板には下方に(親切な事に)加工用のスペース部分がある(写真参照)。ここに付加するIC、81LS95を2ヶ、74LS75を2ヶ、LS00、02、04、各1ヶの計7ヶを適当に並べる。そして基板裏面でリード線で配線していけばよい。

ごく一部だがプリントパターンをカットしなければならない箇所がある、それはもともとついている81LS95のピン19の所と、メモリー2101のピン17、18、20の所である。特にアースラインにつながれている後者の18番PIN(これはODである)の切り離しは割合に厄介である。

これらのパターンカットは、後日また必要な時に復元出来るように、鋭利な刃物をつかって、できるだけきれいにやっておきたい。(何とコンセツテイネイな説明だろう、書いていて泣けてきた!!)

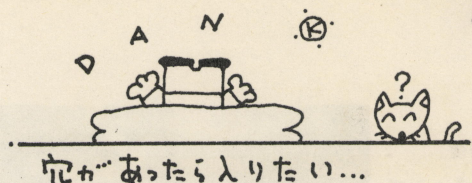
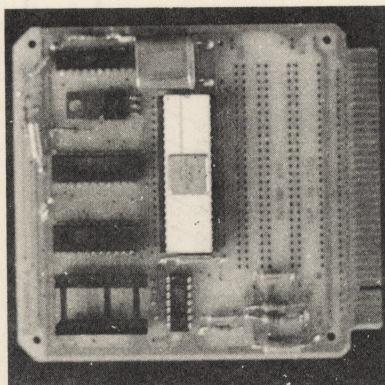


表1 改造用部品表

品 名	個数	単 価	注 釈
(NS) 81LS95	2	400	KITに入っているのと同じ
(TI) SN74LS75	2	250	必ずLSタイプの事
// LS00	1	100	//
// LS02	1	100	//
// LS04	1	100	//
LED	8	200	電流値の多くないもの
抵抗 10kΩ	17	0	
// 1kΩ	8	0	
SW(トランスファ)	17	200	使い易いものを選ぶ事
// (モーメンタリ)	1	250	//
以上の他 シャーシと電源		価格は めやす である	

改造前の
スキャン
キット



改造後
の裏面

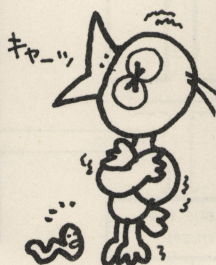
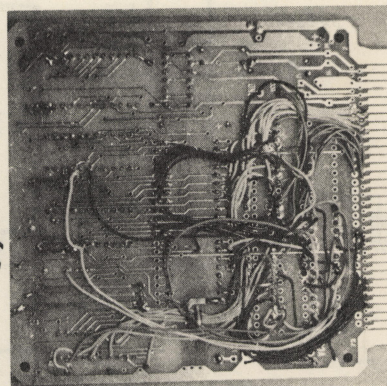
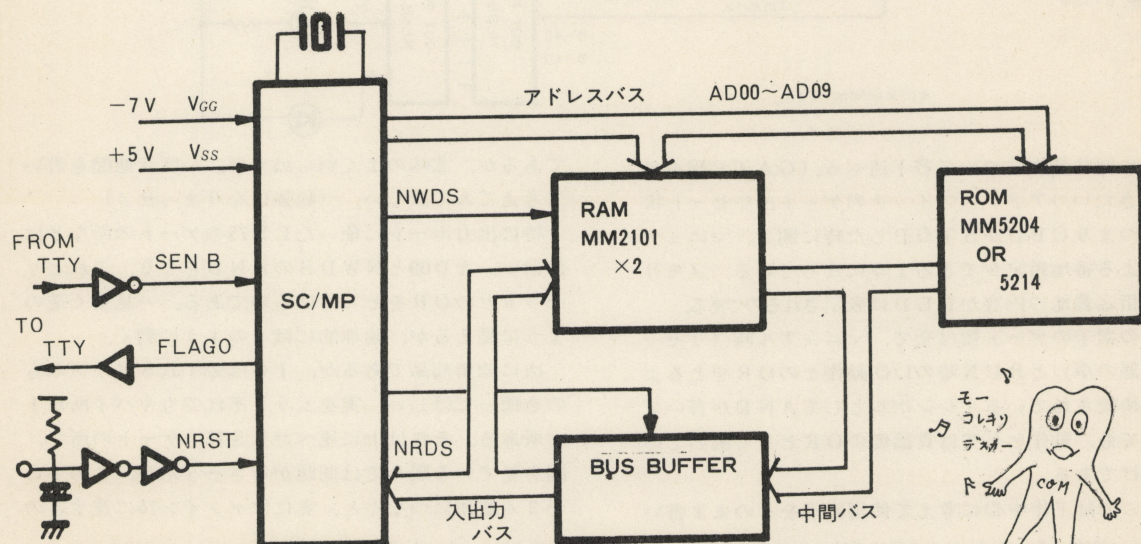
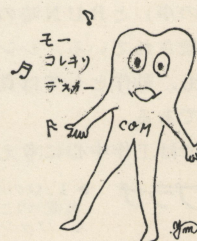


図1 SC/MPキット構成図



I/O プラザ ▶マイコンの『マ』から始めますので今後共よろしく。(和歌山 安藤 健一)



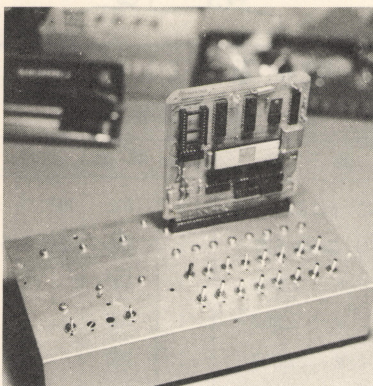
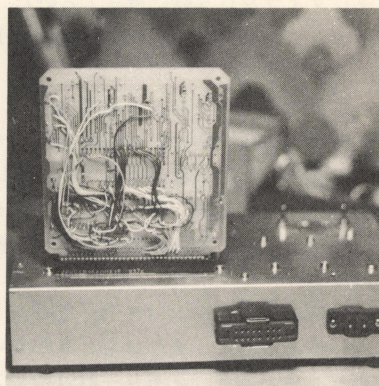
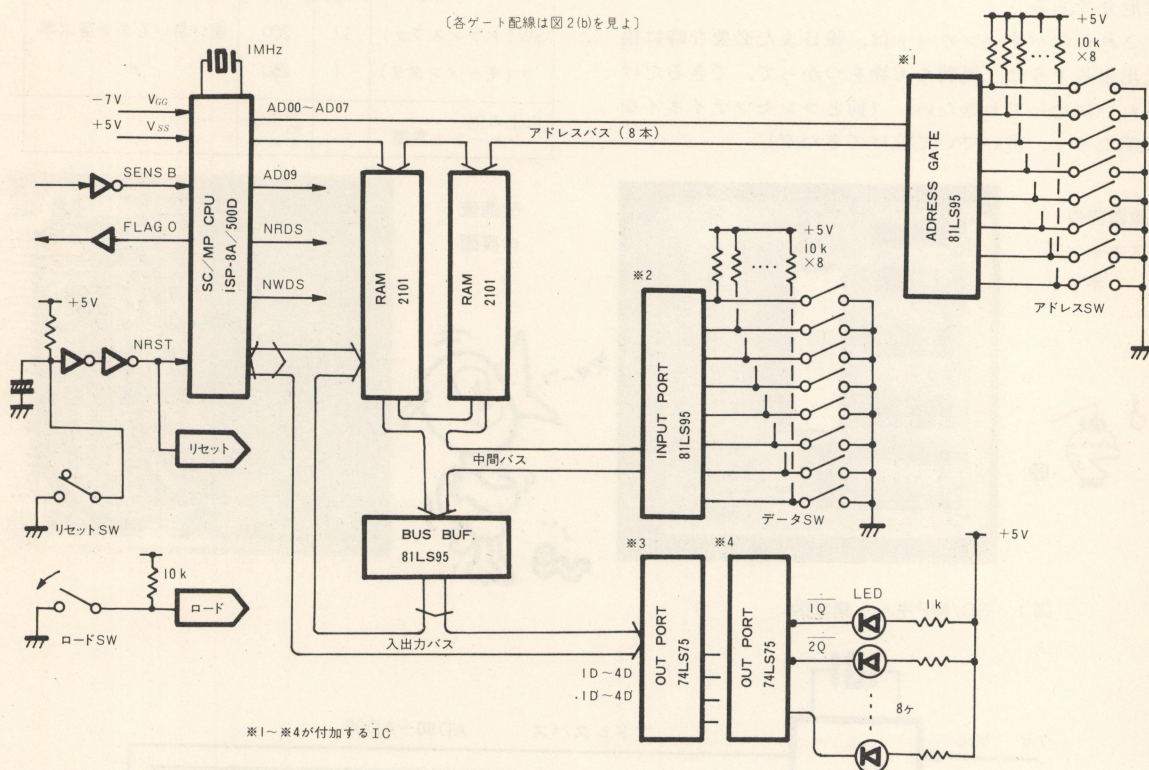
改造後
のスカンプ
キット改造後
のスカンプ
キットの裏

図2 SC/MPキット改造図

〔各ゲート配線は図2(b)を見よ〕



※1～※4が付加するIC

次に回路動作について若干述べる。(GATE図を見て頂きたい。)アドレススイッチのゲートはリセット状態、つまりCPUがSTOPした時に開き、マニュアルによる番地指定ができるようになっている。メモリの指定番地の内容がLEDに表示されるのである。

他の素子のゲート類は全て、マニュアル時(リセット状態の事)とRUN時のI/O動作とのORをとるように接続されている。シンボルとしてANDが書いてあっても、動作としては負論理のORとして働いているわけである。

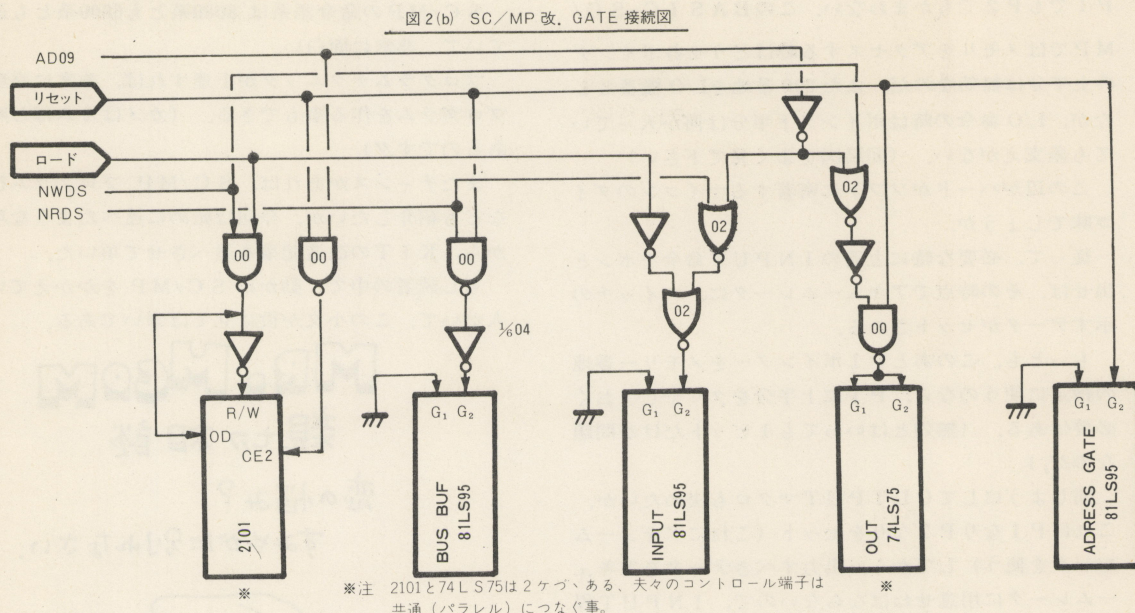
ここでは工作中心に考えて使用素子をそのまま書き

てあるが、意味のよく判らぬ方は、一度状態図を書いて考えてみて欲しい。(勉強になりませう!)

特に出力ポートに使ったLS75のゲートの所などは面白い。AD09とNWDSのANDをとり、これとリセットとのORをとっているのである。一見全く逆のように見えるが、論理的にはこのように動く。

次に使用部品であるが、ICは必ずLSタイプのものを使ってほしい。実を云うとそれでもヤバイ所が1ヶ所ある。それは上に述べたLS75のゲートの所で、図を見ている限りでは問題がなさそうだが、このICを2ヶ所並列につなぐと、実にファンイン16に達するの

図 2(b) SC/MP改造・GATE接続図



である。これをLS00の出力でドライブするのは一寸(いや大変にか?)ヤバイ。

いろいろとテストをして見た所、案ずるより生むが易し、まだ余裕がある。それでこのまま使っているが、たまたま私の所のLS00が大馬力、またはLS75が感受性豊かであるのかも判らない。メーカーの規格をオーバーしている事だから、気になる方は適当に対策(バッファを入れるとか、もう一ヶLS00をはりこんでバラにしLS75を1ヶづつドライブするとか)をこうじて頂きたい。

昔からこの75という石は便利なのだが、その大食漢ぶりには泣かされたものです。LS75になってD入力はロードファクターが1になり助かるが、G入力は断固として喰べるのです。

LEDは出来るだけ小電力で光るもの(私は岡谷電機のBD-701R というのを使った、3mAで充分輝度が出ている。)を選び、LS75のO出力で直接ドライブするというアマチュア的(乱暴な)手法である。

さてこんな所で、ケースに立派なものを使わなければ、改造は電源まで含めても1万円位でできるはずです。

スイッチを安物にすれば、さらに安くなる(何しろ数が多いのだ!!)が、貴方がこのBASIC版(と云えば格好が良いが、ナーニ最低版の別名なのだ)のマイコンで、しばらく遊ぶつもりなら、ここだけは良品を採用しておきたい。全入力がここにかかるだけに、操作性が良いのと悪いのでは、天地の差が生じる(ホントだよ。)

ロードスイッチはモーメンタリー(バネで勝手に戻る奴だ)としてあるが、好みによって押ボタン型でもよい。この出力は、じかにゲートコントロールICにつないでいるので、チャッター(特にOFF時の)を心配したが、問題がないのでこのようにしてある。これも気になる方は検討して欲しい。

今回は改造法が主眼なので、ソフトの細かい事は省くが、特別に初心者のために一つだけ蛇足の蛇足を加えれば、外部(つまりデータスイッチ)からデータを読み込む命令は、本機の場合200番地(ヘキサデ)からロードせよであり、逆に外部に出力(すなわちLEDにDISPLAY)する命令は200番地にストアせよとすればよい。さてそこで、

INPUT命令	
(ニモニック)	(マシンコード)
LDI S02	C402
XPH PI	35
LD(PI)00	C100

} これを一つの命令語と考える。

上のように勝手に(もともとはない)INPUT命令を決めてしまう。そのマシンコードがC40235C100という5バイト長の命令だと考えればよいわけである。こういうものをオープンマクロと称し、アセンブラ・システムでよく使うが、本機の場合は、プログラムを考える際に一度INPUTと書いておいて、あとで貴方が書きかえるのである。(ヒューマン・アセンブラですな。)

またここではポイントとしてP1を使ったが、実はP1でもP2でもかまわない。このBASIC-SC/MPではメモリをアクセスする時はどうせ各ポイントの上半分は無効なのだ、また200番地をI/O機番としたが、I/O命令の時はポイント下半分は何が入っているても差支えない。(回路図をよく見て下さい)

この辺がハードがソフトに密着するマイコンのダイゴ味でしょうか。

従って、必要な時に上述のINPUT命令をボンと出せば、その時点でアキュムレータに、スイッチの示すデータがセットされる。

もっとも、このあとP1ポインターをメモリー番地の指定に使うのなら、P1に上半分をクリアしておく必要はある。(無効とはいっても1ビットだけが問題なのだ。)

同じようにしてOUTPUTマクロも決めたいが、これはP1なりP2なりをセット(これにアキュムレータを使う)してから、出力すべきデータをアキュムレータに用意せねばならないので、INPUT程には簡単ではない。

といって、それ程むづかしい手法でもないので各自で研究して頂きたい。(レジスタを使うとうまく行

く筈である。)

SC/MPの命令語系は8080系とも6800系とも違って、非常に面白い。

プログラムテクニックが上達すれば、非常に高度のプログラムを作る事もできる。(カメバカムほど味があるのです!!)

またチャンスがあれば、SC/MPプログラム技法なども紹介したいが、今回は始めに述べたような理由から、KITの改造記事を述べさせて頂いた。

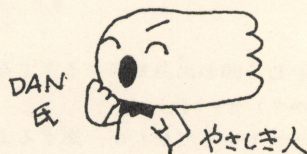
もし読者の中で、動かぬSC/MPをかかえている人がいて、この小文が役に立てば幸いである。

MR. McOM

親の相談

恋の悩み?

すみやかに別れなさい。



国際派のキミのための

工業英語講座

□と□《Voltageの場合》

最近のデバイスのめざましい進歩によって、横文字のパンフレットを読まなければならない機会が増えています。今月から読者とともに、この問題を考えていきたいと思います。

よく学校で『数えられない単語は複数形にならない。』と教えられます。親切な辞書だと、『□(Countable)、□(Uncountable)』としてありますが、Voltageなどはどうでしょう。『1個、2個...』と数えられないように思えますが、時と場合によっては数えられるのです。

某学会の『英文論文の書き方』の中で某教授が『Voltageは□とされているが、実際□としてあつたっている場合がある。』として次の文をあげています。

The algebraic sum of all branch Voltages is zero.
そして『Voltageのようなことばは、ケース・バイ・



榎原祐輔

ケースなので、英文人の書いた文をものまねするしかない。』としています。

しかし、Voltages と複数になるには理由があるのです。つまり、具体的な回路の中で、『各ブランチ(枝)の電圧...』というように、各ブランチによって電圧がいろいろあり、数えられるのです。

余談ですが、allの後のbranchも複数形になりそうです。しかし、この場合、形容詞的に使われているので複数形にはなりません。

『高電圧』というときも、a high voltage と不定冠詞がつきます。この場合、voltageは数えられるのです。ここで不定冠詞は、『高電圧にいろいろある(数えられる)が、その中の1つ。』という意味にもとれます。それは、文の前後によって異なります。

I/O プラザ

▶ I/O 1, 2号と3, 4号を購入したいのですが、いくら代金を送ればよいのか教えてください。(灘 田村さん他多数) [合本ができましたので御利用ください。『合本1』は創刊号~No.4まで収録。¥1,900(送料160)です。すでに残部が少ないのでお申し込みは早めどうぞ。(編集部)]

8008→8080そして第3世代の登場

Zilog社 Z80のすべて

《ソフト編》

S. Holmes



Z80のすべては前回で終了したつもりでございましたが、割り込みについての問い合わせがあり、筆者が忘れていたことを思い出しましたので、今回割り込みについて解説します。

Z80はMode 0, 1, 2の3種類あり、それぞれのモードはユーザ・プログラムによって切替可能である。では、それぞれのモードについて解説してきましょう。

Mode 0

Mode 0の割り込みは、Intel 8080Aと同じ割り込みレスポンスを返す。すなわち、 INTE が“1”のとき INT が“1”になると割り込みが受け付けられ、次のマシンサイクルでデータバス上のデータ（通常ユーザが挿入するRST命令）を取り込んで実行する。

挿入するデータは1バイト命令ならば何でも良いし、ハードウェアを付加すれば3バイト命令を挿入することもできる。通常は1バイトのサブルーチンコール命令（RST）が挿入され、

$\text{RST } n$ に対して
8 × n 番地をコールする。

Mode 1

Mode 1の割り込みは、割り込みが受け付けられると自動的に(0038)₁₆番地に対するRST命令が発行される。

この場合、割り込みが発生すると

(38)₁₆ 番地しかコールできないので、何種類かの割り込み要因があると、割り込みの判別と優先順位付けができないように思われるが、次に述べる“デージーチェーン(Daisy Chain)”による優先度制御ができる。

デージーチェーンとは図1に示すように、割り込み要求線をいもづる式に接続して、優先順位の高い装置が優先順位の低い装置からの割り込みを抑止するようにしたものをいう。これによって、下位の割り込み処理中に上位の割り込みが発生すると、下位の割り込み処理を中断し、上位の割り込みを受け付けてその処理を実

行し、それが終了すると共に中断した下位の割り込み処理を継続する、(図2)という動作が行なわれる。

Mode 2

Mode 2の割り込みはMode 0, 1のものとは多少違った動作をする。第1回のレジスタ構造のところで述べたように、Z80は割り込みベクトル発生用のレジスタ（レジスタ1）を内部に保有している。

このレジスタはMode 0, 1では割り込みに関しては何の影響を与えないが、Mode 2では極めて重要な働きをする。Mode 2の割り込みは、

図1 デージーチェーン概念図

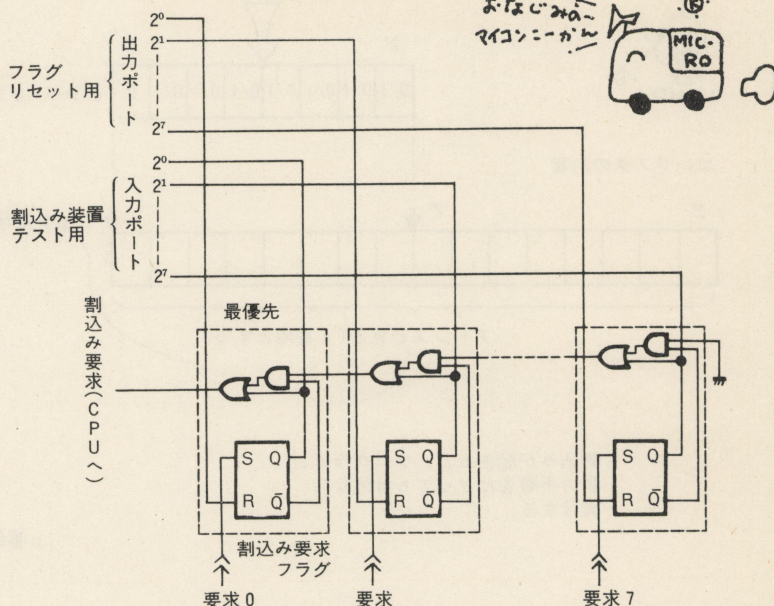


図2 デイジーチェーンの動作

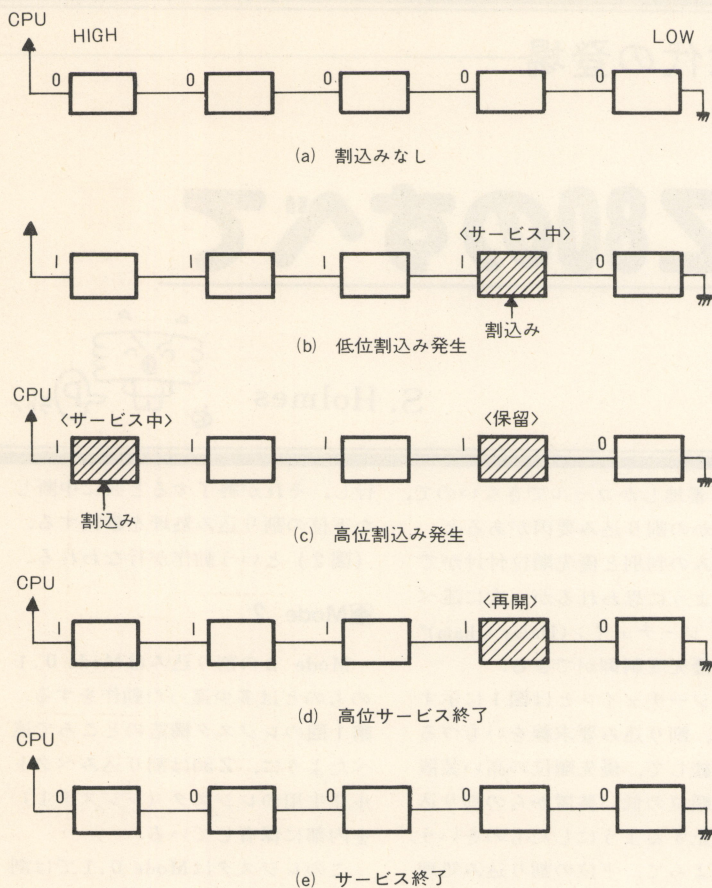
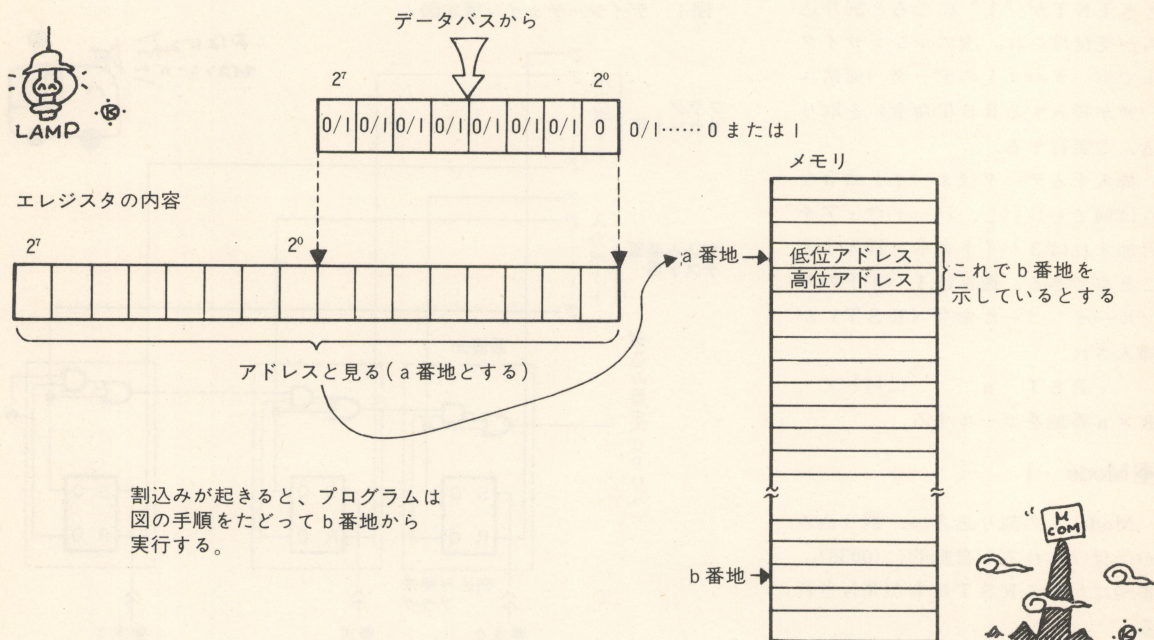


図3 Mode 2 割り込み



ソフトウェア技法の中で、ジャンプテーブル（またはブランチテーブル）と呼ばれるものが、ハードウェア上に実装されたものと考えられる。

つまり、図3のように割り込みが受け付けられると、Mode 0のように1バイトのデータを取り込むが、この最下位のビットを0とし、Iレジスタとつないだ16ビットをアドレスとする。このアドレスのメモリの内容を2バイト読み出し、それを飛び先アドレスとしてジャンプする。

ミニコン以上の機械を使ったことのある人ならば、これは『関接ジャンプ』と呼ばれるものであることが解るだろう。このMode 2の割り込みレスポンスが最も強力であることも理解されると思う。

◆Maskable/Non-maskable 割り込みについて

Intel 8080 Aと比較して割り込みの点で強力になったのは、単にモードが増えたということだけでなく、Non-maskable Interrupt（マスク不可割り込み）という割り込み要求信号があることである（M6800ではこの要求信号を備えている）。

8080 A CPUでは、割り込みを受

付けると INTE 信号が“0”となって自動的に次の割り込みを禁止する(解除するには EI 命令が必要)。

ところが、何らかの理由(通常は電源異常や機器異常など)によって緊急に割り込み処理を必要とする場合に割り込み禁止になっていると、大切な情報が消えてしまう。そこで、このような禁止状態でも割り込みが要求できる CPU が望まれる。Z80 CPU では、今までに述べたモードコントロールのできる割り込み要求線とは別に、NMI と呼ばれる割り込み要求線が出ている。

NMI 割り込みが起こると Z80 CPU は自動的に (0066)₁₆ 番地に対する RST (リスタート) 命令を発行する。これは RST 0~7 のどのスタート・ロケーションとも異っており、NMI として区別することができる。

◆割り出し

割り出しという言葉があるかどうか分からないが、割り込みに対する言葉として使うことにする。

割り込みを利用したソフトウェアを作った人や、システム・プログラムを作った人は痛感することと思うが、プログラムで割り込みを起すことができると非常に便利で有効である。

残念ながら、このようなプログラム割り込みを起すことのできる CPU はマイクロ・プロセッサに関する限り 1 機種しかない。そこで、擬似的にこの機能を実現するための一案をしめそう。それは OUT 命令を使って、出力を直接割り込み要求に接続するものである。このとき、パラメータを特定のエリアに割当てれば、いわゆるスーパーバイザ・コール割り込みと同じ機能を持たせることができる。(図4)これを割り出しと呼ぶ。

これと同様な仕事は、前に述べたようなハードウェアを用いることなしで実現することができる。これは、

図4 割り出し

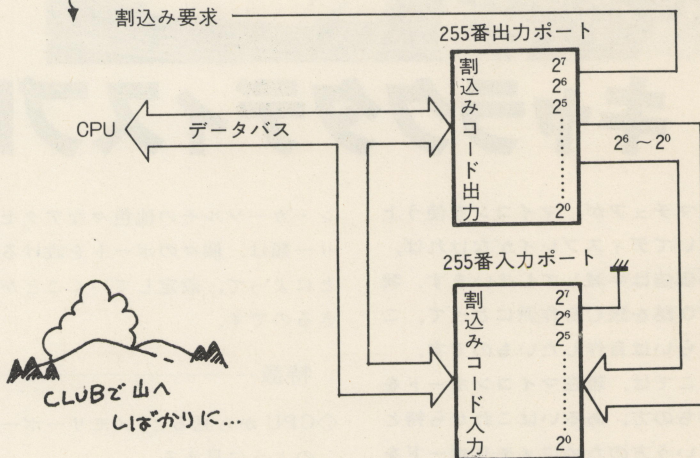
プログラム

```
MVI A, X'80' (初期値)
ORA B'0*****' (割り込みコード)
```

コード

OUT 255 (出力)

割り込み要求



RST (リスタート) 命令を使う方法で、割り込みを起さずにプログラムをコールできる点で上の方法より有利である。

ただ、この場合、割り込みマスクが OFF にされない(つまり、割り込み可能状態にある)ため、RST 命令による飛び先で割り込み禁止にしておく必要がある。もちろん優れた割り込みハンドラがあれば禁止する必要はない。余分なハードウェア

が不要であるから、こちらの方法がアマチュア向けであろう。

アマチュアで割り込み機能を充分に利用している方は少ないようだが、うまく活用すると、少なくとも入出力は、かなりのスループットの向上が望める。ただ、割り込みを使ったプログラムを書くには、かなり深い理解が要求される。言い換えれば、割り込みを利用したプログラムが作成できれば一人前ということである。

BOOK GUIDE

オズボーン『BASIC PROGRAMS』

■オズボーン社では下記新シリーズを発表した。

① SOME COMMON BASIC PROGRAMS

(予定一部3,000円)

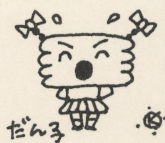
② A PAY ROLL WITH COST ACCOUNTING

③ ACCOUNTS PAYABLE AND ACCOUNTS RECEIVABLE

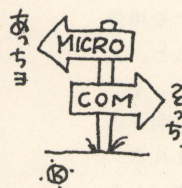
④ GENERAL LEDGER

〔問合せ先〕アローインターナショナル

☎(03)432-4567



マイコンボード に接続できる



楢山 竹生

キャラクタディスプレイの製作

アマチュアが、マイコンを使う上においてディスプレイがなければ、その価値は半減してしまいます。我々 I/O 誌を読む自作派にとって、このくらいは自作したいものです。

ここでは、現在マイコンボードをお持ちの方、あるいはこれから持とうという方のためにメモリボードを増やすごとくディスプレイユニットを直接接続できるようにしたものを紹介したいと思います。

書きこみなどの制御はマイコンにやらせるのでハード部分をなるべく少なくしソフトでカバーするようにしています。そのため後にライトペ

ン・カーソルその他色々なアクセサリ類は、個々のポートを設けることによって、設定していくことができるのです。

特徴

- ◇CPU から見ると、メモリボードのように見える。
- ◇書き込みが速い。
- ◇CRT による DMA が可能。
- ◇CPU をコード・コンバータに用いて、RTTY 用のボード・ドットコードやその他色々なコードによるディスプレイ。
- ◇メモリを大きくして、サーチディスプレイ機構なども行なえる。

◇32桁×16行 5×7ドット・ディスプレイ。

図1にブロック図を示します。著者の場合、MPU は、モトローラ M6800 とピンコンパチブルな、富士通 MB8861 と、メインメモリに 4 K ダイナミック RAM を用いています。本機では、キャラクター、データメモリを 2 ページ分の 1 K バイト持っていますが、メインメモリと共用すればディスプレイの読み出しアドレスリングにより、リフレッシュが行なわれるため、他にリフレッシュカウンタの必要がなくなります。

しかし、CPU が働いているときディスプレイ・エリアも、R/W がわか

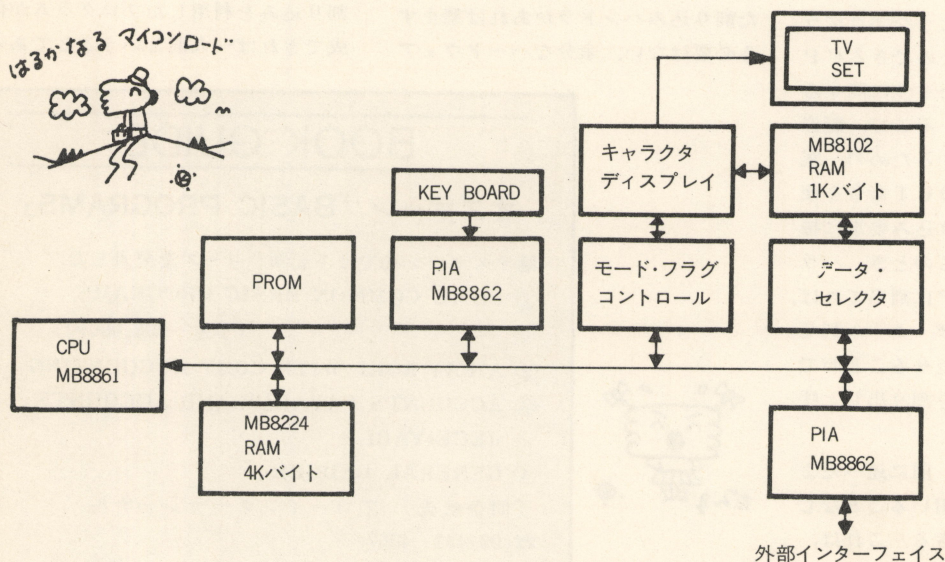
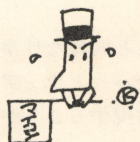


図1
ブロック図



るため、画面にノイズが混入する恐れがあるし、ダイナミック RAM の他にスタティック RAM を 1 K も持っていれば、ディスプレイ以外にも使い道もあるので、メインメモリーと別にメモリーを設けるほうをお勧めします。

キャラクタ・ジェネレータ用 RAM は、ASCII 入力の 5×7 ドット表示のできる GI 社の 2513 を用いています。これは、比較的簡単に入手でき、安価です。

さて、今回は読み出し専用の回路ですので、カウンタ類はすべてメイン・クロックの分周用になるわけです。

メインクロックには、私の場合、手持ちの 11.155 MHz を使っています。『ロジックマン』の方々には、なじみのない周波数であります。一度 VHF の FM 受信機など作られたかたには、なじみの深い周波数でしょう。

FM 受信機の間周波数増幅には、10.7 MHz を使い、それを 455 kHz に

落すときに 11.155 MHz をミックスしてやるのです。

というわけでこの周波数の水晶発振子は、どこのパーツ屋でもあると思いますし、値段も安いです。

手持ちでこの附近、もしくは、半分の 5 MHz 台の水晶ならば、ほとんどテレビの周期がとれるはず。この際 2 分周用の FF を外してください。

メイン・クロックが FF で 2 分周されて、5.577 MHz が得られます。これで、1 文字の横、1 ドットが読まれ、次の 8 分周カウンタで 1 文字の横 1 ラインが読まれ、32 文字を 12 回読んで、1 ラインができて上がるわけです。次に 16 ライン + ブランク 6 ラインで、22 分周しています。

そうすると、垂直同期用周波数 60 Hz が出て来ます。また、1 ライン読んだところで 15.8 KHz あたりの周波数が出るので TV セットの同期が取れます。

この同期パルスビデオ信号とコンパインし、周期信号入りのビデオ

信号を作り出します。

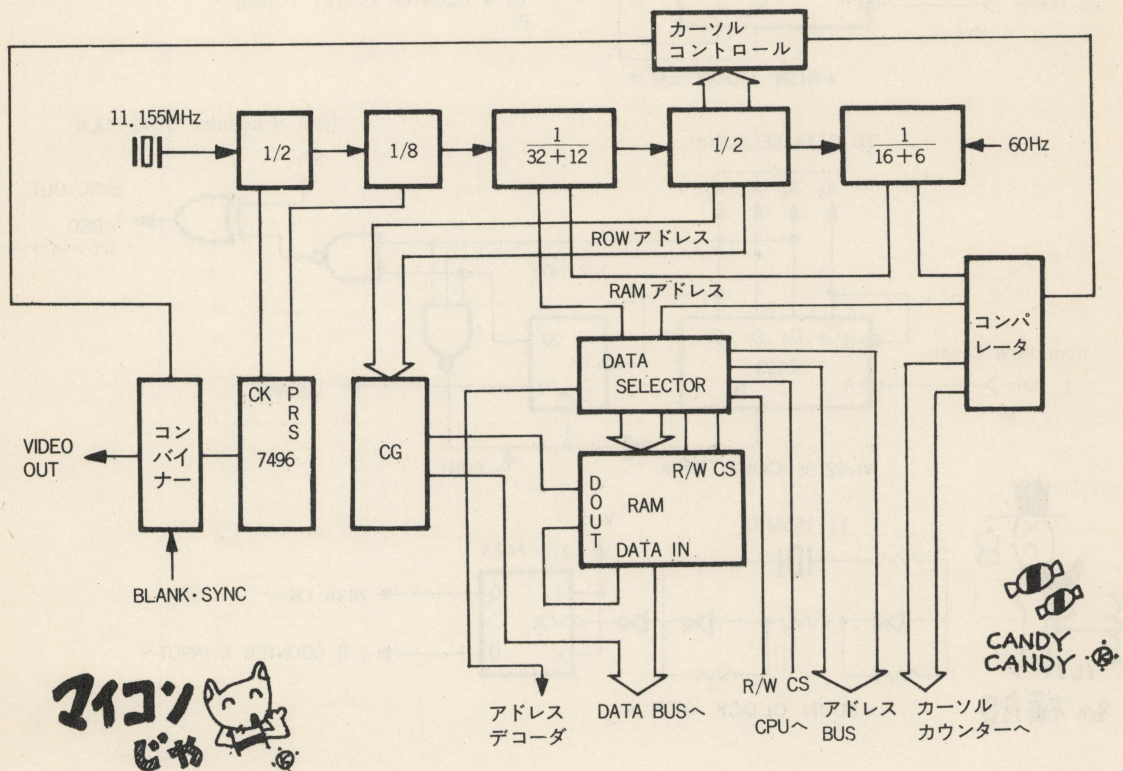
各カウンタから出た、パルス信号は、RAM の『読み出しパルス』となるわけで、アドレス、 $A_0 \sim A_8$ に加えます。このとき、データ・セクタにより、書き込み用のアドレスとを選択します。書き込みアドレスは、CPU のアドレスバスに接続し、RAM の CS 端子及び R/W 端子は、読み出し（ディスプレイとなっている）ときは、それぞれ“L”に落しておきます。CPU 側につながれたときには、CPU の R/W ライン、CS はディスプレイの生きるアドレス・バスに OR をとります。

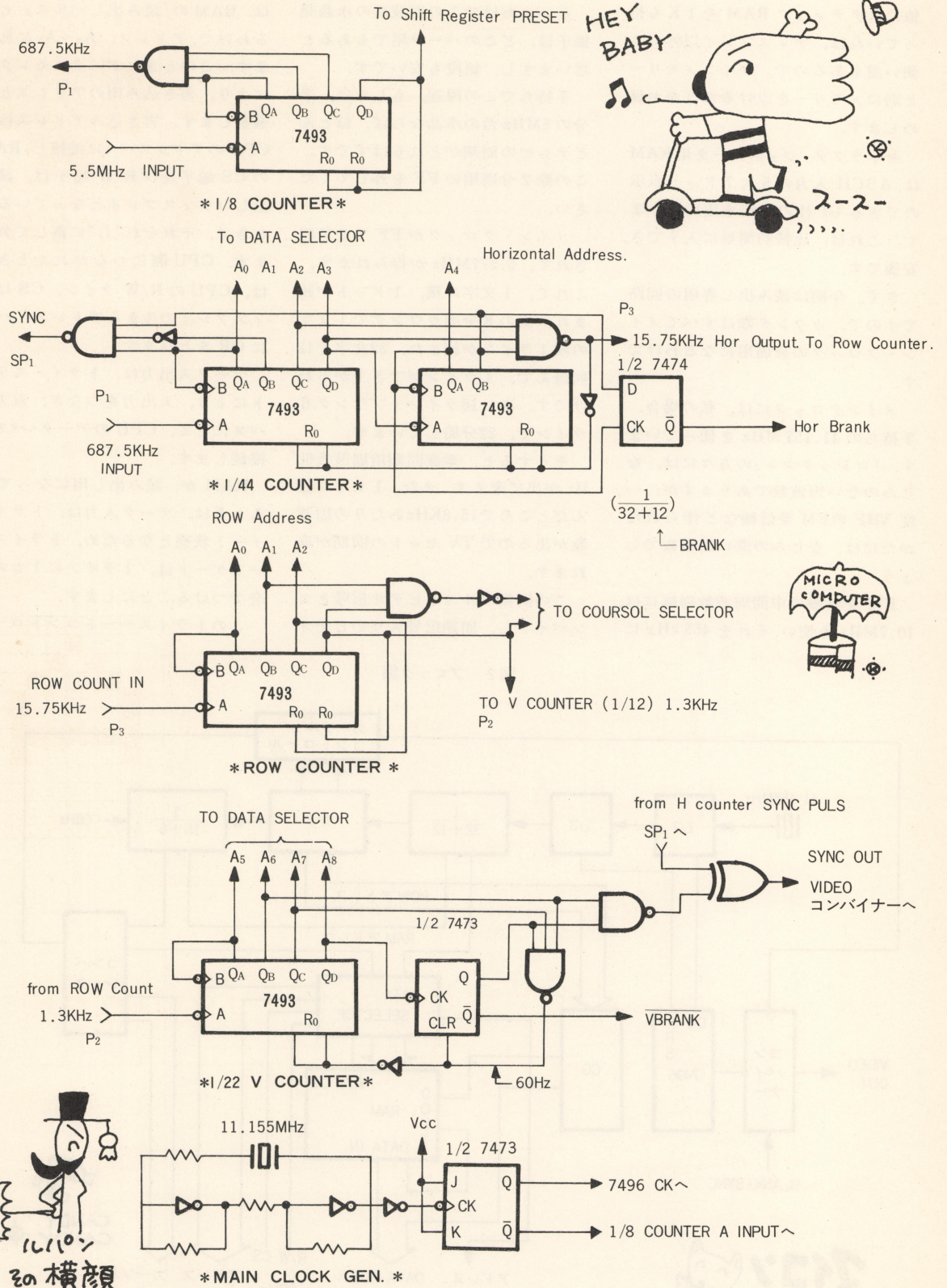
データ入出力は、トライ・ステートにより、入出力をつなぎ、双方向バスにして、CPU のデータ・バスに接続します。

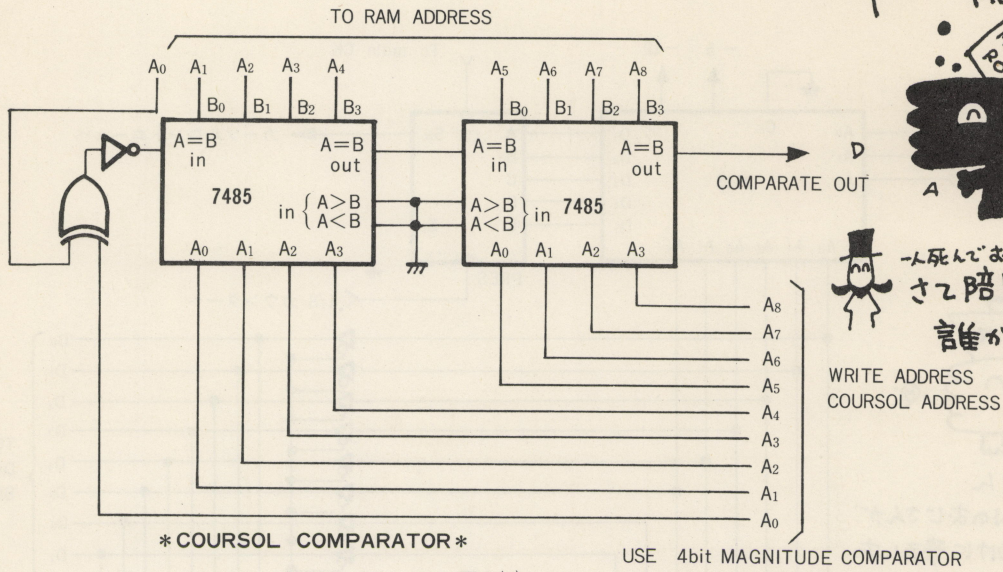
RAM が、読み出し用になっているときは、データ入力、トライステート状態となるため、トライステートゲートは、1 ラインに 1 コの割合でつけることにします。

このトライステートコントロール

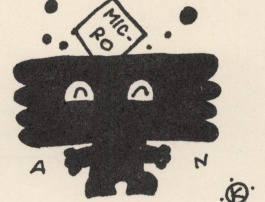
図 2 ブロック図





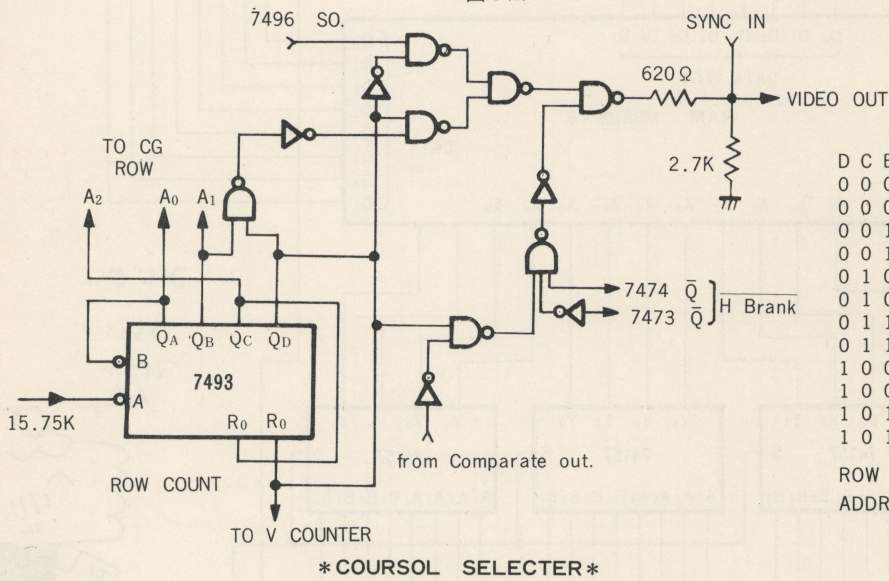


M COM MURDER CASE



一人死んである...
さて陪審員諸君
誰が犯人か?

図3(b)

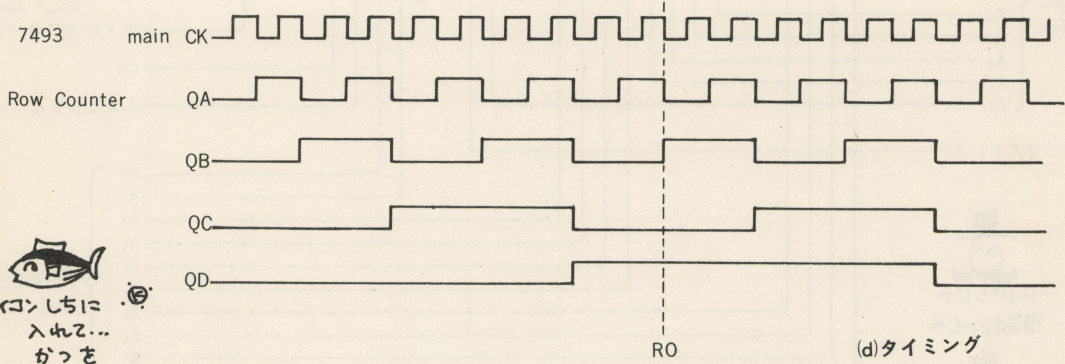


D	C	B	A	
0	0	0	0	1
0	0	1	1	0
0	0	1	0	0
0	0	1	0	1
0	1	0	1	0
0	1	1	0	0
0	1	1	1	0
1	0	0	0	0
1	0	0	1	0
1	0	1	0	0
1	0	1	1	0
1	0	1	1	1

ROW ADDRESS

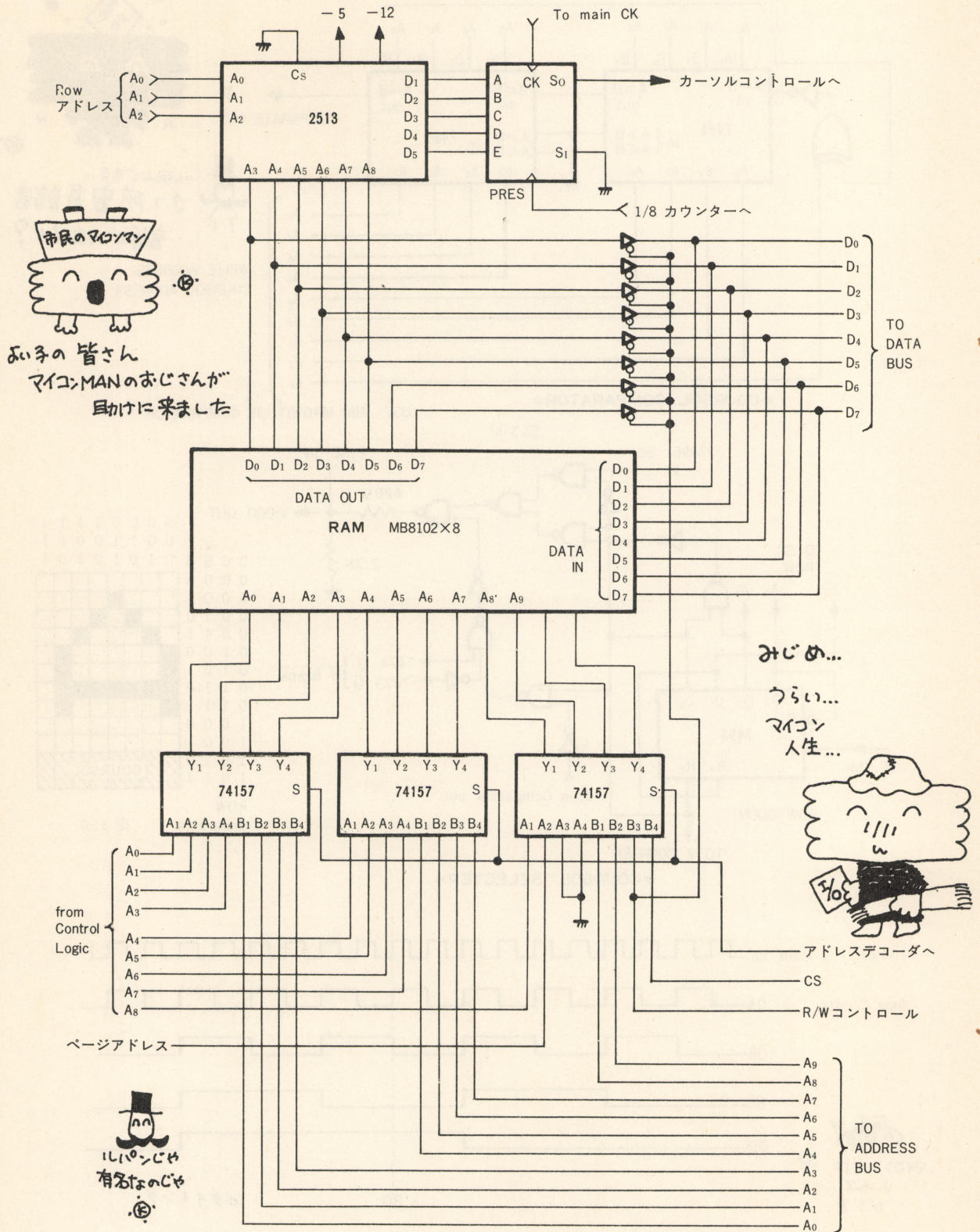
COURSOL

図3(c)



マイコンしちに
入れて...
かつを

図4 メモリ



は、アドレス BUS に OR を取り、コントロールします。または、CPU の R/W に接続します。

さて、簡単ですが、これで CPU ボードとの接続ができるわけです。図 1 にシステム接続図の一例を示してありますが、全んど富士通のチップで、これは著者の好みですので、気にしないでください。

まずキーボード入力、PIA により入力され、CPU を通して、キャラクタ・ディスプレイ用のメモリアreaに書き込まれます。その他 CPU で処理された、データは、ソフトにより ASCII にコード変換してディスプレイ・エリアに書き込まれるのです。

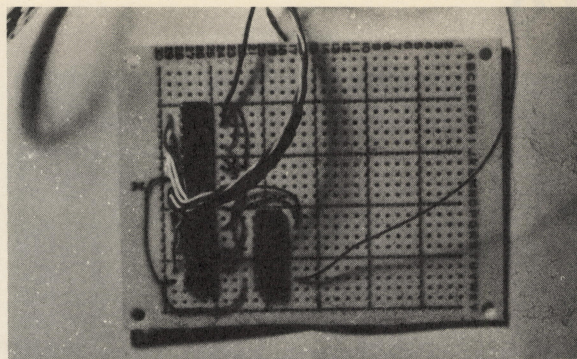
アクセサリについて

アクセサリには、カーソルが必要だと思います。画面 512 文字も書き込まれるのですから、次にどこを読むかわからないと死ぬ思いですから、カーソルは絶対必要なアクセサリのひとつでしょう。

その他には、RF モジュラライトペンコントロールやディスプレイをただの平行・インプット用ディスプレイとするためのワードカウンタなどがあります。RF モジュラータについては、前の I/O にとてもよい RF モジュラータの記事があるので参照してください。他のものについては、また次の機会に紹介させていただきますと思います。

色々アクセサリがありますが

カーソル用
コンパレータ



それらのほとんどが簡単なハードででき、あとはマイコンにやらせればよいので、ソフト開発にかかっていると思います。

◇カーソルコントロール

カーソルは、図 6 に示したディスプレイ図において、最下位の 2 ラインを使います。

ROW カウンタより 1010, 1011 をセレクトしてビデオ信号に MIX します。カーソルは、普通はブランキング信号により、画面には出て来ないのですが、カーソル・アドレスと、RAM アドレスが一致したときにブランキング信号を切れば画面にカーソルが表われます。

一到回路には、4 bit のマグネチュード・コンパレータを 2 個用いますが、アドレスは 9 bit なので、残りの 1 bit は 7486 EX-OR を使って作ります。マグネチュード・コンパレータのデータは、みなカスケード接続になっているので、全部のコンパレータが、一致していないと、出力が H にならないしくみになっています。

さて、カーソル・アドレスですが、

ワード・カウンタの出力に接続すれば、次に書き込む場所にカーソルが出ます。また、CPU にカーソル・アドレスカウンタを設けてカーソルを設定してもよいと思います。

その場合カウンタは、ラッチを用いれば、簡単です。アドレスをデコードして、ラッチをそのときのデータにラッチ・セットすれば、そのままそれが、カーソルアドレスとなります。

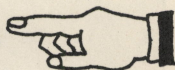
部品について

ゲート・FF・カウンタには、すべて TTL を使いコストダウンを計りました。

メモリー IC は、富士通の 1 K スタティック RAM MB8102 を使いましたが、他にも有名な 2102 や色々があるので、手持ちのものを使ってください。

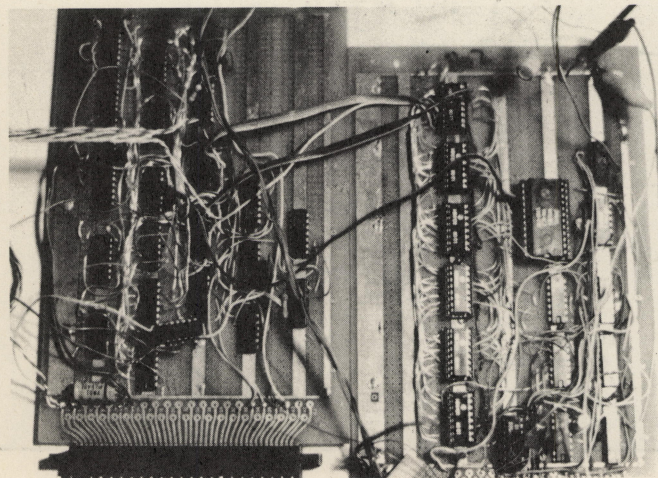
キャラクタ・ジェネレータも、店頭に並び始めたので比較的手に入れやすいと思います。今回は 5×7 ドット用であるため、7×9 ドットなどにするときには、全部組み直す必要があります。

MICRO
COMPUTER



左コントロール部分

右メモリ
キャラクタ・ジェネレータ



MAINICHI MCOM SHITE IINDESUYO!

HIROKO



クリスタルに関しては、水晶を扱っている店なら、たぶんあるはずです。もし無くて、11 MHz 附近のものなら OK です。

基板

写真1左側の基板は、コントロール部分でほとんどがカウンターです。この部分で、メモリアドレス、ブランク、シンクパルスを作っています。

右の基板にはメモリーが6コ列んでいます（ディスプレイ用にASCII 6 bit を使ったため）。

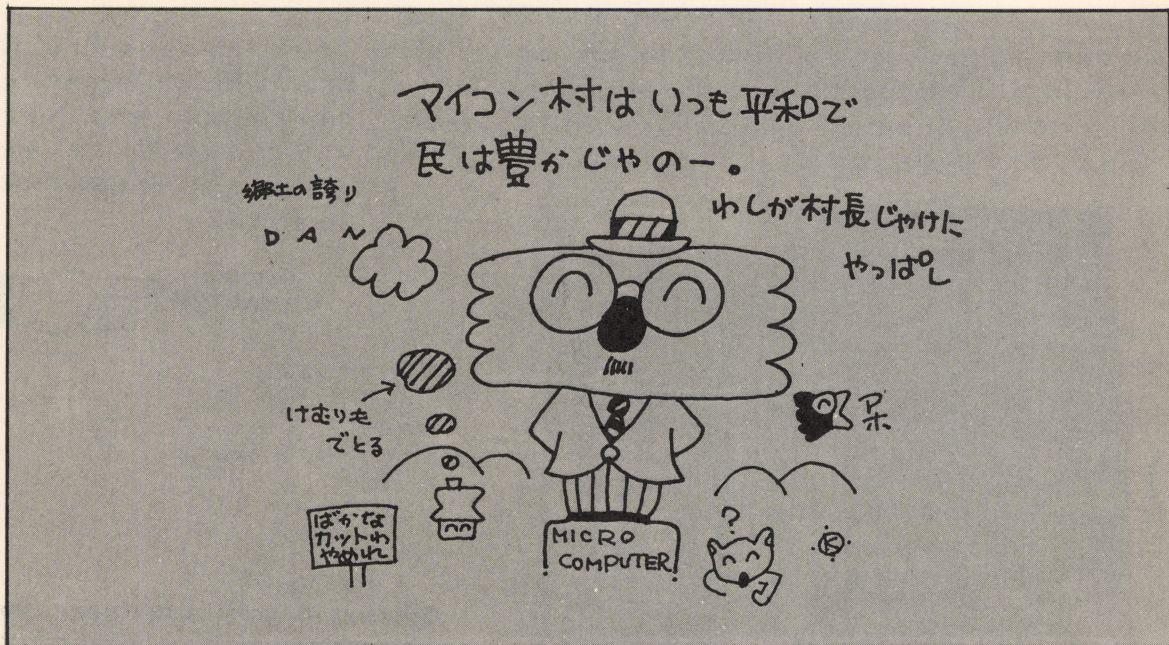
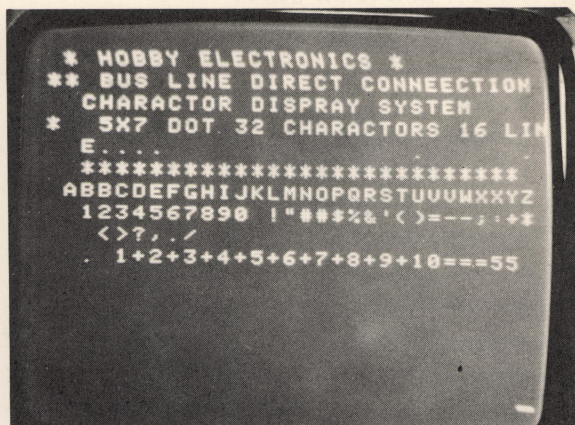
また、中央の大きなICがキャラクタージェネレータ用ROMです。今、CPUを接いでいないため、基

板にワードカウンタを組み込んであり、キーボードより直接書き込めるようにしています。写真2の小さな基板は、カーソル用コンパレータが組まれています。

おわりに

このディスプレイは、基本形であり、これに色々な、アクセサリを附加して行けば、立派なインテリジェント・ディスプレイになるでしょう。CPUとバスラインが共通ですので、ソフトにより、どのようなことでもできると思います。

私自身かけ出しですので、わからないことが多数ありますので色々とおしえていただきたいと思います。

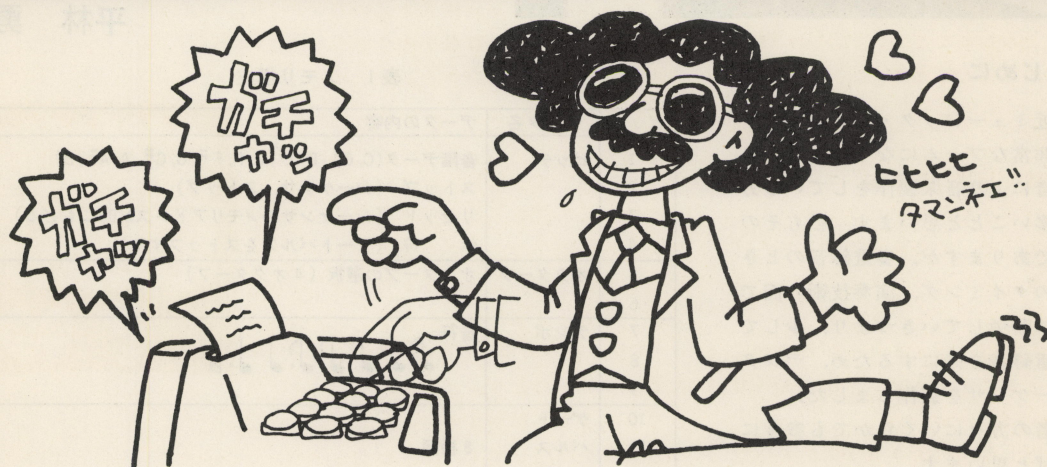


チャッタレス・奥山の

いいたいほうだい

今月のターゲット

アテンション



人間にとって音はいろいろな意味を持つことはいうまでもない。人にとってアクティブな音とは、たとえば人と人の会話、また音楽などがあてはまるだろう。また逆に、特に必要というわけではないが生活環境と切っても切り離せない音もあるわけだ。クルマのドアを閉める時の音。じゃり道をゲタで歩く時の音。水洗便所の水を流す音。電話のコールの音。ASR 33のたくましい音など……。こういった音はあまりに生活に密着しているために、それらの音だけを人に聞かせると、その人は朽みに反応する。まさに条件反射である。

テレビやラジオのCMの音を作る場合に映像のみならず音によっても人の注意をひかせることが必要になる。これをアテンションと呼んでいる。このアテンションにさきほどのサウンドを用いると非常に効果的なわけである。現在オン・エアされている丸井のCFには電話のコール音が用いられている。なかなか考えられたもので、あの音を聞いたなら誰もがびくっとすることであろう。

ASR-33のあのメカッぱい音も、使っている時はうるさくてたまらないが、最近のキーボードの静かさにく

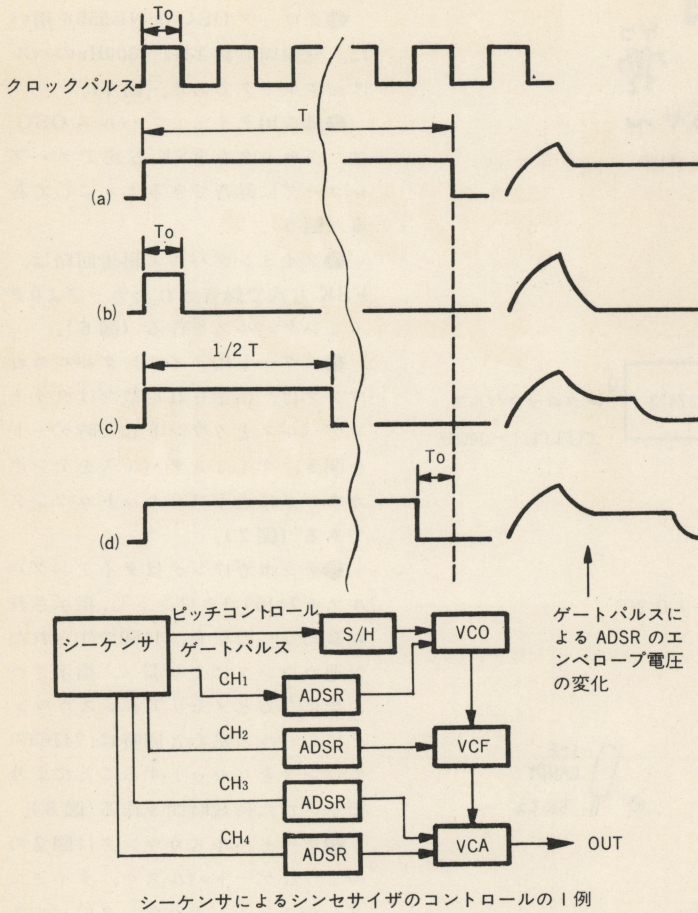
らべると一種独特の「味」があるものだ。最近の純電子式キーボードは原則として無音のものが多く、必要に応じてキーパンチャーのためにリアクションの音を発するものもある。マシンから人間へのレスポンスなわけであるが、たいていは単純な発振音である。しかし、あのテレビゲームでもおなじみの“ピッ”なるサウンドは個性がなさすぎてつまらない。米国のあるメーカーの純電子式キーボードは、非常にメカニカルで生々しいリアクションの音を発生する。よくよく調べてみると、なんとその音を発するだけのためにリレーを用いているのであった！

これからは、ますますメカニズムが電子的機構に置き換えられることと思うが、マシンと人とのインターフェースとしての音もより重要になってくるだろう。そしてそれらのほとんどが作られた音になるだろうが、その音がアテンションとして使えるような個性的なサウンドである必要があるだろう。君もマイコンと人とのインターフェイスに必要な音をじっくりとサウンドデザインしてみよう。

HELLO MCOM



図2 ゲートパルス



◇シーケンサの構成

本装置はピッチ（音階）、テンポ（持続時間）、ゲートパルスの3データを（メモリ構成およびその内容は表1）デジタルでICメモリに書き込み、再生時にはピッチはDAコンバータによりVCOをコントロールする電圧を作り、テンポは指示された時間ごとにコントロールパルスが発生させ次々に新しいデータをメモリより読み出します。

ゲートパルスは（図2）4種類のパルスを8つの組み合わせで4組取り出せるようになっており、このゲートパルスによりADSR、S/H、VCF等のコントロールをします。（図2）

◇本装置の特徴

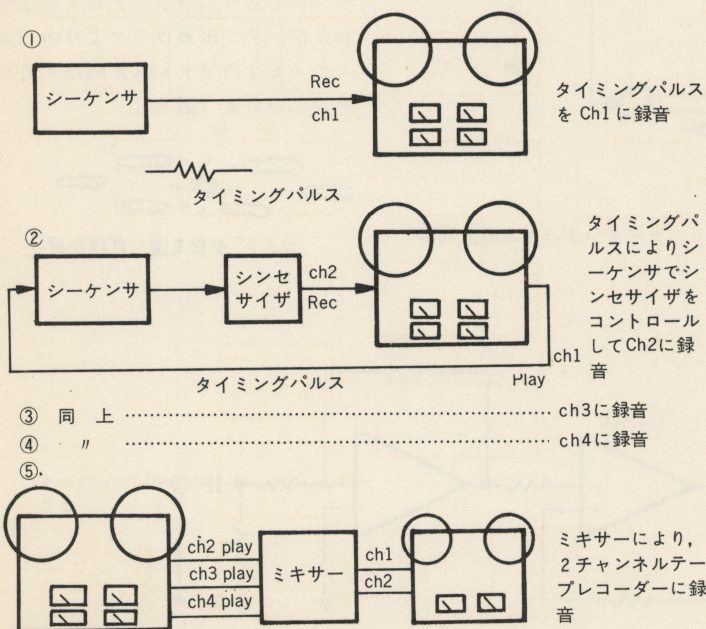
① タイミングパルスをテープレコーダに録音して多重録音のタイミング用として使用できるようにしてある（図3）。

② 多重録音のときシーケンサのスタート用としてタイミングパルスをカウントしてスタート時間を制御し録音したいテープの場合に録音できるようにスタート、タイミングカウンタがある。

③ 図2のようなゲートパルスを4組8つの組み合わせをマトリックスプログラムボードにより選択できるようにしてある。

☆
君の星だネ。

図3 シーケンサを用いて多重録音する一例



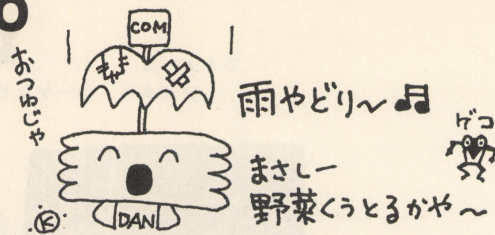


図4 クロックOSC

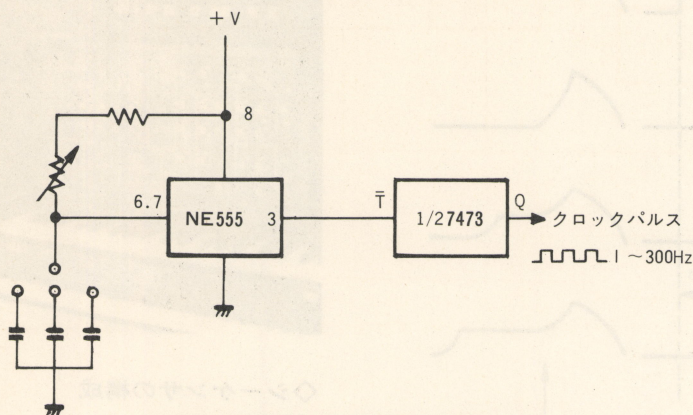


図5 録音用タイミングパルスOSC

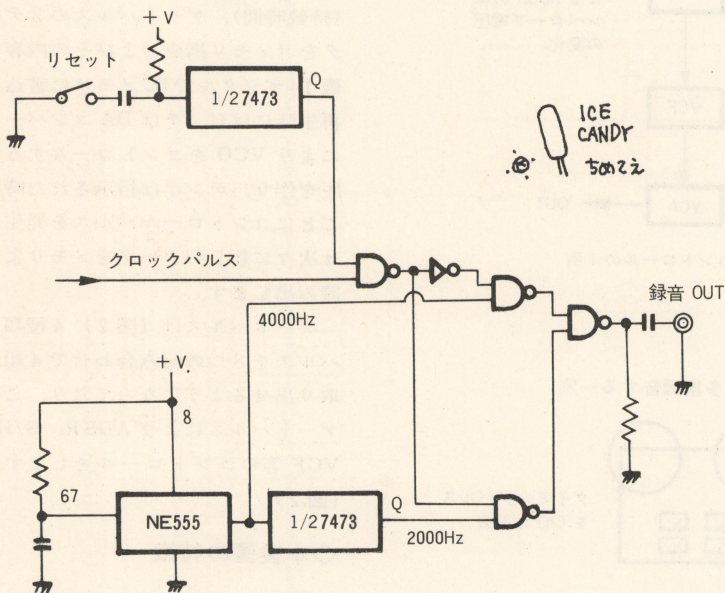
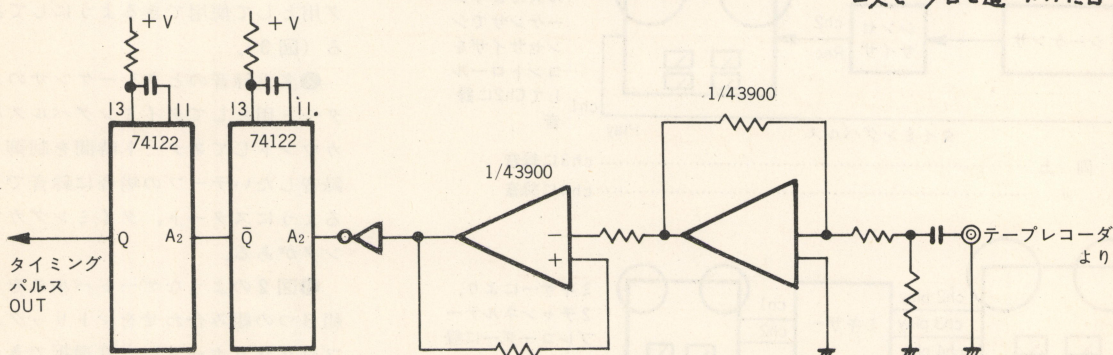


図6 タイミングパルス再生回路



◇回路の説明

①クロック OSC は NE555 を用いた、発振周波数 1 Hz ~ 300 Hz のパルスゼネレータである。(図 4)。

②録音用タイミングパルス OSC は、クロックを FSK 方式でテープレコーダに録音できるようにしてある (図 5)。

③タイミングパルス再生回路は、FSK 方式で録音されたテープよりタイミングパルスを作る (図 6)。

④スタート用タイミングパルスカウンタは、指示された数だけタイミングパルスをカウントした時ゲートを開き、タイミングパルスをテンポカウンタに送るプリセットカウンタである (図 7)。

⑤テンポカウンタはタイミングパルスを 74163 でカウントし、指示された数になったかを、74150 で作られた N 進カウンタにより調べ、指示された数になるとメモリアドレスカウンタに 1 パルス送ると同時に、74163 のカウンタをリセットすることにより指示された持続時間を作る (図 8)。

⑥ゲートパルスカウンタは図 2 のようなゲートパルスを、タイミングパルスとテンポカウンタのパルスの組み合わせで作る (図 8)。

⑦メモリアドレスカウンタは、74193 を用いた 2 進の UP/DOWN カウンタであり、マニュアルスイッチおよび、テンポカウンタよりのパルスでメモリのアドレスを指示するカウンタである (図 9)。



二人で夕日を追いかけた日

図7 スタート用タイミングパルスカウンタ

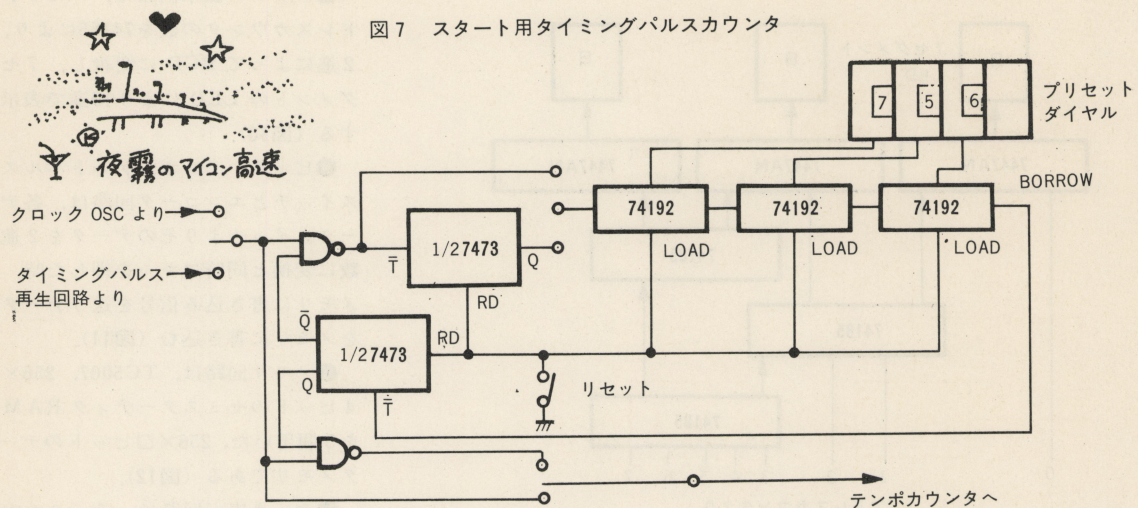


図8 テンポカウンタ・ゲートパルスカウンタ

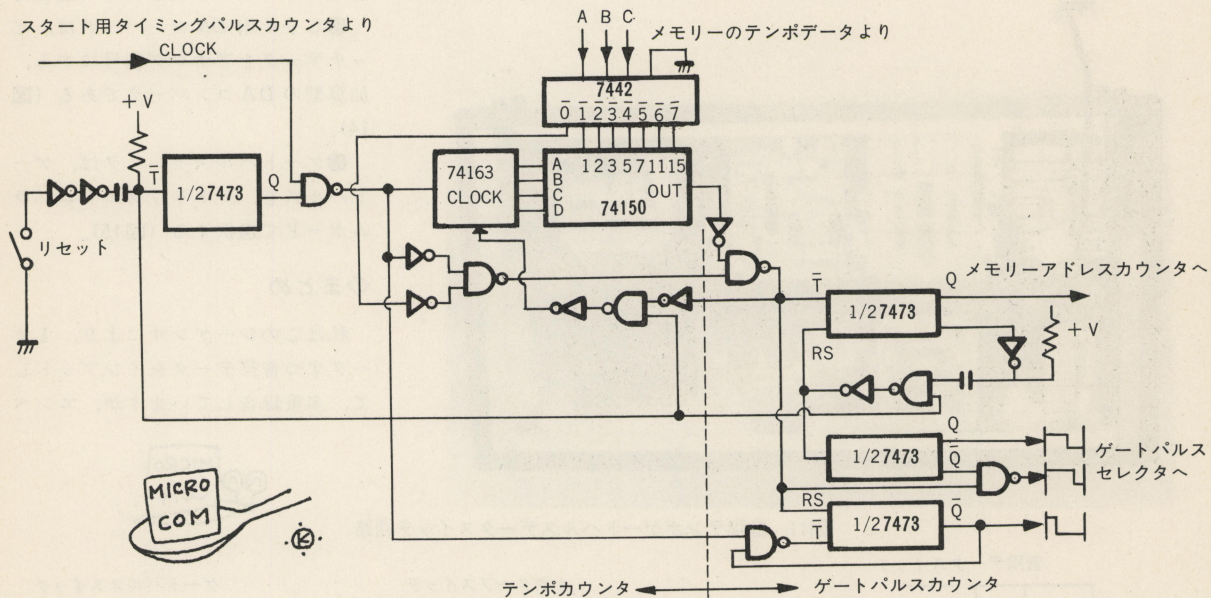


図9 メモリアドレス・カウンタ

メモリーとアドレス表示回路へ

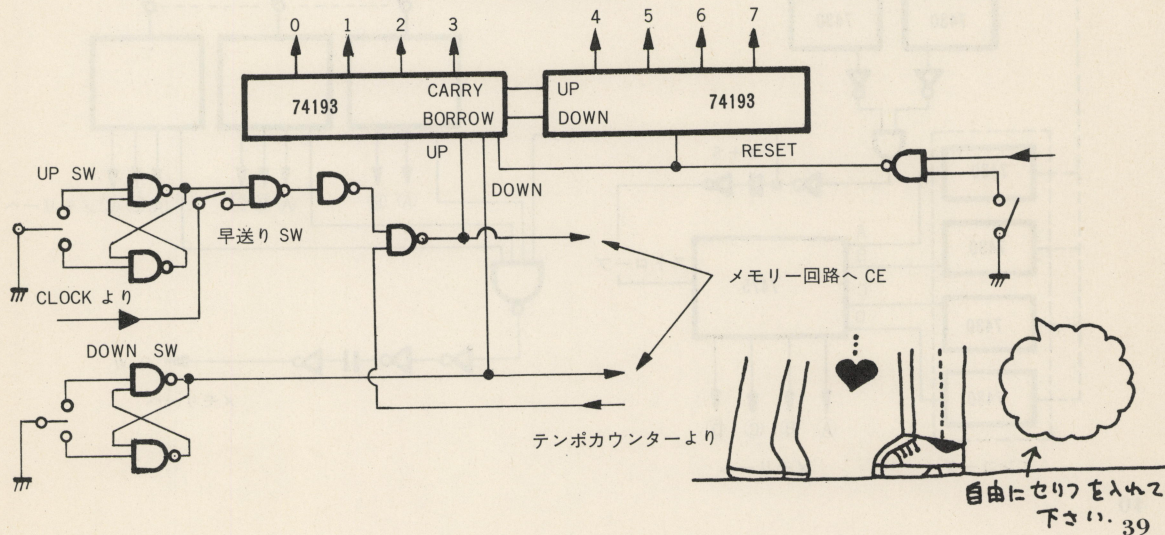


図13 データ表示回路

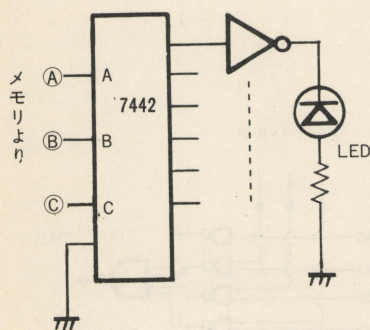


図12 メモリ回路

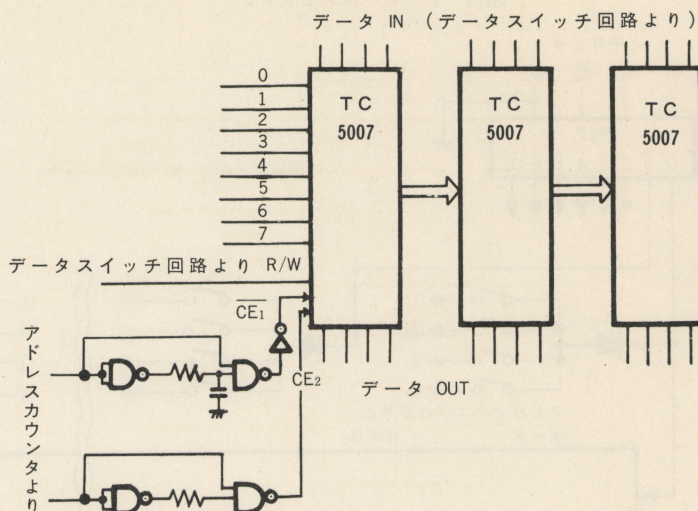
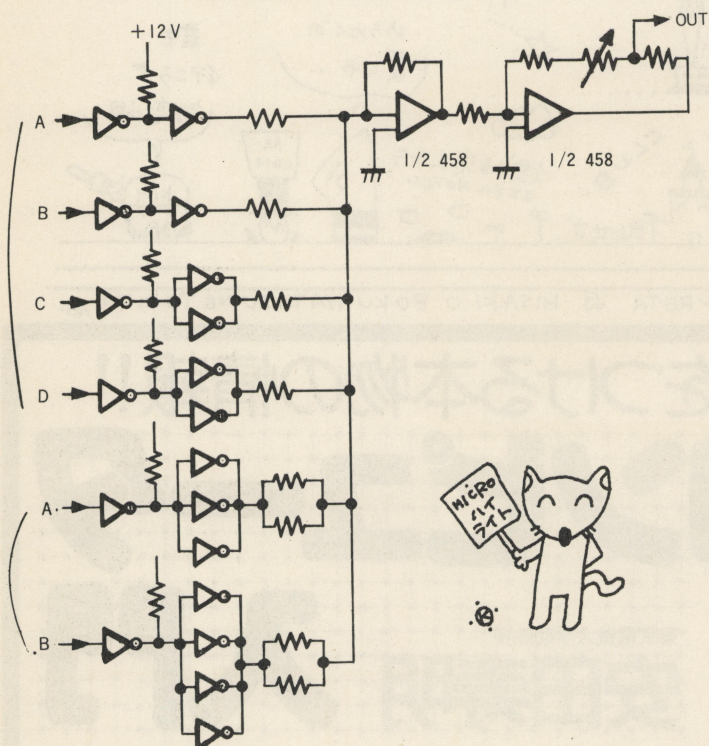


図14 D/Aコンバータ



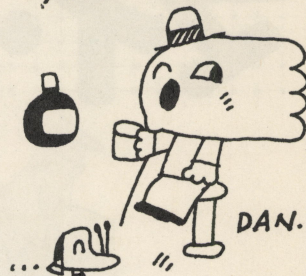
ロープのコントロールデータが少ないことで、変化のある細かい音の表現が難しいことなど、色々とはありますが、それは今後の課題としていきたいと思います。

参考文献

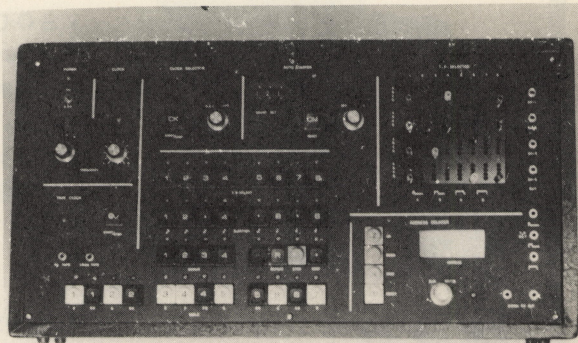
- 1) HF オルソン:「音楽工学」誠文堂新光社
- 2) 猪飼国夫:「デジタル・システムの設計」CQ出版社
- 3) 原 真:「ミュージックシンセサイザのすべて①~②」I/O



今日は休みにしよう。




本機のパネル面





マイ・コンピュータ入門

東京電機大学助教授
安田寿明



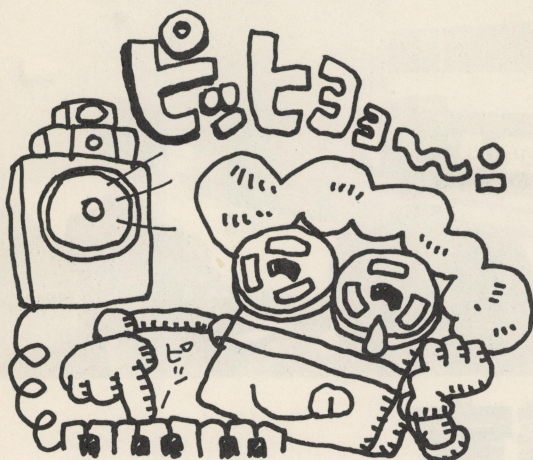
*東京電機大学助教授

安田寿明 入門

A cartoon illustration of a man in a suit and tie. He is holding a telephone receiver to his ear with his left hand, while his right hand is plugging a cord into the back of a dog's head. The dog is sitting and looking towards the viewer. The man is also holding a book or a stack of papers in his left arm. A briefcase is on the floor next to him. The background is simple, with some faint outlines of buildings.

科学をあなたのポケットに
既刊314点

4.2



シンセサイザ マニピュレイ ション教室 4

エコーの処理・定位 原 真

エコーの処理あるいは定位に関して、パンニングや（距離感を出す為の）音量などは重要なポイントとなることは言うまでもないが、エコーの定位に関してはあまり注目されなかった。一般的なエコーに拡がりを出したり、無指向性にするには、1)残響時間が不定の素子を用いる方法（図1）、2)フェイズの移送量をコントロールする方法（図2）の2通りが考えられる。

後者の方法は最近になってよく用いられるようになった。この方法を用いると、エコーの定位がランダムになったり、無指向性になったりする。ここで用いるフェイズシフターはトランジスタなどによる移送器でも良いが、BBDを用いたフランチヤーなどでも良い。BOSSの製品のCE-1などは、ステレオのアウトプットがあり好都合である。第2回の「パンニング」の回路を併用すると、より面白い効果が得られることもある。

図2 図1の破線内を変更する

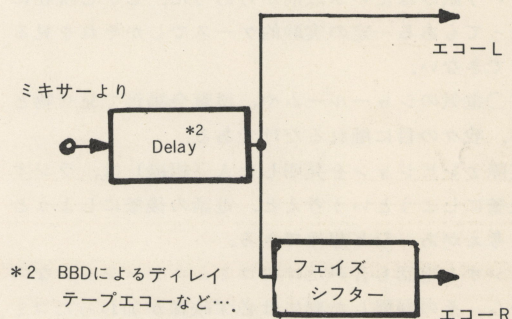
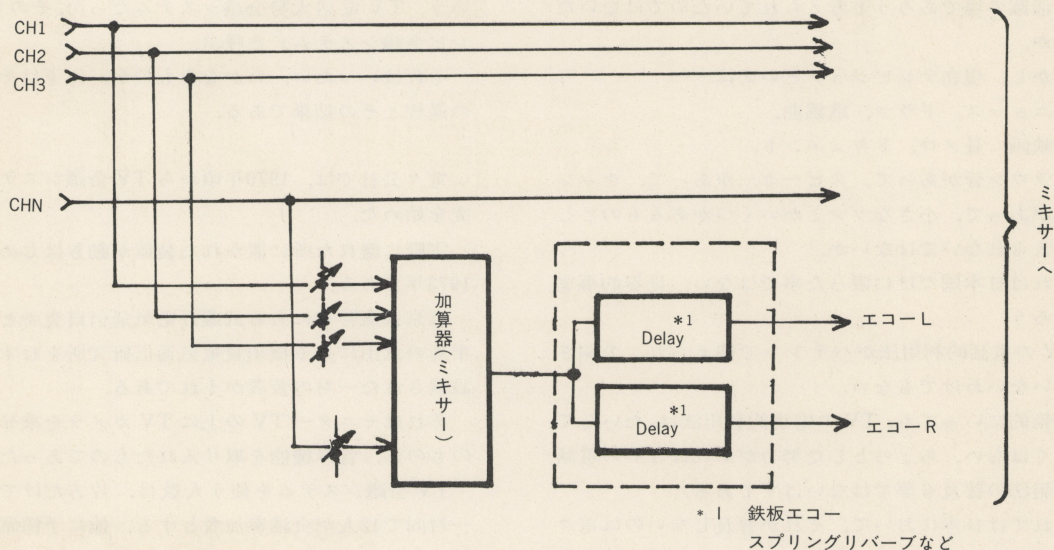
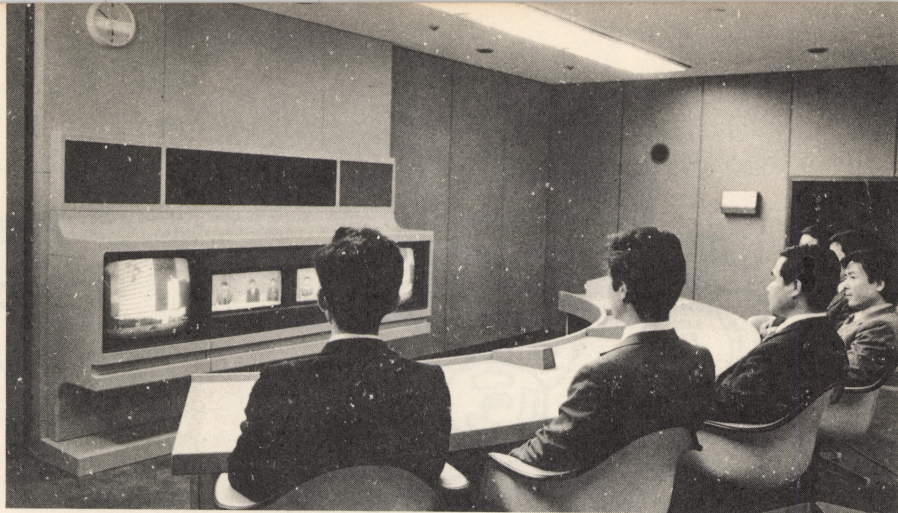
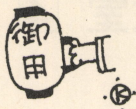


図1 残響時間が不定の素子を用いる方法



大解剖



テレビ会議室

木墨 烈尚

TV カメラとTV ブラウン管とを使って、遠く離れた人どうしが実際に会って話している様な気にさせようという試みはだいぶ以前からあった。しかし現在にいたってもある一定の実験的ケースでしかそれを見る事はできない。

〇〇電気のショールームや、博覧会場等で見せ物として、我々の目に触れるだけである。

実際テレビジョンを発明した人(組織)は、ラジオの後釜にしようという考えと、電話の後釜にしようという考えがあったと想像できる。

ラジオも電話も音声だけのコミュニケーションなのだから、その発展した形には必ず映像が加わったコミュニケーションにならなければならないはずである。

だからテレビジョンが発明された時点においては、電話の様な相互コミュニケーションと、ラジオの様な一方的コミュニケーションの二つの分野がテレビジョンの活躍の場であろうと考えられていたのではないだろうか。

しかし、現在テレビジョンといえは――

◇ニュース、ドラマ、歌謡曲、

◇映画、昼メロ、ドキュメント、

ブラウン管があって、スピーカーがあって、チャンネルがあって、小さなツマミがいくつかあるものとした考えられないではないか。

これは日本国だけに限った事ではない。世界的事実であろう。

TV の電話の利用法がパテントで抑えられ、公開されていないわけでもない。

技術的にいっても、TV の電話的利用法は、たいして難しくはない。ちょっとした努力があればTV の電話の使用法の普及も夢ではないはずである。

それでは日本において、それが普及しないのは電々公社がさぼっているのか、というところではない。公社では十数年前から開発をはじめ、システムは完成さ

れている。ただ客が少ない(ほとんどない)だけなのである。

なぜTV 電話は普及しないのか、これは人間の本質的文化思考の現代文明に対する挑戦なのか、はたまたTV 電話の使用料金が高すぎるのか、そのあたりの解明は経済学者か、心理学者に任せるとして、どうにもこうにもTV 電話は普及しないのである。

電々公社は努力の組織である(電話料金の値上にも大変努力をしていたし、ブッシュホンの普及運動も道を外した努力を試みた事があった)TV 電話が普及しない程度ではへこたれず、なぜ映像を介した相互コミュニケーションが一般化しないのか、その哲学的解明は、ほどほどにして、TV システムと公社回線の新たなドッキングを思考した。

そこには、色々独創的な超アイデアがあったのであろうが、落ち着いたところはTV 電話を大勢で使おうという、TV 電話大勢会議システムだった。その名を『テレビ会議システム』と呼ぶ。

それはいったい、いかなるものか、以下はその努力の過程とその結果である。

電々公社では、1970年頃からTV 会議システムの研究を始めた。

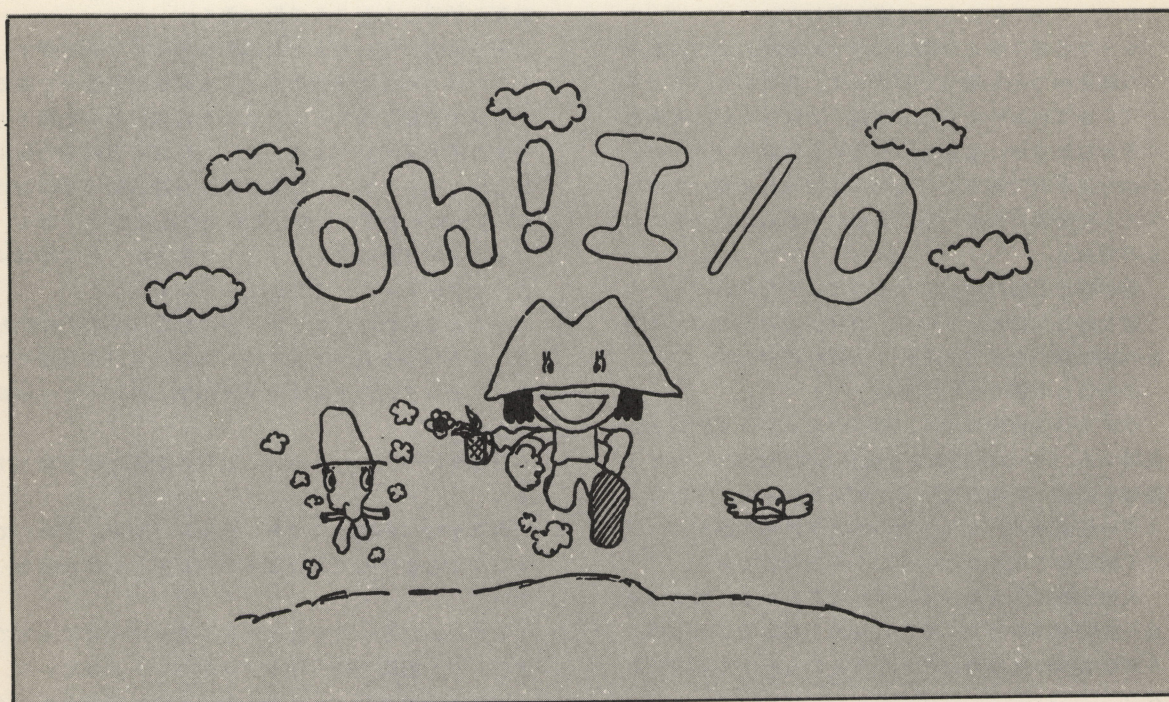
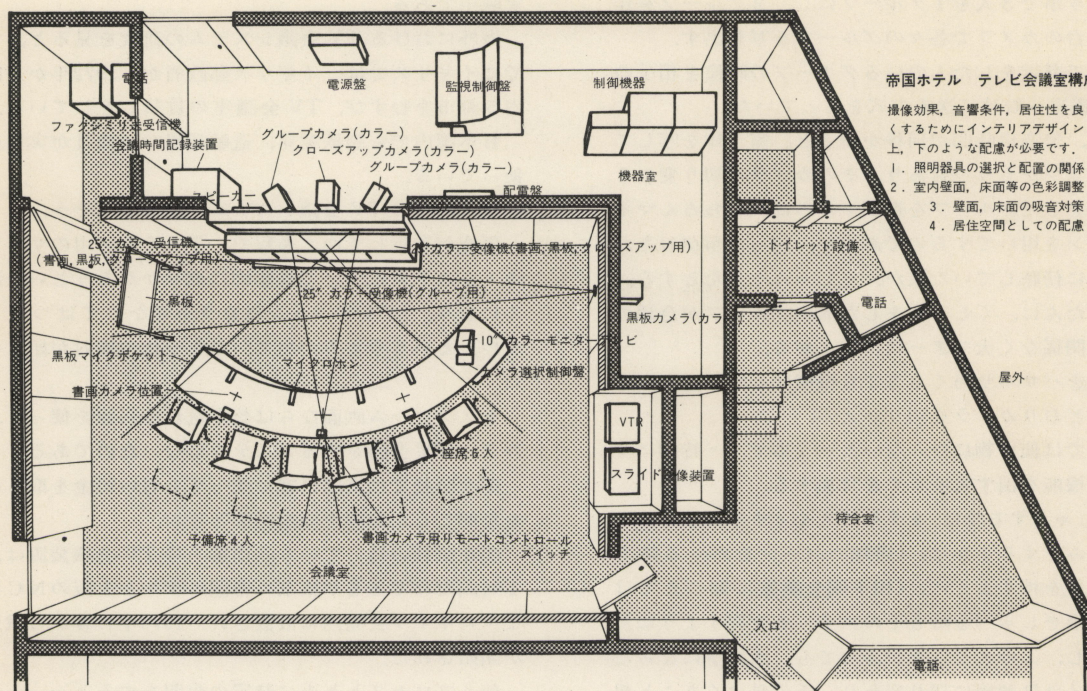
実際に離れた所に置かれた装置が動きはじめたのは1973年である。

東京武蔵野市にある武蔵野電気通信研究所と、三浦半島の武山にある横須賀電気通信研究所をむすんで、設置された一対の装置がそれである。

それはモニターTV の上にTV カメラを乗せただけのものに、音声機能を取り入れたものであった。

TV 会議システムを使う人数は、片方だけで6人。一対向で12人が会議参加者とする。他に予備席を設ける。

この人数を1台のカメラで写し、1台のモニターTV



に5人も6人も映ったのでは、人の表情まで見通せないという事で3人を1グループにし、2グループを作り、2台のカメラで各々のグループを写し出す。

そして発言をした人のいるグループの映像を相手のTV会議室へむけて送る方式をとっていた。

なお、無音声時間が何秒か続くと、室全体を写しているカメラがもう一台あり、そのカメラに切り変わる。

発言をしたグループを選択するのは、もちろんマイクロホンを用いてするのであるが、困った事が起きた。

たんに傍聴していた人が、くしゃみをしたとする、と、とたんに、くしゃみをした人のグループが会議の進行に関係なく大スターにのし上がる。

書類をバサバサめくる音でも機械はとても正直なので命令どおりカメラを切りかえる。

これでは使い物にならないという事で、一時的にマイクの機能を消すスイッチを付加する。

《くしゃみする時は、まずそのスイッチを押してからくしゃみをするように》《書類のページをめくる時もスイッチを押すように》《相手側会議室に聞こえてはまずい事をしゃべる時もそのスイッチを押すように》

しかし、このスイッチがあっても、大論争になった時はカメラは頻繁に切り変わり、その見にくきこと想像をしただけでも目が悪くなりそうである。

こんなものが実用になるか!! というので、音声によるカメラ切り換え方式は姿を消した。

カメラの切り換えが問題なのであるから2台のカメラの画を両方とも送ってしまっ、相手にも、モニターTVを2台おいてもらえば良いではないか、と簡単に考えられるが、遠距離の間TV2回線分(おたがいの画を送るのであるから実際は4回線分必要)の使用コストが必要になる。倍の金額がかかるという事になるのである。

金が絡むと話は難しくなるのは世のなり。

何とかせねばというので、公社得意の努力につぐ努力の結果新たな方式を作り上げたのである。

それはこの様なものである。

カメラは2台使用する。相手のモニターTVも2台使用する。しかし回線は1回線分しか使わない。なぜ回線は1回線しか使わないですむかという、1台のカメラの1/2画面と、もう1台のカメラの1/2画面を、たして1回線分を送ろうというたくらみなのである。

人間を横に3人並べて写すのであるから、横には長く必要が画があり、それ以外の上の方と下の方は、ムダなスペースなのだという考えにもとづくものである。

こうすれば一つの画面に3人が映り、それが2台のモニターTVで6人がならんで映る事になった。(同じ様な方法を使ってTV会議システムを実用化にむかって研究している所がすでにある。オーストラリアの電

信電話局で、現在メルボルンと、シドニーをむすび、実験中である。

海外におけるTV会議システムの研究を見ると、すでにイギリスでは、イギリス郵政省が、1972年から国内5都市をむすび、TV会議室の賃貸しをしている。

日本国内でも製鉄業界、造船業界では数社が実用に使っている。

電々公社のTV会議システムに話をもどそう。

研究が進行してゆく過程で、そろそろ客用のサービス・システムについて具体的に取らねばというのだになり、『テレビジョンはカラーでなくてはつまらない』という考え方が出て、カラー化の検討が始まった。

モノクローム画面ならば数本送れる回線を使って、カラーTV会議をするシステムになったのである。

電々公社では実際に客に使ってもらい料金を取る事を目的とした装置を商用装置と呼ぶ。

現在公社の持っている商用第一号TV会議装置は、1対向だけであるが東京の帝国ホテルと大阪のNCBビルロイヤル会館内に設置され、1976年の春から試用が開始された。

使うプロセスとともに装置の説明をすると――

まず両会場に参加者全員が揃っているか、資料の用意が来ているか等といった事は、電話で連絡しあい御互が納得したところで席に着く。

司会者席に座った人が会議開始のスイッチを押す、そこではじめて相手側の姿を見る事が出来るのである。

電話で連絡しなくともはじめから席に着いて相手方の座る所を見ていても良いが、一時間8万円もの使用料を取られるとあつては実質的な会議時間のみにだけTVを使用する事にしないと費用が高くつきすぎる。

モニターTVのキャビネットであるが、そこには4台のカラーモニターTVが入っている。

左右の2台はフルサイズ、中の2台は半サイズであり、3人づつ6人がそれに映し出される(全景用モニター)モニターの上部にカメラ用窓とスピーカーが設けられている。

会議開始のスイッチを押しお互の画面が映ったとする。

両者が知った者同志であつたなら「やあ、やあ」ですむが知らない人であればまず紹介をしなければならない。

そのために6つのそれぞれを、席クローズアップできる、パン機構を持ったカメラがセットされている。

司会者は紹介しようとする人の席の位置指定のスイッチを押すと、カメラはパンし、人物の一人だけがアップされる。

アップされた映像は、相手の4台モニターTVのならんだ中の左右の端の2台に同じ様に写る。

おたよりちっともくねなくてありがとう...ハットマン

発信者側で放送映像を確認するためのモニターは、司会者席のコントロールスイッチパネルの前に設けられた10インチ・モニターTVで見る事ができる。

また会場全員がそれを見たい時は、コントロール・スイッチの「モニター」を押せば4台のモニターTVの左の1台が送信モニターTVとなる。

3人ずつが2台のカメラで映されている全景画像の送信モニターは3人ずつが上下2段になってモニタされる。

モニターのスイッチを押さなければ、相手側から送られて来た全景以外の画像が左右ともに同じ様に映るが、6人の全景画像が中の2台のモニターTVに映っている時は左右モニターTVには何も送られて来ないのであるから、何も映らない。

逆にクローズアップ等全景以外の画像が送られてきた時には、中の2台の半サイズモニターTVには何も映らない。

上記以外のカメラに黒板用カメラと、書画用カメラが用意されている。

黒板を使って会議をする時に黒板カメラを使う。黒板は室の左コーナーに置かれ、カメラは右壁面にレンズ窓が開いており、壁の裏にカメラが置かれている。

テーブル上に置いたメモや、グラフ、絵等を相手側へ見せたい時のために天井からテーブル面を写しているメラがあり、書画カメラと呼んでいる。

それは天井に埋めこまれ、レンズのみが天井の下に顔を見せている。

このカメラは2人に1台ずつ一室に3台用意されており、全景カメラ、クローズアップカメラ等からの切り換えは司会者席で行なうが、ピント、アップは使う本人が調整を行なえるように2人に1セットずつ、スイッチパネルが設けられている。

なお、この書画カメラはモノクロームカメラが用い

られているが、その一番目の理由は、解像力を必要とするため。2番目には天井裏にカメラを設置し、そこで調整するには無理な姿勢でしなければならない。3番目に下向きにカメラを置くと、熱逃げに無理がきて、カメラの寿命を縮める。4番目にカラーカメラは重いので、天井の構造を強くしなければならない。など、現在のカラーカメラの技術的弱点が、書画カメラのカラー化を阻止したといえる。

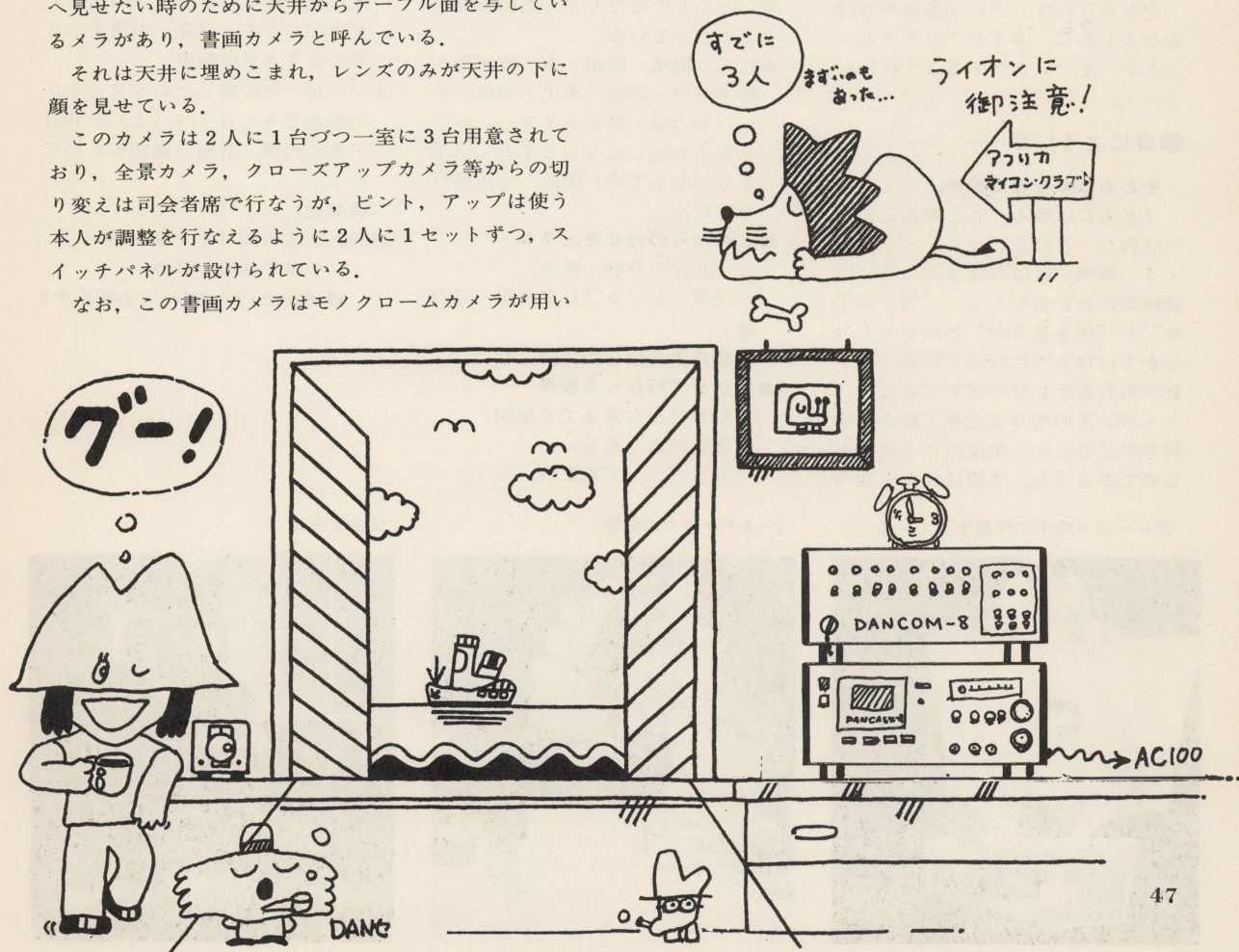
この様な装置が東京と大阪にあり、それをマイク・クロ回線と、有線とでつながれており、通常どちらか一方が使われている。

こういった電々公社の努力の結果社会にどう評価されるかはこれからの問題であるが、こういったコミュニケーション方法が爆発的に広がるとはあまり思えないが、少しずつであるが、こういったテレビジョンの使われ方は伸びて行くのではないと思われる。

映像の一方的コミュニケーション(TV)の発達に比べると、映像の相互コミュニケーションの一般化については、ファクシミリ、ハードコピーなどによって今はじまったばかりである。

可能性のすきまはいたるところに、広がっている。

今こそ既製装置の再システム化によって、新たな価値観を作り出す時かもしれない。



●形によるI/O

テレビ、コンピュータ、シンセサイザ、レーザーという単語をどのようにしておぼえたのか。

子供は抽象的なことがらをも手で触ってしまう。どのようにしておぼえたかをおぼえていないところがいいのです。——2001年宇宙の旅の“HAL 9000”の写真を見せて、それもコンピュータの一種であることを知らせること。マイクロコンピュータのカタログを見せること。『I/O』を画集として読むこと。テレビの内部を見せること。…そのような形による(ゲシュタルト)接触が、ハードウェア——ソフトウェアの確実な理解に繋がっている。

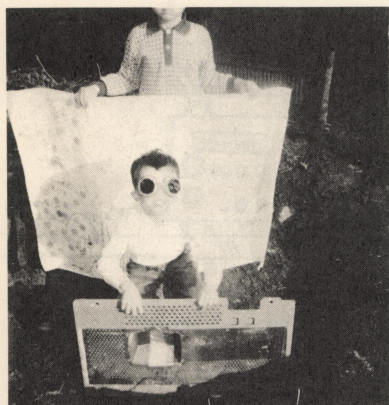
だから『I/O』という名称をおぼえたことから、多くのプログラム・ことがらをセレクトするようになっていく。

●口によるI/O

子どもはなぜ喋るのか。

子どもには喋ることと触ることとの区別がつきにくいから。——このように説明すればお母さんたちには経験的にわかるだろう。“何を話すか”と“何を見るか”とが子どものなかではひとつになっている。——食べられるテレビの話をする。シャボン玉のやり方を見て好きな学科を当てること。電池やストロボをなめてみる。実際に何かを食べ

クレーターの中で作品を見ている



新しいゲーム
を作るための
瞑想



ること。…そうした口による(オーラル)接触は、エレクトロニクスに限ったことではなくて、工作全般のもとになっている。

★UFO概略。映画・本・カメラ・科学遊び・印刷・木工・楽器・ゲームその他…紙とナイフとレンズとちよとしたものと工夫で(子どもにとつての)魔法、宇宙旅行を行なう。

●これからのカリキュラム——

- テレビの分解・解体。
- 化学マジック「UFO版一壺百験」。
- 乱数表を使った図画。など。

●いままで行なった授業——

- UFOから家までの地図。
- 景色のふくわらい。
- キングコング観賞会。など。

3~4オウクラスの勉強



★会員(塾生)は現在15名。3~4オウクラスと5才~小学3年生クラスに分かれている。5才以上は男女別学になる。只今、小学4~6年生クラスを準備中。

★「コピーと幻燈」というタイトルの発表会を5月7日(土)~10日(火)の間、教室(諏訪市)にて行う。

《連絡先》

〒392 諏訪市岡村1-5-11

子供工作塾UFO

☎(02665) 8-3509 (小坂真夕)

先生と生徒



49

テレビゲームを4人で遊ぼう

ウォッス!

DAN

1) に示します。

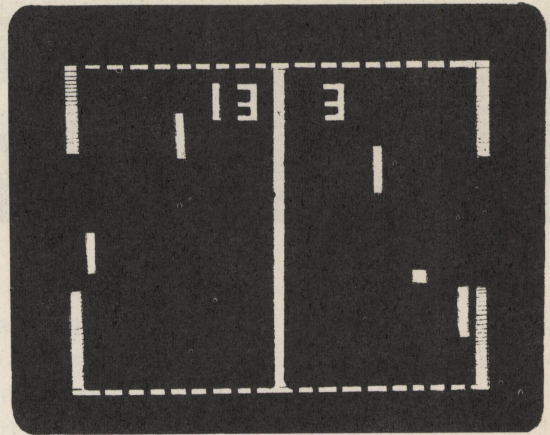
製作上の注意も特にありません。
ただし、ボリュームはガリの少ない
ものを選ぶことが大切です。

4 プレーヤーゲームをはじめ、オ
プションをすべて作ると、機能はか
なりMOS社のものに近づくので、
まだ作っていない人は、ぜひ作って
もらいたいと思います。

さて、GI社の肩をもつのはこの
くらいにして、MOS社のLSIの
オプション機能について少し述べて
おきます。【表1】のMOS社のオ
プションの欄を見て、あれっ?と思
うのは、ライフル音声機能でしょう。
これを知っている人はほとんどいな
いと思うので、販売店を掲げておき
ますので問い合わせしてみてください。

(ライフル音声機能販売店)

4人でプレー
する場合



〒556 大阪市浪速区日本橋筋5丁目
日本電販まで

(ハンディ・トレーニング機能販売店)

〒215 川崎市多摩区高石457

ウェーブキットまで

参考文献

ウェーブキットTVゲーム組み
立てマニュアル

I/Oバザール

【売る】

アープ社 オデッセイ (シンセサイ
ザ)。6ヶ月使用、新品同様、価
格は話し合いにて決定。☎154 世田
谷区新町1-33-6-502 神尾方
馬場宣行 ☎03-425-3559

【売る】

安藤製 シンクロ2現, 30M
¥40~50K位で。

CRT ディスプレイ, 文字7×9,
32字×16行512字, カーソル付, ¥120
~100K位で。☎175 板橋区成増5
-14-5やよい荘207 齊藤 実

【売る】

SC/MP キット, 未使用完成品を
¥30K (干共)。TK-80 キット完動完
成品を¥75K (干共)。☎348 羽生市
小須賀926 早川孝史
☎0485-61-7679

【売る】

TK80未組立。¥79.5K, 干共。
SC/MP。¥30K。

☎348 羽生市小須賀926 早川孝史

【売る】

NEC P-ROM

μPD-474... (01) [300Ns] 7×9
ドット 英数字 64字 (カラムセレ
クト) CRT DISPLAY に最適 未使
用 新品¥81K 郵送OKノ

☎639-22 御所市407-1 辻 成和

【売る】

K社製コネクタ。ラッピング用、
ハンダ用各種安価にて。

CRT, ディスプレイキーボード
(64キー) 100K, ユニット基板の
み 65K, その他ジャンク品あり。

☎176 練馬区中村南2-1-12 野
村 巖

【売る】

電子オルガン用トップオクターブ
シンセサイザLM8071 (データ付),
¥4K, RAM2102AL-4¥0.7K,
i2101A-4, ¥0.8K. 各50本あり。
☎150 渋谷区桜丘27-1 エグゼクテ
ィブ渋谷 管理室 根岸伸光

【求む】

ソース=リスト (Z-80, 又は8080
Aのファームウェア), テレタイプ
=ベース MONITOR Z-80のもの¥
4K. 8080AのRESIDENT ASSE
MBLER ¥5K. その他8080A系プ
ログラム。W干にて連絡待つ。

☎510 四日市市日永4-5-55
岡村俊幸

【求む】

COMPUTER SPECIALIST と英
会話の交換教授求む。小生滞米6年
半機械工学専攻。コンピュータにつ
いて知りたい。☎550 大阪市西区土
佐堀通4-67 ☎(06)448-0839

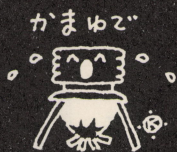


I/O
6

□バザール投稿要領

官製ハガキに左下のシールを貼り①売る, 求む, 交換
の区別②品名③氏名④住所⑤を記入して下さい。

Letters



森 規 矩 直

I/O 誌，創刊号は見れませんでした，毎月楽しく拝見させて頂いています。

マイコンも TK-80, MEK6800DII と出そい皆さん大いにプログラムを組んで楽しんでおられるものと思います。このプログラムを組む場合意外とやっかいなのがラベルの割り当てだと思われます。

マイコンにはほとんどアセンブラがないので，ハンド・アSEMBルをしなければなりません。ニモニック

をマシンコードに直すのは，表を見れば簡単に機械語に変換されますが，アドレスについては，いちいち計算しなければなりません。

とかく我々は10進法になじんできたせいもあって，10進法で数を数える事には慣れていますが，2進法または，16進法で数を数えていく事には大変な苦勞をする事になります。

そこで，10進法でアドレスを勘定していった，それを10進数から2進数に変換し，これを更に16進数に変

換するという作業が必要になってきます。市販されている本の中には，10進数を16進数に変換する表がついているものもありますが，変換の表を持たない人にとっては相当面倒な作業となっているようです。

TK-80には，8桁のLEDがついているため，これを使い10進数を16進数に変換し，LEDを表示させプログラムのアドレスを計算するプログラムを作ってみましたので利用されてはいかがでしょうか。

10進数以外の数，A～Fまでの数がはいった場合は，エラーを表示します。

また，8桁以下の数を16進数に変換する場合はRESETを除くコマンドのどれを押しても16進数のSHORIに進みます。8桁全部をキーインした場合は，8桁目と入れると同時に16進数に変換されます。

10進 8 桁→16進数変換

LOOP1:	LXi H, 0H	8200	21 00 00	PUSH D	D5
	SHLD DATA		22 EC 83	JMP LOOP2	C3 18 82
	SHLD ADRES		22 EE 83	LHLD ADRES	825C 2A EE 83
	CALL RGDSP		CD A1 01	MOV B, H	44
	MVi D, 8	820C	16 08	MOV C, L	4D
	PUSH D		D5	LHLD DATA	2A EC 83
	LXi H, 0H		21 00 00	XCHG	EB
	SHLD DATA		22 EC 83	CALL DTDB	CD 89 82
	SHLD ADRES		22 EE 83	JC ABNOR	DA 7A 82
LOOP2:	CALL KEYIN	8218	CD 16 02	XCHG	EB
	MOV B, A		47	SHLD DATA	22 EC 83
	ANi 10H		E6 10	MOV H, B	60
	JNZ SHORI		C2 5C 82	MOV L, C	69
	LHLD ADRES		2A EE 83	SHLD ADRES	22 EE 83
	DAD H		29	CALL RGDSP	CD A1 01
	DAD H		29	JMP LOOP1	C3 0C 82
	DAD H		29	ABNOR: LXi H, DiG	827A 21 F8 83
	DAD H		29	MVi M, F9H	36 F9
	SHLD ADRES		22 EE 83	INX H	23
	MVi C, 04H		0E 04	MVi H, 80H	36 80
	LXi H, DATA+1		21 ED 83	INR L	2C
	MOV A, M		7E	JNZ \$-3	C2 80 82
	MVi L, 0H		2E 00	JMP LOOP1	C3 0C 82
LOOP3:	RAL	8233	17	以下はNEC・マニュアルによる。	
	MOV D, A		57	DTDB: PUSH H	8289 E5
	MOV A, L		7D	PUSH PSW	F5
	RAL		17	LXi H, BCD2	21 05 83
	MOV L, A		6F	PUSH H	E5
	MOV A, D		7A	MVi A, 4	3E 04
	DCR C		0D	STC	37
	JNZ LOOP3		C2 33 82	DT21: PUSH PSW	8292 F5
	MOV A, L		7D	MOV A, B	78
	LXi H, ADRES		21 EE 83	RRC	0F
	ORA M		B6	RRC	0F
	STA ADRES		32 EE 83	RRC	0F
	CALL SHIFT		CD B5 01	RRC	0F
	LXi H, DATA		21 EC 83	ANi OFH	E6 0F
	MOV A, B		78	MOV M, A	77
	ORA M		B6	INX H	23
	STA DATA		32 EC 83	MOV, A, B	78
	CALL RGDSP		CD A1 01	ANi OFH	E6 0F
	POP D		D1	MOV M, A	77
	DCR D		15	INX H	23
	JZ SHORI		CA 5C 82		

テスターだけで作る

講師 荻原 丈夫

M6800マイクロコンピュータ製作ガイド ②

■基板

使用したプリント基板はすべてMAC-8のユニバーサル基板でL-4Aタイプを用いました。@1200円と少々高価ですがたいへん使いやすくできております。自分でエッチングして基板を起こす手間と苦労を考えると、安いものかも知れませんが、しかし10枚まとまるとアマチュアにとってちょっとつらい出費となります。

このL4Aタイプは16ピン以下のICパッケージなら20個まで取付可能で、電源とGNDパターンはすでにコネクタ側の#44に接続済となっています。さらに電源とGNDは基板をサンドイッチ状にはさんでいるためコンデンサを型成しパスコンの役目を果たすという手のこんだ作りがしてあります。

L4Aタイプは材質によりベークとエポキシガラスの2種類があり、エポキシガラスは特に高価で@3000円～@4000円もします。筆者の場合メモリ・カードに限りエポキシガラスを採用しています。というのは作成開始時点ではメモリカードもベーク基板を使っていましたが、ハンダ付を行っていると基板が反ってくるからです。メモリ・カードは各種ロジック・カードの中で最もハンダ付工数が多いのでこうなるのもしょうがありません。その点エポキシガラスは耐熱性が良く機械的な強度も充分あるわけで有利なのです。

エポキシガラスのもう一つの特徴は全面に渡るハンダメッキが施こされている事です。これはどんな利点があるかというと、ハンダ付けの際ハンダのノリが良く作業がスムーズにできます。この様な理由から製作資金に余裕のある方には、メモリ・カードだけでもガラス基板をおすすめします。

◆ICのレイアウト

製作時、まごつくものの一つにICパッケージの配置があります。筆者など特に度胸のないため、カードを目の前にして、ああでもないこうでもないと悩みま

す。図1に示すものは最良のレイアウトではありませんがまごついている方はどうぞ採用して下さい。

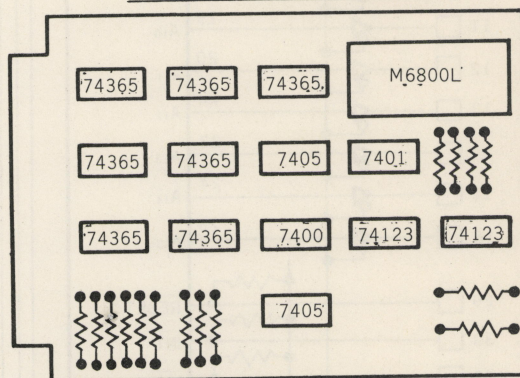
本当のレイアウトとはノイズ問題と合理的な配線を考慮して決定されるべきものです。

◆その他の注意

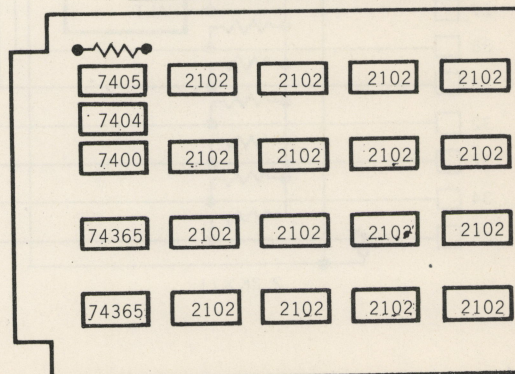
ICパッケージの向きは全カードについて左向(カードのコネクタを左に向けた場合を正面とする)に統一

図1

CPU・カード IC パッケージ配置図

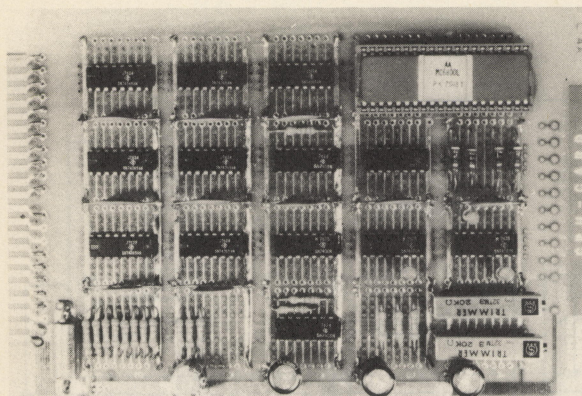


RAM・カード IC パッケージ配置図

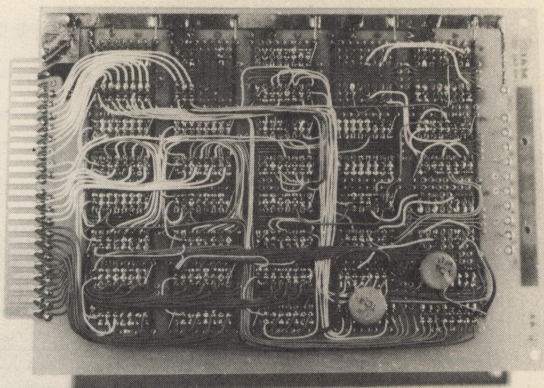




CPUカード (表面)



CPUカード (裏面)



しています。このように決めておくと電源の誤配線による破壊防止に役立ちます。

ジャンパー線の接続は裏面方向で行なってます。特別な意味はありませんが筆者のくせです。ICのマニュアルなど、TOP・VIEW で書かれているものが多いため不便でないか? と心配ですが、そうでもありません。

□CPU カードの製作

回路図を見てもわかるように、オリジナルのコピーです。つまり手を加える事が何もないのです。使ってみて感じる事はクロック周波数は固定であってもならさしつかえないということでした。

特に研究熱心でメモリのスピードをチェックしようとか、おそろしく遅いメモリを使おうなどと思う人以外は専用ドライバーにしたほうが簡単です。

IC パッケージを取り付ける場合、問題なのはCPU パッケージです。もともと L 4 A の基板は TTL 用に考えられているため40ピンもの IC はそのままでは取付不可能です。加工法方は全分な電源、GND パターンをナイフで削り 1mm のドリルで必要な穴を追加します。追加した穴にはプリントが無いので IC ソケットを取り付け後その足を折りまげてパターンの代りとししました。

配線上、特にむずかしい所はありませんがアドレス線の順番は間違いなく配線して下さい。データバス線についても同様の注意が必要です。私の失敗もこれでした。仕事で使用してきたコンピュータはほとんど F 社のものですが、なぜかこの会社のコンピュータでは MSB (最も重みの大きい桁) を BIT = 0 と呼んでいるのです。これで6年も付き合ってきたのですから、M6800のマイコンで間違えても不思議ではありません。そしてのんきな事に完成まで気がつかないのです。テストしているうちに間違いに気が付き、一瞬ゾッとしました。なぜなら全回路でとりちがえたからです。

LED, LED ドライバー, CPU カード……読者の皆さんの内には聡明な方がいて『相対的にずれているのだから、それでも動く筈ですが』と思われるでしょう。しかしそうはいきません。ROM を使用する場合、周辺 LSI を使用する場合、あるいはメンテナンスを行なう場合等、とても困るわけです。しかたなく何本ものジャンパーをひき直す事となりました。

◆CPU カードのノイズ対策

特に必要であると思えませんが、実施しておくほうがベターであります (私個人のシュミとしては基板上ゴテゴテと小細工をするのは美観をそこねるので嫌いなのですが)。方法としてはバスドライバー用74635の GND ラインを0.8mmの銀メッキ線で補強する他、ムヤマタラとバスコンを付けます。写真を御覧くださいれば要領がわかると思います。

□基本メモ리카ード

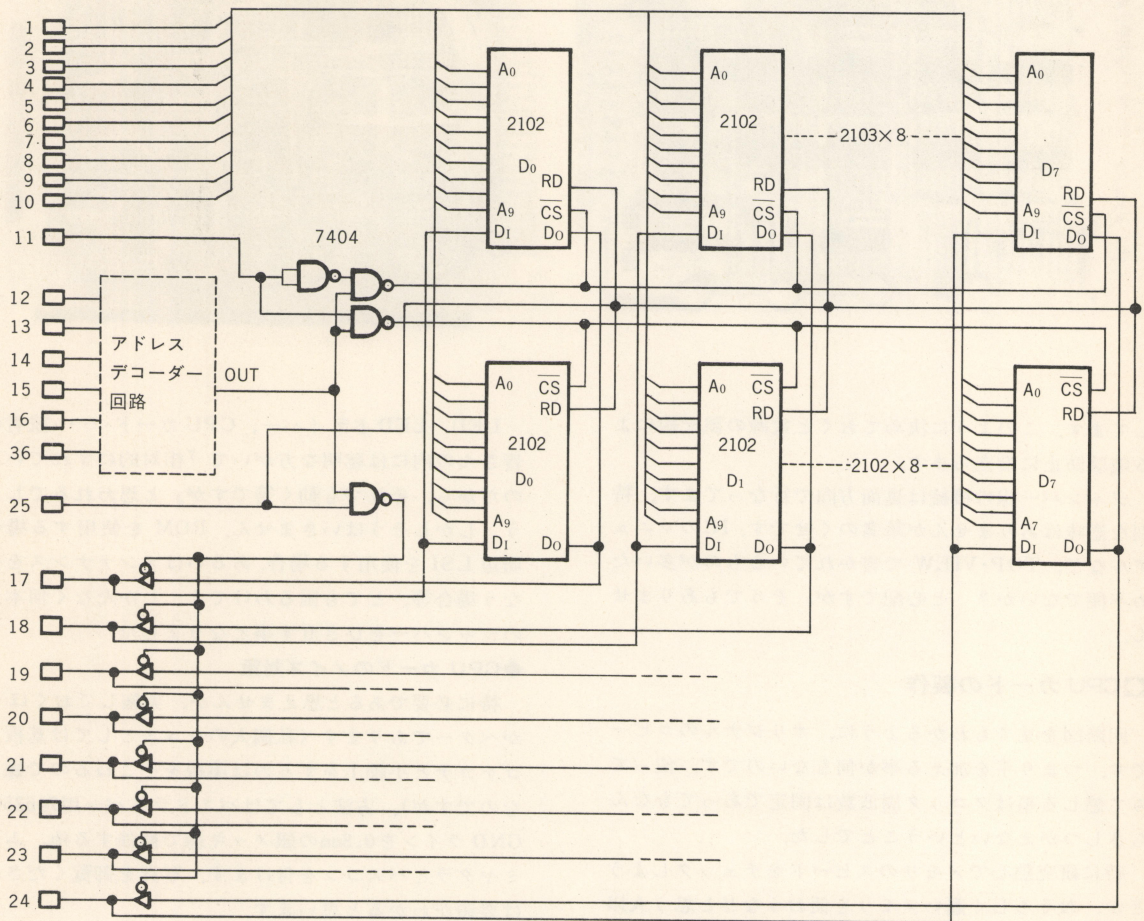
IC パッケージを取り付ける場合、問題なのはアドレスデコーダ用 IC7404 です。つまり必要 IC は21個で取付け場所は20ですから1個余分になるわけです。そこで IC パッケージ配置図を見て下さい (図2)。7404 が変な所にある理由はこのためです。このエリアは上下のパッケージからのパターンがはいり込んでますからナイフなどで丁寧に分離してから、7404 をハンダ付けします。

◆基本メモリと増設メモリ

両者の異なる点はアドレス・デコード部だけで、それ以外の回路はまったく同一のものです。

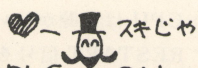
“回路について同一”と述べたのには少々意味があります。回路は同じでも増設側のメモリよりは、なるべく速い信頼性の高い物を使ってほしいからです。2102-2よりさらには2102-1より2102A-4というようにです。この理由は M6800 という CPU の性格からきています。この CPU は電源がはいってプログラムを動かす時、必ず RESTART 信号を入れて使います。この RESTART

メモリ基板



アドレス・デコーダ回路の詳細

基本メモリ (アドレス=F8000~FFFF)	増設メモリ ① (アドレス=0000~07FF)	増設メモリ ② (アドレス=0800~0FFF)	増設メモリ ③ (アドレス=1000~17FF)



RT シーケンスにおいて、CPU はまず固定番地を読み出してその内容が示す番地をプログラム開始番地であると認識します（この様なスタートをベクトル・スタートと呼びその固定番地はベクトル・アドレスという）。ベクトル・アドレスは ROM でも RAM でも良いのですが、今回のマイコンではこのベクトルアドレスが基本メモリ・カードの RAM に有るのです。さらに基本メモリの RAM はスタック用のエリアとしても使用しますのでこの RAM がシステムの信頼性を左右する程の重要性を持ってしまうわけです。

ついでお話するとマイコン完成時はプログラムでメモリのチェックを行ないます。この場合テストプログラムも基本メモリアrea内で動作させます。テストプログラムを CPU が読んで実行するのがテストプログラムのはいっている番地の RAM が正しく読めないと困ります。それはあたかも狂ったメータで電圧を測定しこの回路は故障である！ と結論している様なもので、意味のないテストに終わります。

◆メモリ・カードのノイズ対策

メモリ・カードは使用経験上、ノイズには相当強いようです。2102は入出力が分離されているためでしょうか？ 他に6810など使ってみましたが無エラーが起きております（筆者の回路不良も考えられますので何ともいえませんが）。一応ノイズに強いですがパソコンは忘れずに付けて下さい。GND ラインの補強を行なう必要はありません。

ロジック・カード消費電流一覧表

カード種類	電流 (A)
CPU カード (M6800無し)	0.4
〃 (M6800含む)	0.68
メモリ・カード (2102無し)	0.2
〃 (2102・1 Kバイト)	0.35
〃 (2102・2 Kバイト)	0.55
LED ドライバー (LED 未接続)	0.3
〃 (LED 全点灯)	0.75
パネルコントロール・カード	0.4
基本 I/O・カード	0.38
増設 I/O・カード	0.43
インターバル・タイマー・カード	0.41

(注) ●測定値はすべて+5Vにおける値

- 測定条件……CPU 以外はクロックを与えない状態での値
- メモリは AMD 社 AM 9102-(2102A-4)を使用した場合で他社製品ではさらに0.1A程度増加する場合もある。
- 測定中の温度上昇により多少変化します。
- 電流計は1Aフルスケール2.5等級の安物を使用した。

□余談

私は初めメモリ9.5Kバイト使っていました。RAM8.5KB+ROM1KB (ROMは6830L-7でMIKBUG というモニタが書かれていた)。つまり ASR33タイプの I/O を使う予定だったからです。しかし予定が夢となり、ROM も不要になってしまったのです。それでも未練がましく MIKBUG のWORK エリアである A000~A0FF 番地やベクトル用の FF00~FFFF 番地 (RAM で 6810 を 4 個使用) を使っていました。何回か使っているうちどうも変だと気づいたのです。突然暴走したり、RESTART が失敗したりする事があるのです。前面パネルから FF00 番地あたりの RAM の読書チェックを行なうとビット化けが発見できました。原因はシンクロが無いのではっきりしませんがアドレス信号線の寄生パルスらしいのです。修理をしても完全に直らないため見切をつけて、現在発表している様なメモリ構成になっているのです。

前回のシステム構成図で基本メモリを1kBとしておいたのは、「IC ソケットを2kB分用意して回路を組んでしまい2102を8個だけ収納しておけば一応コンピュータとして動けます。」という最少組み合わせを述べたかったからです。

□カードのテスト方法

CPU カード、メモリ・カードの配線が完了したなら単体テストを行ないます。といってもシンクロを使うわけでないで、回路電流を測るだけです。この方法は多少荒っぽいので注意が必要です。まず電流を測る前に配線を再確認します。特に IC の電源線、GND 線など入念に！

テストはカード1枚ごとの電流を測るので電源は5Vで1Aのものが良い（あまり容量が大きいと回路ミスがあった場合等 IC がダメージを受けます）。

通電は1秒程度で、素早く電流値を読みます。その時の電流値が表に示すものと大きく異なる（約1.5倍以上）なら配線ミスが考えられますので、もう一度配線のチェックして下さい。

□参考文献

- 1) 石木勇：「マイコン製作ガイド」インターフェイス '76. 6
- 2) モトローラ・セミコンダクターズ・ジャパン：M6800 マイクロコンピュータマニュアル、昭和51年
- 3) MOTOROLA INC：M6800 Microcomputer System Design Data



ミスターXの

プログラム

何でも相談室2



やあ！元気かね！先月の続きをやりよう。その前に、先月号を見なかった人の為に、T. K君の質問をもう一度挙げておこう。

Q. 私はマイクロコンピュータを作って、計算をしようと思っていたら、8080 Aには掛算も割算もないので、困っています。掛算と割算のしかたを教えてください。

(東京 T. K)

それでは、今月は割算だ。まず、どういう割算をするかきめる。先月は8ビット×8ビットの掛算だったが、今月は15ビット÷7ビットで、しかも答が8ビットに収まる割算としておく。それで不足だったらこの説明を参考にして、自分で作りたまえ。使うレジスタは、 $y \div x$ の y をHLレジスタ、 x をCレジスタ。答は商をLレジスタ、余りをHレジスタとしておく。なに！それでは被除数が消えてしまうって！必要ならどこかへしまっておきたまえ。他のレジスタも全部使うからそのつもりでいろよ。

さて次は方法をきめる番だ。その前に、君が普通に行っている割算の方法を、もう一度思い出してくれたまえ。図1がそれだ。①の部分は、いつも省略しているだろうが、省略しないとこうなるんだよ。これと同じことを2進数でやってみよう。図2がそれだ。この10進法と2進法のちがいは、10進法では各桁毎に「いく

図1 10進法の割算

$$\begin{array}{r}
 2308 \\
 326 \overline{) 752651} \\
 \underline{652} \\
 1006 \\
 \underline{978} \\
 285 \\
 \underline{0} \\
 2851 \\
 \underline{2608} \\
 243
 \end{array}$$

図2 2進数の割算

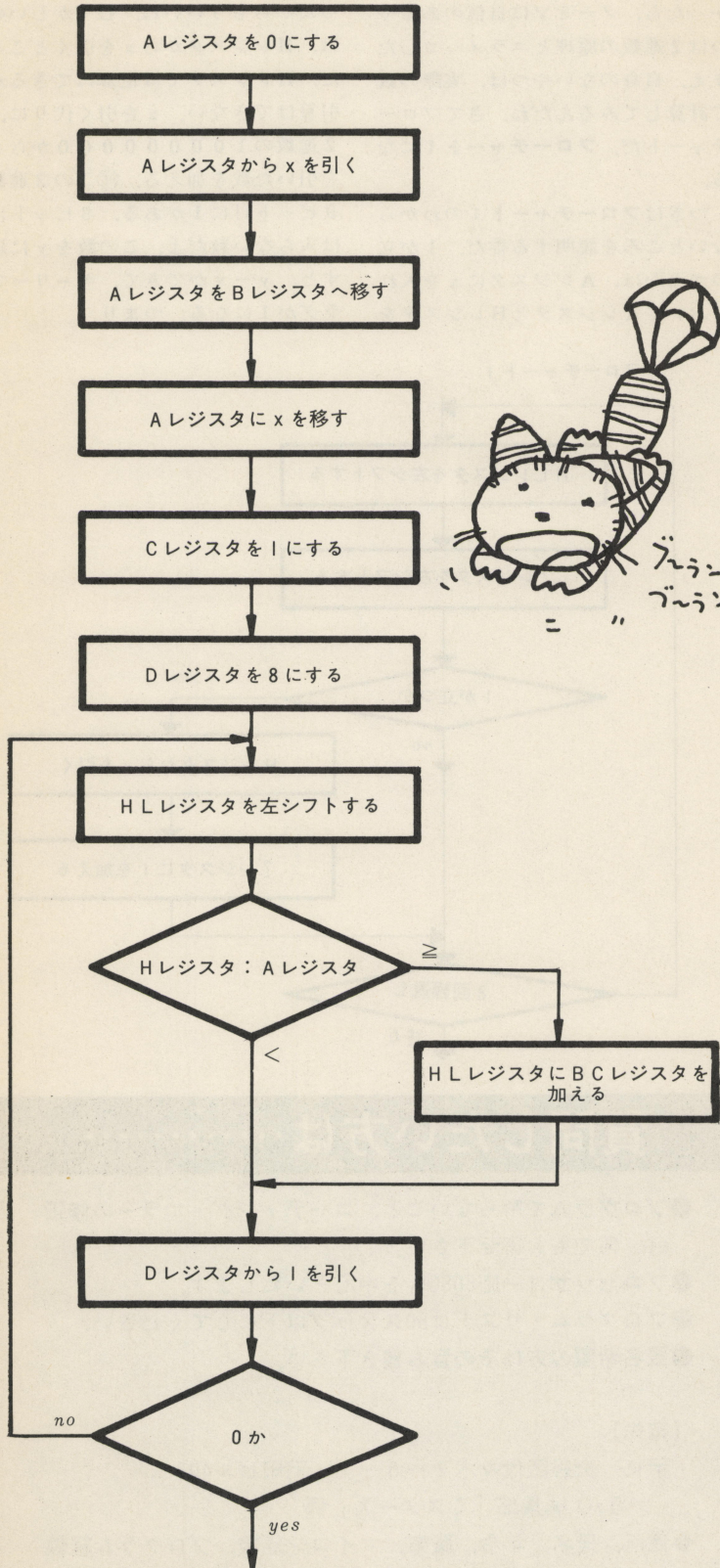
$$\begin{array}{r}
 1101 \\
 110 \overline{) 1001111} \\
 \underline{110} \\
 111 \\
 \underline{110} \\
 11 \\
 \underline{0} \\
 111 \\
 \underline{110} \\
 1
 \end{array}$$

図3 7ビット÷3ビットの割算

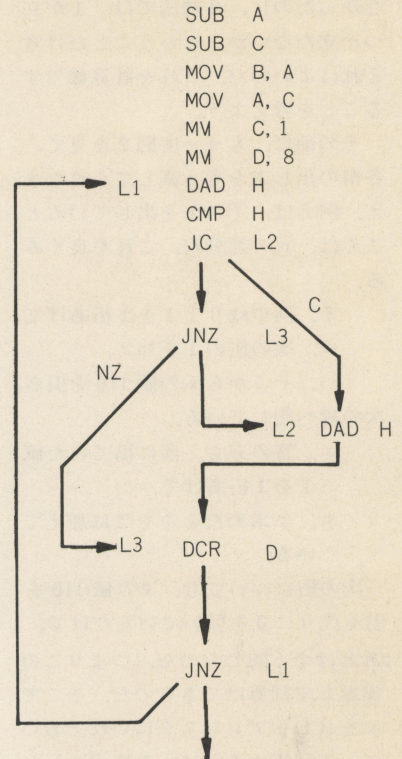
		HI				L			
はじめ		0	1	0	0	1	1	1	1
1桁目	シフト	1	0	0	1	1	1	1	
	-110	0	0	1	1	1	1	1	
2桁目	シフト	0	1	1	1	1	1		
	-110	0	0	0	1	1	1		
3桁目	シフト	0	0	1	1	1			
	-0	0	0	1	1	1			
4桁目	シフト	0	1	1	1				
	-110	0	0	0	1				

→あまり

フローチャート3 (最終フロー)



プログラム1
(15ビット÷7ビットの割算)



「1が立つか」と、考えなければいけなかったのに、2進法では「1が立つか立たないか」ということだけ考えればよいのだ。これを計算機ですることを考えよう。

その前に、もう一度図2を見て、各桁の出し方を考え直してくれたまえ。例えば、④の1を出しているところは、⑤の部分だ。これを良くみる。

イ。前の残り11を1桁あげて、
ロ。次の桁の1を加え、
ハ。そこからxの値110を引き、
次の段へ渡している。

ニ。答の方も、前に出ていた値1を1桁あげて、
ホ。今求めた1をそこに加えている。

次の桁についても、xの値110を引く代りに0を引いているだけで、あとは全く同じなのだ。つまりこの繰返しで割算はできるのだ。そこでyをHLペアレジスタににおいて、1桁求める毎に、1桁ずつレジスタの中身を左へシフトしながら、xを引いていくことにしよう。これで毎回引算に使う分がちょうどHレジスタに入っている。Hレジスタが4ビットずつしかないものとして図に示すと、図2の計算が図3のようになるのだ。

では、フローチャートを書こう。その前に一つ困ったことがあるのだ。というのは、答えをいれていくレジスタがきまっていないのだ。これはシフトのできるレジスタでなければいけない。ところが、シフトのできるレジスタはHLとAしかない。Aは他に使うので、もうシフトのできるレジスタが残っていないのだ。これはあとで説明することにして、いまは答えは?レジスタに入れるとしておこう。

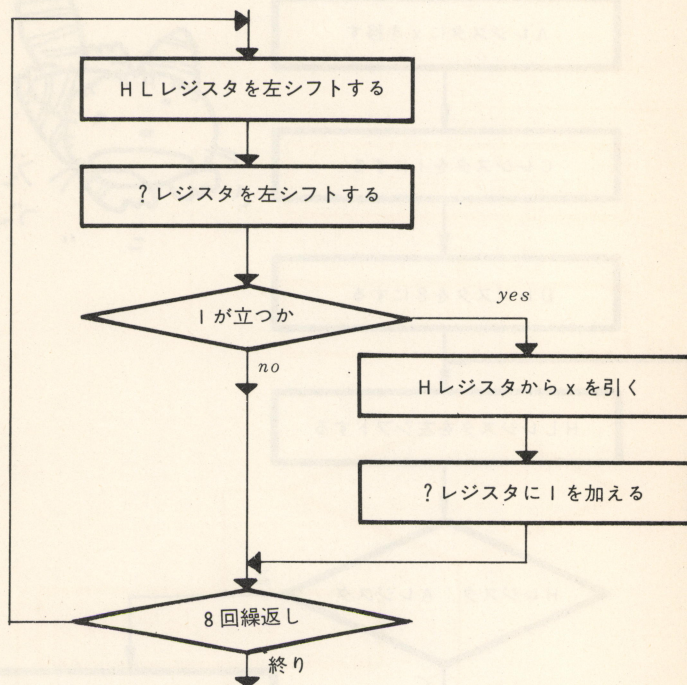
なにをぶつぶついつてるんだ? HLレジスタはシフトできるのか? できるよ! DAD H とやればいいんだ。なに! おまえは先月はその命令を2倍にする命令だといった? その通りだ。2倍することと1ビット

左シフトは同じことだよ。わからなかったら、ノーミソに自信のあるやつは2進数の原理とニラメッコしたまえ。自身のないやつは、実際の数で計算してみるんだね。さてフローチャートだ。フローチャート1になる。

つぎはフローチャート1のわからないところを説明する番だ。1が立つか否かは、Aレジスタにxを入れておいてAレジスタとHレジスタを

比べればよい。8回繰返しは先月やったからもういいね。むずかしいのは、Hレジスタからxを引くところだ。Hレジスタでは足算はできるが、引算はできない。xを引く代りに、2進数の10000000からxを引いた数を加える。⑥この2進数9ビット目に1がある。8ビットには入らない数だよ。この数をyに足すと、 $y - x$ ができて、キャリーフラグが1になる。つまり

フローチャート1



質問したい方は.....

- プログラムで解らないこと、コーディング・エラーの修正 etc. 何でもお寄せ下さい。
- プロセッサは一応8080Aを中心といたします。
- プログラム・リストは50ステップ以下にしてください。
- 匿名希望の方はその旨お書き下さい。

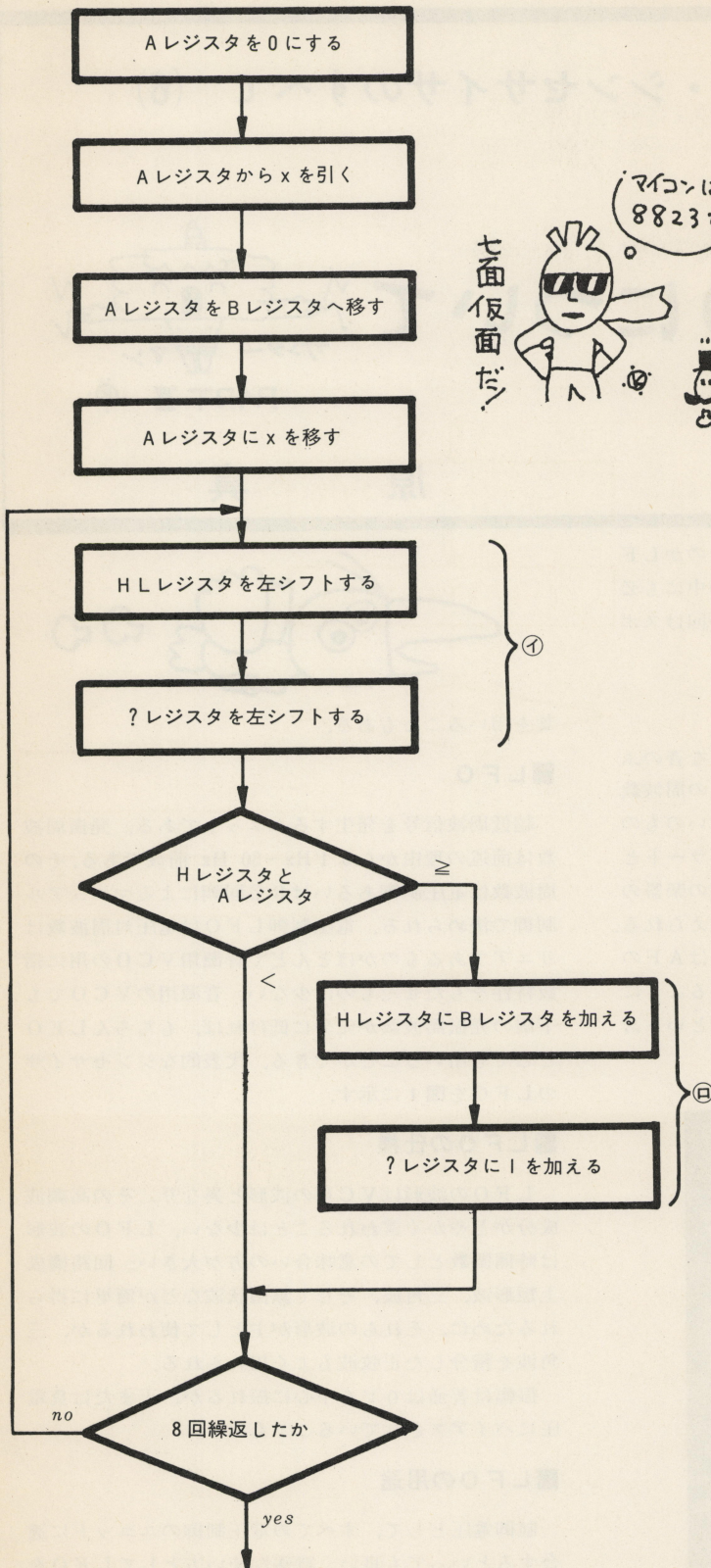
【宛先】

〒151 渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル403

I/O 編集部「ミスターX」係

- ◆ 住所、氏名、年令、職業、マイコン経験、プログラム経験を明記して下さい。

フローチャート 2



$$y + (100000000 - x)$$

$$= (y - x) + 100000000$$

を計算してるのだ。これだけ入れて、フローチャート1を書き直すとフローチャート2になる。繰返しのところは、自分で先月のフローを入れたまえ。

最後は？レジスタのことだ。その前に、このレジスタに入れる数値が計算の途中で何ビットあるか、考えてみたまえ。そう、1桁目の計算をして1ビット、2桁目の計算をしたときには2ビットというように1ビットずつふえていくだろう。

それでは、今度はもう一度図3を見てくれたまえ。Lレジスタがちょうど、1桁目を計算しているときには1ビット、2桁目を計算しているときには2ビットというようにあいっているだろう。ここを使うのだ。

それでは、もう一度フローチャート2を見たまえ。①と書いたシフト二つは、HLレジスタを1回シフトすればできる。②の足算二つは前にCレジスタに1を入れておけばこれも1回ですむ。これで自然に商がL、余りがHレジスタにでき上っている。あとは例によって、最終のフローチャートとプログラム示しておこう。フローチャート3とプログラム1がそうだ。

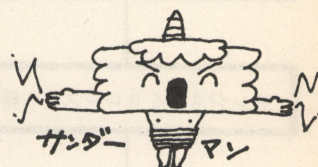
T. K君、わかったかね。一つだけことわっておくが、掛算にしても割算にしても、これが一番いいプログラムだとはいわない。だが、できるだけわかりやすいプログラムを書いたつもりだ。この内容がよくわかったらあとは自分で工夫したまえ。では、今月はこれまで。

③. 2の補数形式による負数なのだ。



《連載》 ミュージック・シンセサイザのすべて (6)

LFOについて



PART II

原 真

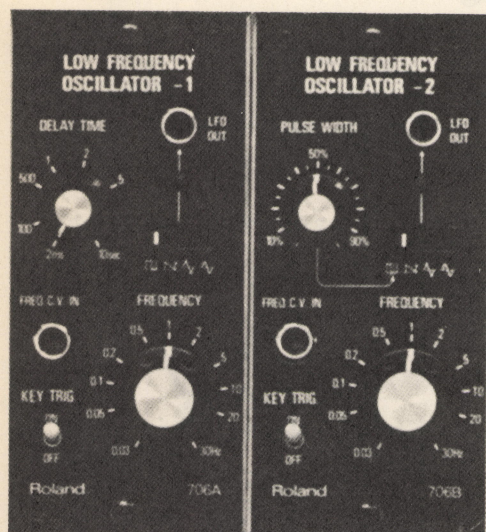
いわゆるシンセサイザらしい音に不可欠なのがLFOである。前回までの各ユニットの使い方の中にも必ずといって良いほど登場しているLFOに今回はスポットをあててみよう。

■(超)低周波信号

自然界の楽器の音をよく聞くと、いろいろな音のふるえに気付くことであろう。これらのふるえの周波数は上限は30Hz ぐらい、下限は0.1Hz ぐらいのものだろう。それらのふるえとは音楽用語でビブラートとかトレモロなどと呼ばれる効果の他に、複数の楽器の合奏時に現われるビート(うなり)なども考えられる。

シンセサイザ用語としての“低周波信号”はAFのことでなく可聴周波数よりも低い周波数であることに注意しよう。AFとの区別のために超低周波という言葉

図1 システム700のLFO



葉を用いることもある。

■LFO

超低周波信号を発生するユニットである。発振周波数は前述の理由から0.1Hz~30Hz 前後である。その周波数は電圧制御あるいはRC同調によるマニュアル制御で決められる。電圧制御LFOは電圧対周波数はリニアであるものがほとんどで音源用VCOの用に指数特性をもたせたものは少ない。音源用のVCOでも下限の発振周波数が十分に低ければ、もちろんLFOとしても用いることができる。代表的なシンセサイザのLFOを図1に示す。

■LFOの仕様

LFOの波形はVCOの波形と異なり、その高調波成分がとやかく言われることは少ない。LFOの波形は時間関数としての意味合いの方が大きい。回路構成上短形波、三角波、そして鋸歯状波などが簡単に得られるために、それらの波形が主として使われるが、三角波を積分した正弦波もよく用いられる。

振幅は普通は0Vを中心に振れるが、正または負電圧にバイアスされていることもある。

■LFOの用途

制御電圧として、すべての電圧制御のユニットに適合するといっても良い。特殊な使い方としてLFOを音源的に用いたり、ゲートパルスとして用いたりすることもある。

多くの電圧制御ユニットは加算器を介して、図2に示すような形でLFOを扱う。制御電圧に周期的な変動を与えるものがLFOだと解釈しても良い。

次に代表的な電圧制御ユニットとLFOの組み合わせで得られるエフェクトを表1に記す。名称はメーカーによって多少の差異のあることを断っておく。

■ビブラート

VCOの制御電圧としてキー電圧と加算してLFOの出力電圧を用いると、ある音の周波数が周期的に変化する。これがビブラート（またはFM）と呼ばれる効果である。通常の音楽の中では人の歌声やバイオリンの中にビブラートを発見することだろう。

バイオリンなどのビブラートはアタックの時点からかなり遅れた時点で聞けることができる。シンセサイザでこの効果を実現するには、ディレイ効果を持つLFO（後述）を必要とする。その時のLFOの波形は正弦波もしくは三角波が適当である。

自然楽器のビブラートの周波数はおよそ2Hz～7Hzぐらいである。

■PWM(パルスワイズ・モジュレーション)

やはりVCOのモジュレーションだが、周波数でなく波形を変調するものだ。つまり矩形波のパルスワイズをLFOでコントロールすることで、コーラス効果や音色の周期的変化などが得られる図3。コーラス効果を得るための周波数は比較的低い周波数（2Hz前後）が適当のようだ。

図2 電圧制御ユニットとLFOの接点

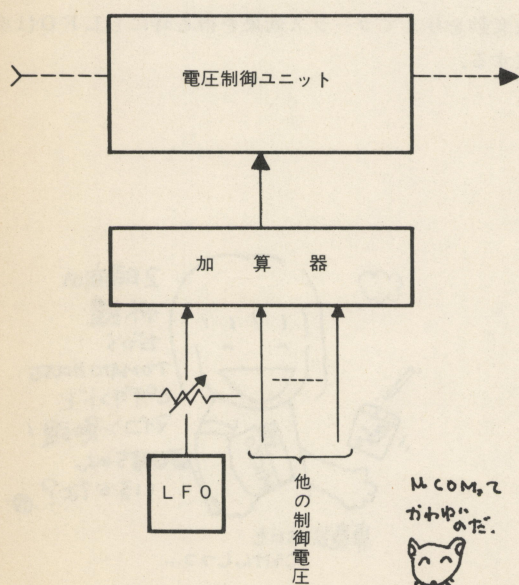


表1 電圧制御ユニットとLFOの組み合わせによるエフェクト

被変調ユニット	被変調パラメータ	名 称
VCO	発振周波数	ビブラート
VCO	パルスワイズ	コーラス
VCF	カットオフ周波数	グロール
VCA	増 幅 度	トレモロ

■グロール

VCFの f_c 設定用の制御電圧（キー電圧が普通である）とLFOの出力電圧を加算すると、 f_c が周期的に変化しそれにより音色が周期的に変化する。 f_c の初期設定電圧を充分低くして基音（基本波）付近に設定しておき、グロールをかけるとトレモロと似たような効果も得られる。

■トレモロ

VCAの制御入力端子にADSRの電圧とLFOの出力電圧を加算して加えると、トレモロの効果が得られる。トレモロとは、ある音の音量が周期的に変化することである。音楽上でのトレモロは音量の変化が連続して変化することよりも断続的に変化することの方が多いようだ。LFOの波形でいえば鋸歯状波を使ったトレモロのように……。音声などではビブラートとトレモロが同時に発生することが多い。

■その他のLFOの使われ方

フェイズシフターの位相が回転する周波数をコントロールするのにLFOは用いられる。通常のフェイズシフターは単体で成り立ち、LFOは内蔵されている。

図3 パルスワイズ・モジュレーション

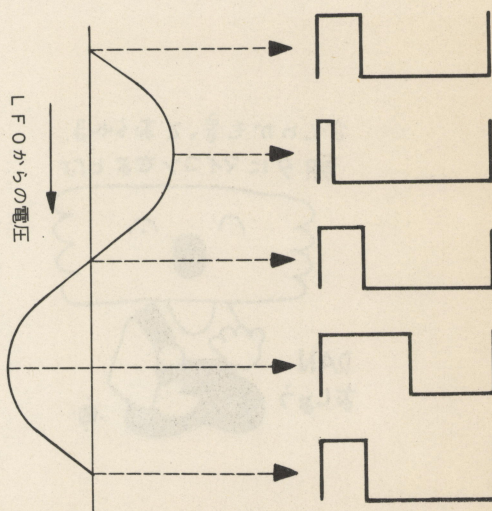
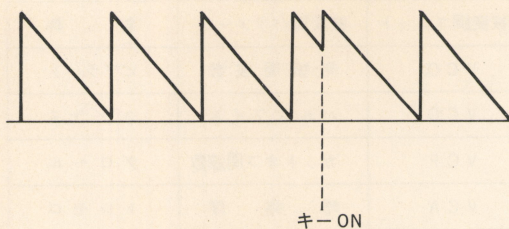


図4 トリガードLFO



るが、シンセサイザに組み入れられているフェイズシフターでは外部制御入力端子が設けられている。このためLFOを他のユニットと共通に使うことができる。これはフェイズシフターに限らず、2種以上の効果をシンクロさせるのに必要のことだ。

■LFOのオプション機能

通常のLFOに以下の様な機能が付くとより便利である。

①トリガードLFO

ゲートパルスの立ち上りでLFOがリセットされるLFOである(図4)。S/HされるLFOなどに具合が良い。キーを押した瞬間に発生する音がいつでもキー通りになるからだ。LFOをかなり低い周波数(0.5 Hz 以下)で用いる時には、トリガ機能がついているといういろいろ便利なものだ。

②ディレイ機能付きLFO

これは上記のトリガードLFOに、さらにディレイ機能を持たせたLFOのことである(図5)。ここでいうディレイ機能とは、トリガされてから、あらかじめ設定された一定期間出力レベルを0に保つことを言う。

③3相LFO

図5 ディレイ機能を持ったLFO

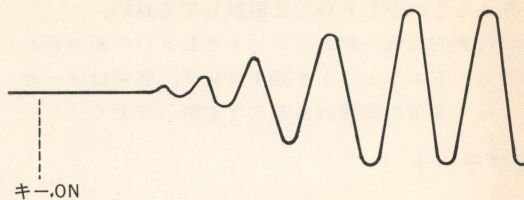
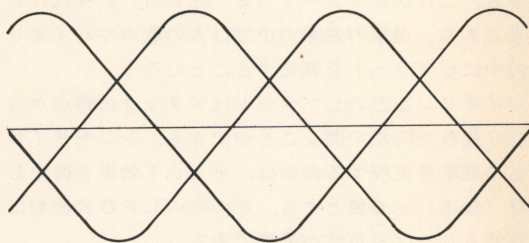


図6 3相のLFOの出力

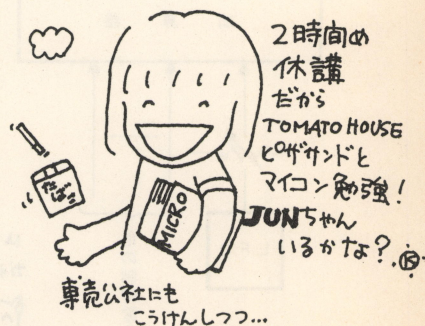
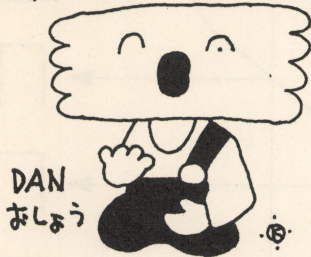


LFOの出力波形が3つから成り、しかもそれらの位相差が 120° に一定に保たれているLFOを言う(図6)。

一般にコーラス効果を得るには3つのVCOに異なったビブラトをかければ良い。その周波数は、ビートの周波数あたりが適当であり、0.5 Hz ~ 1 Hz 程度である。この場合変調するLFOが同一ならば、コーラス効果は期待できない。そこで3相交流のLFOを用いれば解決される。ふだんは禁物のビートをわざと発生させるというわけだ。

1つの音源にBBDなどでディレイを与えて、周波数変動を与えてコーラス効果を得る時にもLFOは重要する。

おしゃかも言っておられる。
朝夕にマイコンせよとな



ソフトウェア道場

シンクロを用いた
1-LINE
DISPLAY

福田 充利

シンクロ、またはオシロを用いて、簡単なハードウェアと 300 バイト程度のソフトで実現できるキャラクター・ディスプレイの試案を発表します。

筆者は現在、6800を用いたシステムを製作中ですが、仕事と遊びに忙がしく、また、基本設計を欲ばったせいもあって、未だ完成に致っておりません。ファイトある諸君の試作レポートを期待します。

●概要

本装置は、基本的にはシンクロスコープの垂直軸をハードウェアで外部同期と輝度変調をソフトで操作することにより、5×7マトリクスの文字を1行(20~30カラム)表示す

るものです。

●ハードウェア

ハードウェアブロック図を図1に示します。図の(a)はSaw teethとpulseを同時に発生させるもので、積分器とコンパレータとで構成します。周期は数kHzで可変とし、デューティも変えられた方がFBでしょう。図の(b)は無安定マルチで、周期は数十Hz以下(a)と同期する必要はありません。

●ソフトウェア

(a)発振器のパルス出力はCPUから見てアドレスIP1のMSBに接続されます。(b)発振器の出力は割り

込み端子に接続されます。またアドレスOP1、OP2のLSBはそれぞれシンクロの輝度変調ドライバー、および外部トリガ入力へ接続されます。なお、HEXA"1"をOP1、OP2へストアした時に、それぞれ輝度の増加、および掃引スタートを行なうものとします。

フローチャートを図2に示しますが、このフローチャートは、汎用性を持たせるために擬似アセンブラ言語で書いています。以下の注意事項を参考にしてください。

- (1) Aa はアキュムレータ内のデータを示す。
- (2) X はインデックスレジスタ内のデータ(アドレス)を示す。

図1 ブロック図

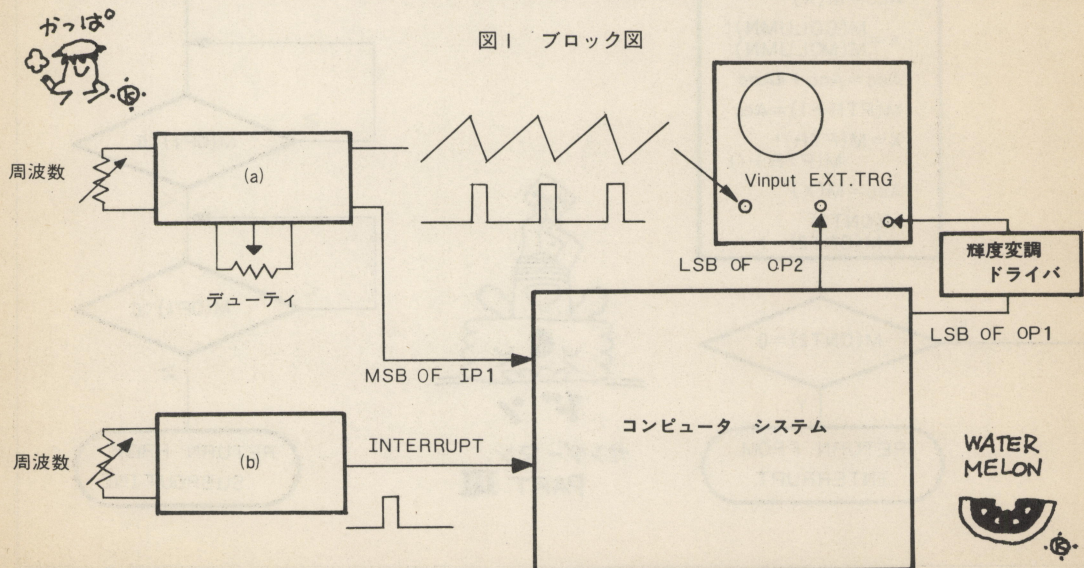


図2 フローチャート

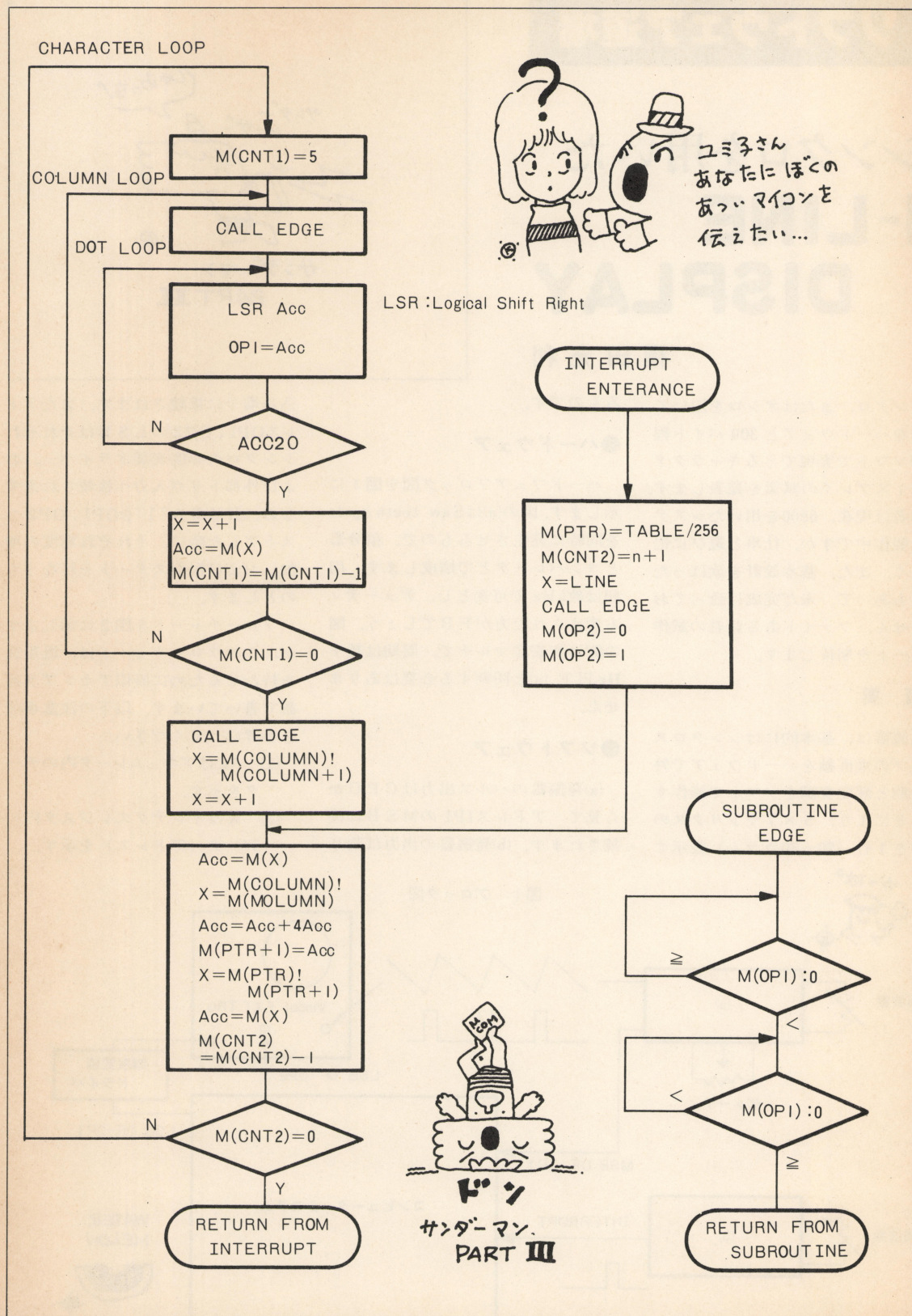


図3 5×7のマトリクス

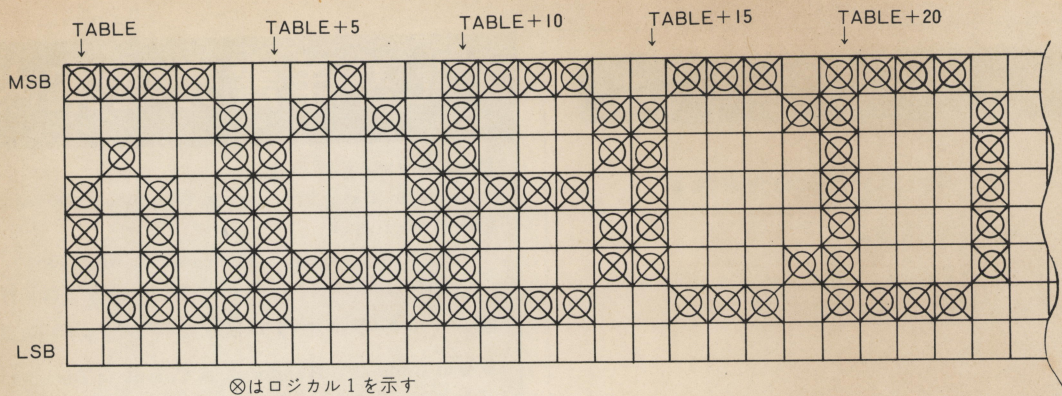
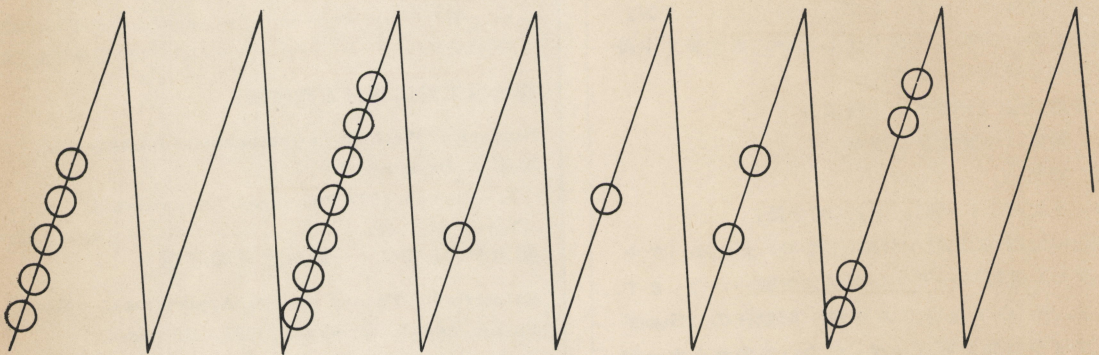


図4 おおざっぱな図解



°Kが表示されている様子、丸は輝点を表す。

- (3) 名標 (CNT 1, CNT 2, etc) はすべてSymbolized Addressであり, $M(\text{CNT } 1)$ はCNT1のアドレスのデータを示している。
- (4) 等号は右辺データの左辺への代入を示す。
- (5) $!$ は連結記号であり $X = M(k) / M(k+1)$ は $M(k)$ が X の上位8bit に, $M(k+1)$ が下位8bit に入ることを示す。

次にプログラム動作上の前提条件を示します。

- (1) 1行に n 文字を表示するものとする。
- (2) 1文字は 5×7 のマトリクスとし, 1文字について5バイトのデータとして51文字分, 先頭番地TABLEから格納されている (図3参照)。
- (3) 1行分のデータは先頭番地LINEから n バイトにわたって格納されている。

- (4) サブルーチンEDGEは(a)発振器のPulse 出力をチェックしてSaw-teeth の負側の頂点を検出するものである。
- (5) $M(\text{COLUMN}) / M(\text{COLUMN} + 1)$ には文字ポインタが格納される。
- (6) $M(\text{PTR}) / M(\text{PTR} + 1)$ にはドットパターンテーブルの該当バイトへのポインタが格納される。
- (7) ドットパターンテーブルの先頭番地TABLEは256バイト境界調整が行なわれていなければならない。

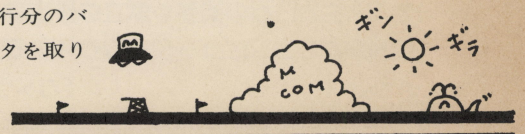
●システムの動作

(b)発振器の出力により10~数十回/秒の間隔でCPUに割り込みがかかります。このルーチンは1行分のバッファに並んだ文字列データを取り

出し, 5倍してドットパターンテーブルの先頭アドレスと加算することによって必要なパターンを選択し, Row方向に並→直変換を行ない, シンクロに対して輝度変調をかけます。ごく大ざっぱな図解を図4に示します。プログラムされた文字数の表示を終了するとCPUは割り込み状態から復帰し仕事を続行します。

最も問題となるのは図2のDot-Loop に要する時間でM6800の場合には1Mクロックの時 $22\mu\text{S}$ となり, 1文字の表示に約1mS要することになります。つまり20文字表示で1秒間に最大50フレームの表示が可能となるわけです。

以上『福田式ディスプレイ』試案を紹介致しましたが, 諸兄の御批判, また試作レポートなどをお待ちしております。



マイコン連盟ニュース

■I/O、『オール生活』誌に紹介される

I/O は既報の通り各方面で
話題になっていますが、6月
1日発行のオール生活でとり
あげられました。

■マイコン連盟《ミーティング再開!》

マイコン連盟のミーティングは『コンピュータ展』
に参加のため、中断しておりましたが、ますます中身
を充実させて再開致します。

とき：6月19日(日曜日) 1時より

ところ：東京『中野サンプラザ』

定員：28名

会費：¥2,000(一般)、¥1,000(会員)

お申込みは☎(03)375-5784(工学社)またはハガキ
で、マイコン連盟ミーティング係にお願いいたします。
なお当日、I/Oでおなじみの森 昭助氏の『Super
Micro マイクロコンピュータ』についてのセミナーが
あります。

丸善洋書売場案内

■ADP ハンドブック

Automatic Data Processing Handbook. Editor-in-
Chief. C. Heyel.

1977. 1,024 pages. (McGraw-Hill, New York)

〈近着〉……………予定価¥10,620

■ワールド・ラジオ・テレビ・ハンドブック/1977年版

World Radio TV Handbook: A Complete Directory
of International

Radio and Television, 1977. Edition. (World Radio
TV Handbook, Hvidovre/日本総代理店：丸善)

〈近着〉……………paper 予定価¥4,000

〈発売中〉……………cloth 予定価¥4,920

■地質工学における数値法

Numerical Methods in Geotechnical Engineering.
By C. S. Desai and J.

T. Christian. 1977. 768 pages. (McGraw-Hill, New
York) 〈近着〉……………予定価¥13,650

■カタストロフィー理論とその応用

Catastrophe Theory and its Applications. By T.
Poston and T. Woodcock. 1977. 350 pages.

(Pitman, London)……………予定価¥12,940

〈お問い合わせ先〉☎03(272)7211

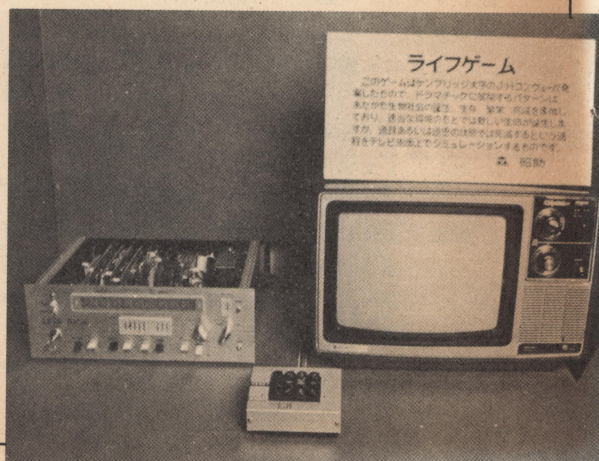
生き甲斐世代

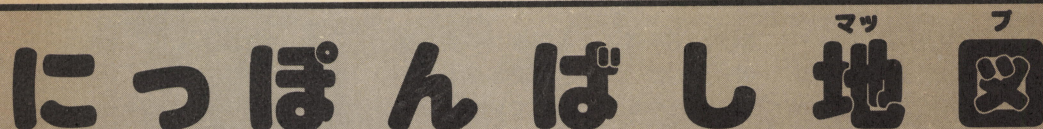
オール生活

6月号

マイクロコンピュータ

電電公社のコンピュータシステム、DEMOS-Eを使
って「迷路ゲーム」を楽しむコンピュータ連盟の面々。
ブームのマイコン自作機をマイ(私の)コンピュータと
して自在に使いこなそうと研究を重ねる、メカ派の人々
だ。右下は森昭助さんの作品。代表の星さんによれば、
将来的には生活日程の調整や献立の作成などを自動化し
て、生活の中にコンピュータを取り入れる方向も考えた
という。〔カメラ・斉藤新助〕





東大阪市 野村勝

マップ

あきはばら地図

by K.TSUKAMOTO

「あきはばら まっぷ」8号をお届けします。

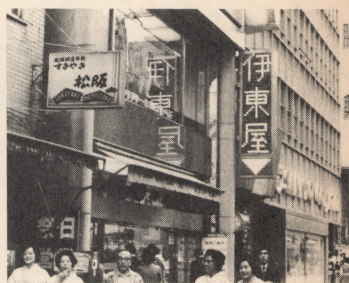
マイコンも「一大ブーム」という感じになってきました。最近では本屋の店先でTK80を売っていたり、デパートでテレビゲームといっしょにマイクロコンピュータのキットを売っていたり……。1年前にこれほどのブームがくると予測した人が、果して何人いたでしょうか。

このようなブームになった原因は、「物みな上る」インフレの中でただひとつLSIの値段だけは大幅に値下りしていること、マイクロコンピュータそのもののもつ特性（産業界への必要性など）がちょうど時代の要請にあっていること、などがあげられますが、なんといってもDIY、つまりDo It Yourself を楽しむ人が増えてきていることが、最大原因

ではないでしょうか？

マイコンの普及で産業界に一大革命が起り、多少とも制御の必要な機械はすべて「インテリジェント化」されるだろうといわれていますが、そのようになったとき、趣味としての「コンピュータ」は、どのような感じになっているのでしょうか。そのころあなたのコンピュータでは、どんなプログラムがRUNしているのでしょうか……

話がややかたくなりましたので、本題にもどります。4月号で紹介されていましたが、4/1～13に池袋の西武デパートの10階で、『マイクロコンピュータ応用によるアマチュア無線機器特集』がひらかれていました。RTTYなどはもちろん、ハムをやっていない人にも面白い内容でした。



ドットマトリクス of 電光掲示板がすぐ目につく9階立てのビルです。伊東屋といって、地下1階から6階まで、全部、文房具や鉄道模型、ラジコンや大工道具、製図用具やインスタントレタリングなどを売っています。

とにかく面白いものがたくさんあってあって見るだけで楽しくなりますし、コルクの板とか、アクリル板、ギアモーターなどマイクロコンに应用する、アイデアひとつでおもしろくなりそうなものでいっぱいです。

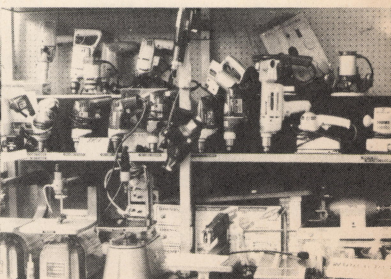
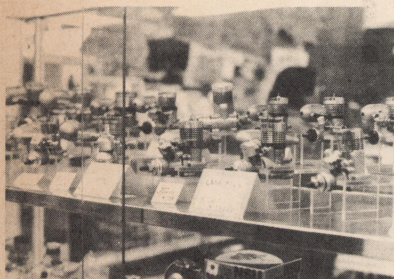
あきはばら すぽっと

NO. 8

今回は、ちょっと趣向を変えて秋葉原を脱出して、GINZAに行きます。という「果して、銀座にマイクロコンピュータ関係の店があったかな？」と首をかしげる人があるかもしれませんが、今回は、マイコ

ン関係でも電気関係の店でもありません……。なっ、なんと文房具屋なのです!!

まず国電ならば有楽町で降りて、銀座方面に歩いて、中央通りとぶつかったところあたりを見まわすと



■次号予告

6月25日発売の次号では、6800用キーボード、自作コンピュータ入力装置、など手作りI/O装置を特集します。ジャーナル・プリンタ、放電プリンタ、オーディオ・カセット・インターフェイス etc. 自作派のあなたにもきっと役立ちます。ご期待ください！

■編集後記

『I/O』は創刊以来、大幅に読者が増えています。新しい読者の方で、バック・ナンバーをご希望の方が非常に多く、コピー・サービスの注文が殺到しております。

コピーは画質が良くなく、かつ高価についてしまい、I/O編集部一同申し訳なく思っております。そこでこのたび、創刊号～第4号までを収めた『合本1』を出すことにしました。価格は1,900円(送料160円)です。ご希望の方は、『I/O』営業部までお申し込みください。

なお、第5号から第7号(前号)までも工学社には在庫が無くなってしまいました。これらは『合本2』に収めますのでご利用ください。『合本2』の発売は6月上旬の予定です。(定価1,900円送料160円)

【申込先】

- ① 現金書留の場合：工学社営業部
- ② 郵便振替口座番号：東京5-22510(株)工学社

BCLブームと同じように、大企業の強力なパワーによって、マイクロコンピュータが大ブームとなる日はそう遠くないと思われれます。考えただけで、わくわくします。

「マイコンは今ブームですか？」とよく聞かれるのですが、私は「ブームではないと思います」と答えることにしています。では何なのか？「マイクロコンピュータは単なるブームではなくて革命であると考えています」

私は今月号で『I/O』の編集長をやめますが、この8カ月の間にいろいろなヒントや率直な意見を聞かせてくださいました多くの筆者や読者の方々に深く感謝いたします。(西 和彦)

■原稿募集

『I/O』はみんなの広場です。以下の各原稿を募集していますので、ぜひあなたも参加して下さい。

- ① イベント、ミーティング、講習会、勉強会 etc. のお知らせ。
 - ② 製作・実験のレポート 原稿用紙(400字詰)3枚くらいにまとめる。図、表はエンピツ書きでOK。写真もぜひ入れて下さい。
 - ③ 「I/Oポート」のマイコン・クラブの紹介(メンバーの写真も！)
 - ④ 秋葉原の情報(お買得品の情報 etc.)
 - ⑤ ソフトウェア道場 プログラムの説明とアセンブラまたはマシン語のリスト、フローチャートも。
- ②～⑤は採用の場合には稿料をさしあげます。
なお、投稿の際には以下のことを必ず記入して下さい。

(イ)現在の所属(ペンネームの場合でも一応ご記入願います。)

(ロ)連絡先(勤務先または自宅)の住所、電話番号。

(ハ)年齢、学年

(ニ)現在所有しているマイコンがあればその名称(例：8080, 6800, SC/MP)

編集部に対するご意見がありましたら、あわせて、お寄せ下さい。

■投稿先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1羽田ビル403 工学社内
日本マイクロコンピュータ連盟「投稿係」

■定期購読のおすすめ

『I/O』は予約購読を原則とします。予約申し込みは半年、1年で、半年以上申し込まれた方は、「マイコン連盟」の会員として登録されます。

- ① 1冊 400円(送料込)
- ② 半年…2,200円(送料込)
- ③ 1年…4,000円(送料込)

■団体割引

なお、5名以上で1年間の予約をする場合は団体会員として、1名当り年間3,500円をお支払い下さい。

■送付方法

- ① 郵便振替《東京2-49427》
 - ② 現金書留
 - ③ 定額小為替
- のいずれか。

■送付先

〒151東京都渋谷区代々木2-5-1羽田ビル403 工学社内
「日本マイクロコンピュータ連盟」

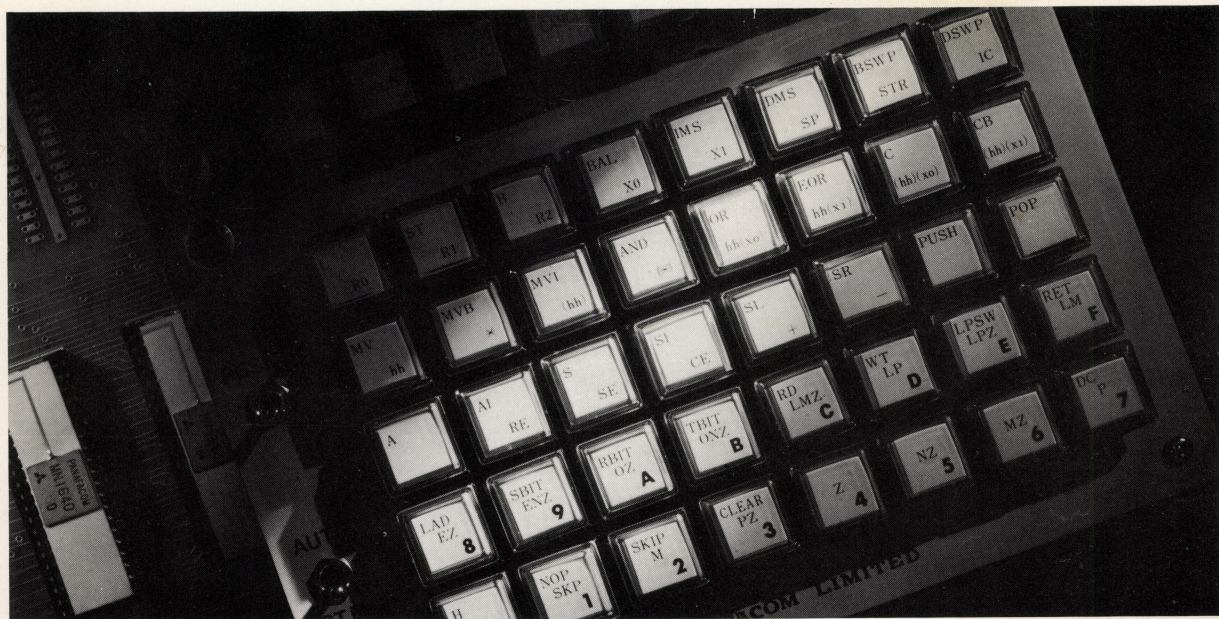


月刊I/O 1977年6月号 第2巻第6号(通巻第8号)
 発行人 星 正明
 編集人 西 和彦
 編集 日本マイクロコンピュータ連盟
 発行所 株式会社 工学社

〒151 東京都渋谷区代々木2-5-1 羽田ビル403 ☎(03)375-5784 振替口座東京5-22510

印刷・製本：藤田印刷 写植：東京写真植字頁物印刷センター／太田写真植字社

プログラムはアセンブラでダイレクトイン! 16ビットマイコンキット新登場



新時代の多様なアプリケーションニーズに応える16ビットマイクロコンピュータPFL-16Aを生み出したPANAFACOMの技術が、いま、16ビットで初めてのマイクロコンピュータキットLKIT-16を皆さまにお届けします。16ビットならではの豊富な機能とすぐれた学習効果が得られるLKIT-16。プログラムを機械語に変換することなく入力できるなど数々の特長をそなえた本格的マイクロコンピュータキットです。

- 簡易アセンブラ入力用のキーボードつき。アセンブラ言語の学習用として最適です。
- デバッグ時のストップやブレイク機能など、スタンドアロンシステムのコンソールパネルに匹敵する機能があります。
- 開発したプログラムを市販のカセットレコーダーで録音・保管することができます。
- ユーザプログラムで割り込みレベルを設定すれば多重処理が可能です。
- インターバルタイマー内蔵。プログラムによるタイムカウントは不要です。

●主な仕様

CPU MN1610 (16ビット並列処理)
ROM MB8518 1.0K語(最大2.0K語)
RAM MB8111 0.5K語(最大1.0K語)
I/Oポート MN1630 キーボード接続用に使用 オプションにより8bit×1、16bit×1の入出力可
電源(別売)
+5V(1.9A)、+12V(0.3A)、-5V(0.1A)
※消費電流はオプション実装時

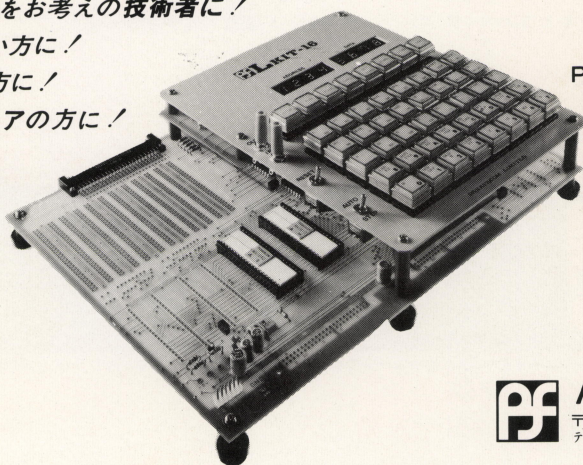
★実験や評価へのマイコン利用をお考えの技術者に！

★プログラミングをマスターしたい方に！

★ハードウェア技術者をめざす方に！

★マイコンに興味をもつアマチュアの方に！

完全キット・詳細マニュアル付



LKIT-16に関する

ご質問・ご相談を承ります。

PANAFACOMサポートセンタ

●当社営業部

TEL(03)438-0311(代表)

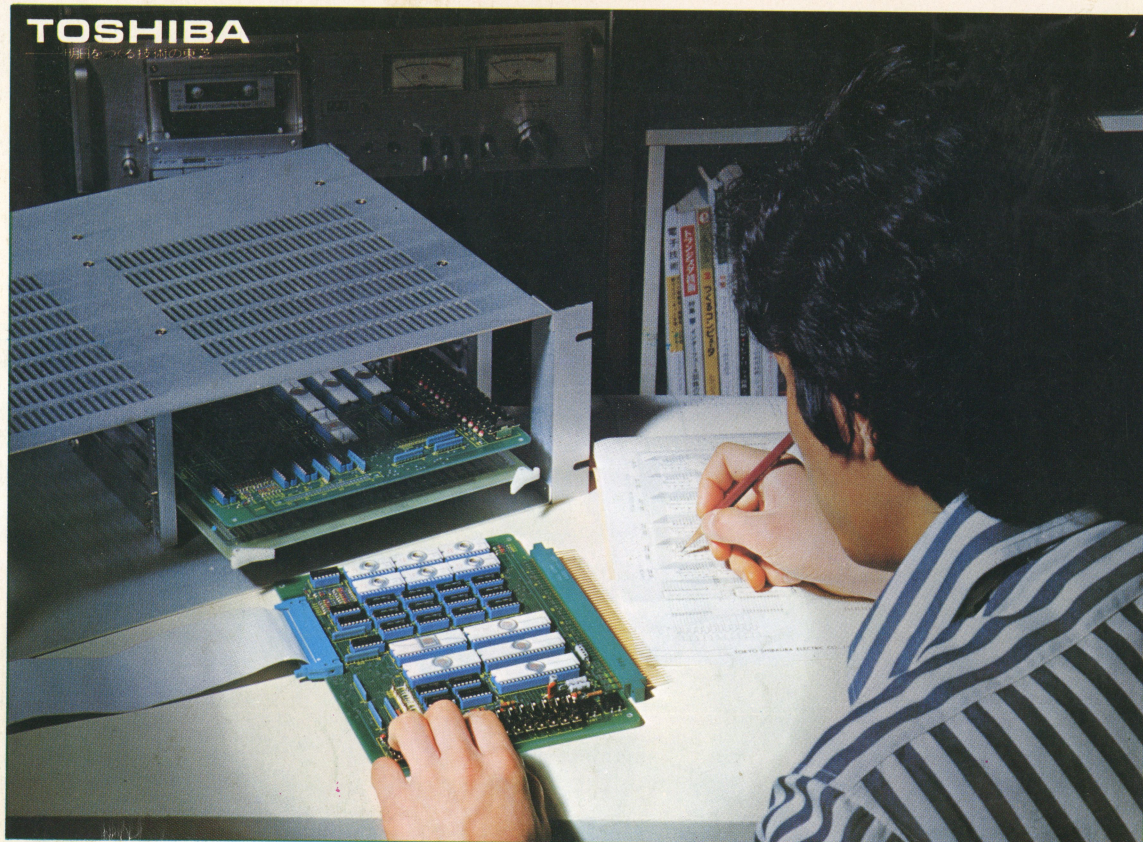
平日(月曜～金曜)9:00～17:00



パナファコム株式会社

〒105 東京都港区新橋6-17-15(ナショナルビル別館)
テレックス (246) 8160 TEL (03) 438-0311(代表)

TOSHIBA



I/O

昭和52年6月号

第2巻第6号 通巻8号 昭和52年6月1日発行(毎月1回1日発行)
昭和52年1月11日 第三種郵便物認可

このボードから、 マイコン・ライフが始まります。

新発売!!

手作りマイコン・キットTLCS-12A EX-12/5は、数時間でだれにでも組立てられる完全部品キットです。

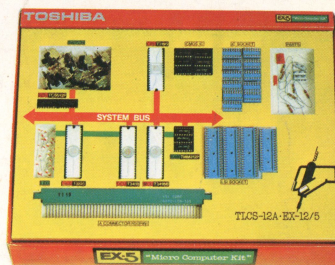
マイコンを自分の手で作るという楽しみも、もちろんありますが、このEX-12/5には、組立後にアイデアを生かして限りなくシステムを発展できるという楽しみがあります。EX-12/5で、あなたもマイコン・ライフをはじめませんか。

〈応用例〉

競馬ゲーム/ディジタルクロック/電子オルゴール/TTY接続/電光表示板/電子ルーレット/電子スロットマシン/モールスコンバータ/オーディオカセット接続/ビデオゲーム/OEM組込用etc.



東芝ワンボード・マイクロコンピュータ・キット——TLCS-12A・EX-12/5



標準価格77,000円

EX-5

“Micro Computer Kit”

Toshiba
東芝

お問合せは 東京芝浦電気株式会社半導体事業部マイクロコンピュータ営業企画部 〒210 川崎市幸区堀川町72 TEL (044)522-2111(大代)

定価 300円

